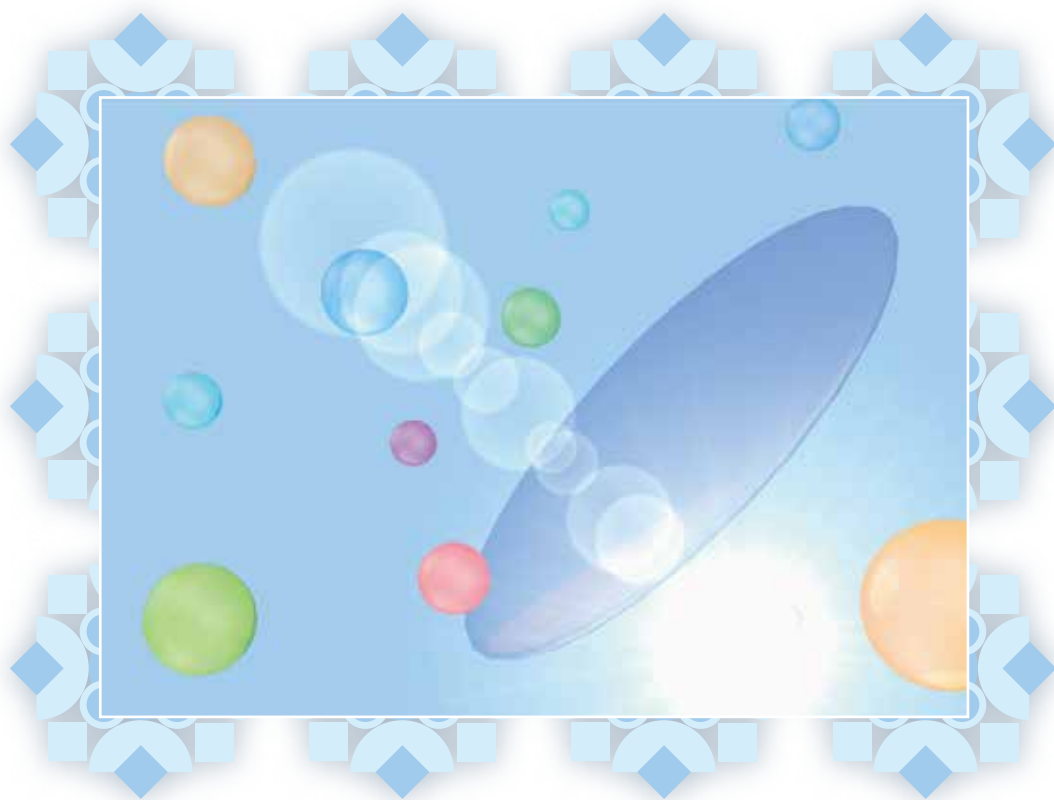


広島県のがん登録

(平成27年集計)



令和元年10月

広島県
一般社団法人 広島県医師会
公益財団法人 放射線影響研究所

御 挨 拶

がんは、昭和54（1979）年以降39年連続して本県の死亡原因の第1位という状況が続いており、今もなお、高齢化の進行等を背景に、がんによる死亡者数は増加しています。

このような状況の中、効果的ながん対策を推進するため、県内のがん罹患数やその特性を把握し、予防活動の有効性及び医療水準の評価等を行うことを目的に、県では、平成14（2002）年10月から「広島県地域がん登録」を一般社団法人広島県医師会と公益財団法人放射線影響研究所の協力の下、実施してまいりました。

この間、両法人や県内医療機関の皆様の多大な御尽力により、本県のがん登録は、高い精度を有し、がん対策に欠くことのできない基礎資料となっています。

また、平成28（2016）年1月には、「がん登録等の推進に関する法律」が施行され、「全国がん登録」がスタートしたことにより、国、都道府県及び関係医療機関等が協力してがん情報を収集、保存、活用する体制が構築されました。

県としましては、平成30（2018）年3月策定の「広島県がん対策推進計画（第3次）」を進めるにあたり、この貴重ながん登録情報を有効に活用し、「がん対策日本一」の実現に向けた取組を推進してまいります。

終わりに、この報告書の発行に当たり御尽力をいただいた皆様に心より感謝を申し上げますとともに、医療関係者や行政関係者の皆様には、がん登録情報を御活用いただき、それぞれのお立場からがん対策に取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

令和元（2019）年10月

広島県知事 湯崎 英彦

「広島県のがん登録（平成27年集計）」に寄せて

「広島県地域がん登録」事業は、平成14年（2002）から本県独自の取り組みとして始まり、今回、平成27（2015）年集計として14回目の報告書を取りまとめました。その後、平成28年（2016）1月から「全国がん登録」に移行したため、本報告書がこの事業としては最後の発行となります。

この間を振り返りますと、平成17年（2005）から広島県腫瘍登録事業と地域がん登録データの一体化、平成20年（2008）には遡り調査を開始いたしました。平成21年（2009）には広島市地域がん登録と資料相互利用の協定を結ぶなど積極的に登録精度向上に向けた取り組みを進めてまいりました。また、平成25年（2013）には5年生存率を発表するなど、より精度の高い登録情報を実現することにより十分ながん対策に利用できる基礎データを提供してきたと自負しております。

このように、広島県がん登録がここまで高い精度を成し遂げることができたのは、ひとえに日々の登録業務に携わっていただいている各医療機関の皆様のおかげであります。今回一つの節目を迎えましたが、皆様に改めて心から御礼申し上げます。また、引き続き全国がん登録へご協力いただき、がん対策立案に必要な基礎データの作成へご支援いただきたく存じます。

これにより、全国データとの比較が可能になるため、さらなるがん対策の充実が望まれます。本会といたしましても県行政および関係機関と連携し、これらの貴重なデータが最大限利活用され、がん対策の充実に繋がるよう取り組んで参ります。

がん対策に寄与する基礎データであるがん登録事業に、今後とも皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和元（2019）年10月

一般社団法人広島県医師会会長 平松 恵一

「広島県のがん登録（平成27年集計）」に寄せて

平成27年集計の本報告書は、広島県地域がん登録としての最後の報告書となります。そして平成14年（2002）から平成27年（2015）までの13年間、広島県地域がん登録として収集してきたデータの集大成でもあります。広島県地域がん登録では、医療機関からの届出データ、広島市地域がん登録からの採録手法により収集してきたデータ、広島県腫瘍登録からの病理学的診断データの集約により作成され、極めて精度の高いデータ集計を可能としてきました。日頃、がん登録資料の届出や遡り調査にご協力いただいている医療機関の皆様、本事業を共同で遂行してくださっている広島県医師会地域がん登録室の皆様、広島県腫瘍登録事業を通して病理学的診断情報をご提供いただいた病理医の先生方、さらに各施設病理部の皆様のご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。

広島県がん対策推進計画－第3次（平成30（2018）～35（2023）年度）も掲げているように、近年は小児・AYA（思春期・若年成人）世代のがん患者への支援が進められています。本報告書では、新たに小児がんに関する集計を追加しました。これから広島県で毎年50人から70人の子どもさんががんと診断され、白血病やリンパ腫、頭蓋内腫瘍がその多くを占めていることがわかりました。その他にも小児がんの種類は多様であり、それぞれの患者さんやその家族への状況に則した支援が必要とされています。本報告書での集計がその一助となることを願います。

放影研は、平成28年（2016）から開始した全国がん登録についても、広島県よりの事務委任のもと、広島県がん登録室としてがん登録業務を遂行して参ります。これまでに蓄積した精度の高い広島県のがん登録資料と、全国がん登録資料が、広島県のがん対策に十分に活用されるよう貢献できればと考えております。またがん登録情報を取り扱う上で個人情報保護についても、細心の注意をもって取り組んで参ります。

当研究所の使命である放射線被曝とがん罹患の関連を明らかにするためにもがん登録データは大変貴重な資料です。これらのがん登録資料を活用させていただき、がん罹患に関与するさまざまな因子を明らかにするための研究に邁進する所存です。そのためには皆様のご協力、ご理解が必須であります。なにとぞよろしくお願い申し上げます。

令和元（2019）年10月

放射線影響研究所理事長 丹羽 太貫

目次

I	広島県地域がん登録の概要	1
	1. 目的	1
	2. 経緯	1
	3. 方法	2
	(1) 資料の収集方法（平成27年（2015）診断まで）	2
	(2) 登録対象	2
	(3) 登録作業	3
	(4) 集約作業	3
	(5) 罹患・死亡集計	7
	(6) 相対生存率算出方法	8
	(7) データのバックアップ	8
	4. 用語の説明	8
II	平成27年（2015）の結果	13
	1. がん死亡	13
	(1) 部位別がん死亡数	13
	(2) 全国との比較	14
	2. がん罹患	15
	(1) 登録精度（上皮内がんを除く）	15
	(2) 部位別がん罹患数および罹患割合	17
	(3) 年齢階級別がん罹患率	19
	(4) 発見経緯	23
	(5) 進展度	24
	(6) 受療割合	26
	(7) 二次保健医療圏別の標準化罹患比（上皮内がんを除く）	29
	(8) 小児がん	31
	3. 5年相対生存率（平成22年（2010）診断）	33
	4. 罹患（罹患数、年齢調整罹患率）と死亡（死亡数、年齢調整死亡率）の年次推移（平成15年（2003）～平成27年（2015））	36
	5. 登録精度指標の推移	39
III	おわりに	40
IV	付表	
	表1-A 罹患数、罹患割合（%）、粗罹患率（人口10万対）、年齢調整罹患率（人口10万対）及び累積罹患率（人口100対）：部位別、性別 上皮内がんを除く	41
	表1-B 罹患数、罹患割合（%）、粗罹患率（人口10万対）、年齢調整罹患率（人口10万対）及び累積罹患率（人口100対）：部位別、性別 上皮内がんを含む	42
	表2-A 年齢階級別罹患数、罹患割合（%）：部位別、性別 上皮内がんを除く	43
	表2-B 年齢階級別罹患数、罹患割合（%）：部位別、性別 上皮内がんを含む	44
	表3-A 年齢階級別罹患率（人口10万対）：部位別、性別 上皮内がんを除く	45
	表3-B 年齢階級別罹患率（人口10万対）：部位別、性別 上皮内がんを含む	46
	表5-1A 進展度・総合（%）：部位別 上皮内がんを除く	47
	表5-1B 進展度・総合（%）：部位別 上皮内がんを含む	48
	表5-2A 進展度・治療前（%）：部位別 上皮内がんを除く	49
	表5-2B 進展度・治療前（%）：部位別 上皮内がんを含む	50
	表5-3A 進展度・術後（%）：部位別 上皮内がんを除く	51
	表5-3B 進展度・術後（%）：部位別 上皮内がんを含む	52
	表6-A 受療割合（%）：部位別 上皮内がんを除く	53
	表6-B 受療割合（%）：部位別 上皮内がんを含む	54
	表7-A 観血的治療の範囲（%）：部位別 上皮内がんを除く	55

表7-B	観血的治療の範囲 (%) : 部位別 上皮内がんを含む	56
表8-A	精度指標 : 部位別、性別 上皮内がんを除く	57
表8-B	精度指標 : 部位別、性別 上皮内がんを含む	58
表9	死亡数、死亡割合 (%)、粗死亡率 (人口10万対)、年齢調整死亡率 (人口10万対) 及び累積死亡率 (人口100対) : 部位別、性別	59
表10	年齢階級別死亡数、死亡割合 (%) : 部位別、性別	60
表11	年齢階級別死亡率 (人口10万対) : 部位別、性別	61
表12	5年相対生存率 (%) : 部位別、性別	62
表13	5年相対生存率 (%) : 主要部位別、性別、進展度・総合別	63
付表1	がん罹患数及び罹患率 : 詳細部位別、性別	65
付表2	がん死亡数及び死亡率 : 詳細部位別、性別	67
付表3-A	受療割合詳細 (%) : 部位別 上皮内がんを除く	69
付表3-B	受療割合詳細 (%) : 部位別 上皮内がんを含む	70
付表4-A	医療圏別、保健所別罹患数 : 部位別、性別 上皮内がんを除く	71
付表4-B	医療圏別、保健所別罹患数 : 部位別、性別 上皮内がんを含む	72
付表4-C 1	標準化死亡比 (全国との比較) 部位別、性別	73
付表4-D	二次保健医療圏別標準化罹患比 (広島県との比較) : 部位別、性別	74
付表5-A	市区町村別罹患数 : 部位別、性別 上皮内がんを除く	75
付表5-B	市区町村別罹患数 : 部位別、性別 上皮内がんを含む	76
付表6-1	罹患数の年次推移	77
付表6-2	年齢調整罹患率の年次推移	77
付表6-3	死亡数の年次推移	77
付表6-4	年齢調整死亡率の年次推移	77
付表7-1	小児がん年齢階級別罹患件数 (2015年、0-14歳)	78
付表7-2	小児がん診断年別件数 (2011年~2015年) 0-14歳 性状3 (悪性) のみ	79

V 参考資料

1. 二次保健医療圏	81
2. 広島県地域がん登録届出票	82
(1) 届出票 (平成18年まで)	82
(2) 届出票 改訂版 (平成19年から)	83
(3) 届出票と届出票の書き方 第3版 (平成22年1月から)	84
3. 広島県地域がん登録届出票 (平成18年まで) 項目と地域がん登録標準登録票項目の対応表	91
4. 地域がん登録標準登録票項目と全国がん登録システム登録票項目の対応表	96
5. 広島県腫瘍登録データと地域がん登録標準登録票項目の対応表	98
6. 広島県・広島市地域がん登録資料の相互利用に関する協定書	100
7. 広島県医師会 広島県地域がん登録運営委員会委員名簿	102
広島県地域がん登録システム推進事業実施要領	103
広島県地域がん登録システム推進事業資料利用審査委員会設置要領	107
広島県地域がん登録資料の利用手続要項	108

I 広島県地域がん登録の概要

1. 目的

広島県地域がん登録とは、広島県民に発生したがんの診断から治癒、または死亡にいたるまでの情報を多方面から収集し、個々の患者ごと、さらに個々のがんごとに集約する仕組みのことである。これらの情報を使用して、がん予防の推進、がん医療の向上を図り、県民の健康に役立てることを目的としている。

2. 経緯

広島県地域がん登録のこれまでの経緯を示す。

平成14年（2002）10月	広島県地域がん登録システム推進事業を開始
平成17年（2005）4月	広島県腫瘍登録（いわゆる病理登録）と一体化。病理診断に基づく詳細ながん情報の収集を開始
平成19年（2007）1月	第3次対がん総合戦略研究事業「がん罹患・死亡動向の実態把握の研究」班（以下、祖父江班という）が推奨する標準登録票項目を採用し、届出票を改訂（第2版） 祖父江班が提供する標準データベースシステム（DBS）導入 （注：標準DBSは平成23年（2011）に祖父江班から独立行政法人国立がん研究センターに譲渡された）
平成20年（2008）7月	遡り調査開始 祖父江班の全国がん罹患モニタリング集計に参加を開始
平成21年（2009）8月	広島市地域がん登録・広島県地域がん登録の資料相互利用の協定書を締結 広島市で収集された情報と相互利用することで、より精度の高いがん統計を整備することを目指す
平成22年（2010）1月	標準登録票項目の改訂に伴い、届出票を改訂（第3版）
平成24年（2012）1月	住基ネットによる診断から5年後の生存確認調査開始（平成18年（2006）診断～）*
平成25年（2013）5月	5年相対生存率集計を掲載（平成18年（2006）診断～）
平成28年（2016）1月	「がん登録等の推進に関する法律」施行 全国がん登録開始（平成28年（2016）診断～） 広島県において全国がん登録DBS都道府県がんデータベース導入（以下、都道府県がんデータベースという） 平成24年（2012）診断までの広島県地域がん登録データを移行
平成30年（2018）3月	平成25年（2013）診断症例を都道府県がんデータベースで集計
令和元年（2019）10月	小児がん集計を掲載（平成27年（2015）診断～）

* 国立がん研究センターが全国の死亡者情報と照合した5年相対生存率が提供されることになったため、生存確認調査は、平成27年（2015）1月（平成21年（2009）診断）で終了した。

3. 方 法

(1) 資料の収集方法（平成27年（2015）診断まで）

1) 広島県地域がん登録（臨床登録）

①広島県地域がん登録届出票

広島県内の医療機関から、広島県地域がん登録届出票に一人の患者の原発部位ごとにがんの情報を記載して届け出る、届出方式である。医療機関からの届出は、初回治療時の退院時および死亡退院時であり、広島県医師会へ追跡可能なゆうパックで郵送される。

②人口動態調査死亡票

人口動態調査において作成された人口動態調査死亡票（以下、死亡票という）について目的外利用の許可を得て、広島県内で作成された転写書類を入手している。

2) 広島県腫瘍登録（病理登録）

広島県内の医療機関および検査センターから、診断した腫瘍について、病理診断依頼箋および病理診断報告書の写しと悪性についてはそれを代表する組織プレパラートを広島県医師会に届け出る、届出方式である。これらの腫瘍情報は広島県腫瘍登録実務委員会のメンバーである病理医が国際疾病分類－腫瘍学第3版（以下、ICD-O-3という）により、腫瘍の部位と組織診断をコード化する。さらに腫瘍の病期、原発巣、標本の採取方法（手術あるいは生検）の情報についてもコード化を行う。コード化するには、必要に応じて病理医がプレパラートを鏡検して組織診断を確認している。これらの情報は、広島県医師会にて入力され、（公財）放射線影響研究所内のデータベースに保管される。その後、1年に1度、約1年分のデータを広島県地域がん登録データベースへ移行されている。平成25年（2013）診断症例からは、都道府県がんデータベースに移行されている。

3) 広島市地域がん登録

広島市地域がん登録では、広島市内とその周辺の医療機関の協力を得て、委託先である（公財）放射線影響研究所の職員が医療記録からがんの診療記録を原発部位ごとに採録している。これらの情報はデータベースに登録され、広島県地域がん登録データと相互利用されている。

(2) 登録対象

1) 広島県地域がん登録（臨床登録）

①広島県地域がん登録届出票

診断時住所が広島県内で、上皮内がんを含む悪性腫瘍（ICD-O-3の性状2または3）、および中枢神経系腫瘍（脳・脊髄・髄膜）は良性・悪性にかかわらず登録対象としている。

②人口動態調査死亡票（死亡票）

死亡票において、I欄に「がん」（ICD-O-3の性状2または3）もしくはその疑いがあるもの、また、頭蓋内は性状にかかわらず「腫瘍」の記載のあるものを登録対象としている。

I欄に「腫瘍」の記載のあるもので、肝および肝内胆管・膵・気管・気管支および肺・腎・膀胱は悪性腫瘍とみなし、登録対象としている。

2) 広島県腫瘍登録（病理登録）

広島県腫瘍登録で収集した情報のうち、上記広島県地域がん登録の登録対象となるものを対象としている。

3) 広島市地域がん登録

広島市地域がん登録の登録対象は、診断時住所が広島市内で、その他の登録要件は広島県地域がん登録の登録対象と同様である。

(3) 登録作業

医療機関から提出された届出票について、がんの原発部位および病理診断情報をICD-O-3でコード化し、入力作業を行った。平成24年（2012）診断までの届出票は標準DBSを用い、平成25年（2013）診断症例からは全国がん登録DBSを用いて入力作業を行い都道府県がんデータベースに登録した。

平成24年（2012）までの死亡票に記載された個人識別情報と死亡情報について、標準DBSを用いて入力した。死亡票中に腫瘍の記載があれば、腫瘍情報についても届出票同様ICD-O-3でコード化し、標準DBSを用いて入力し登録した。平成25年（2013）死亡症例からは、全国がん登録DBSを用いて入力し、死亡票と既登録情報との照合の作業は、国立がん研究センターが行った。

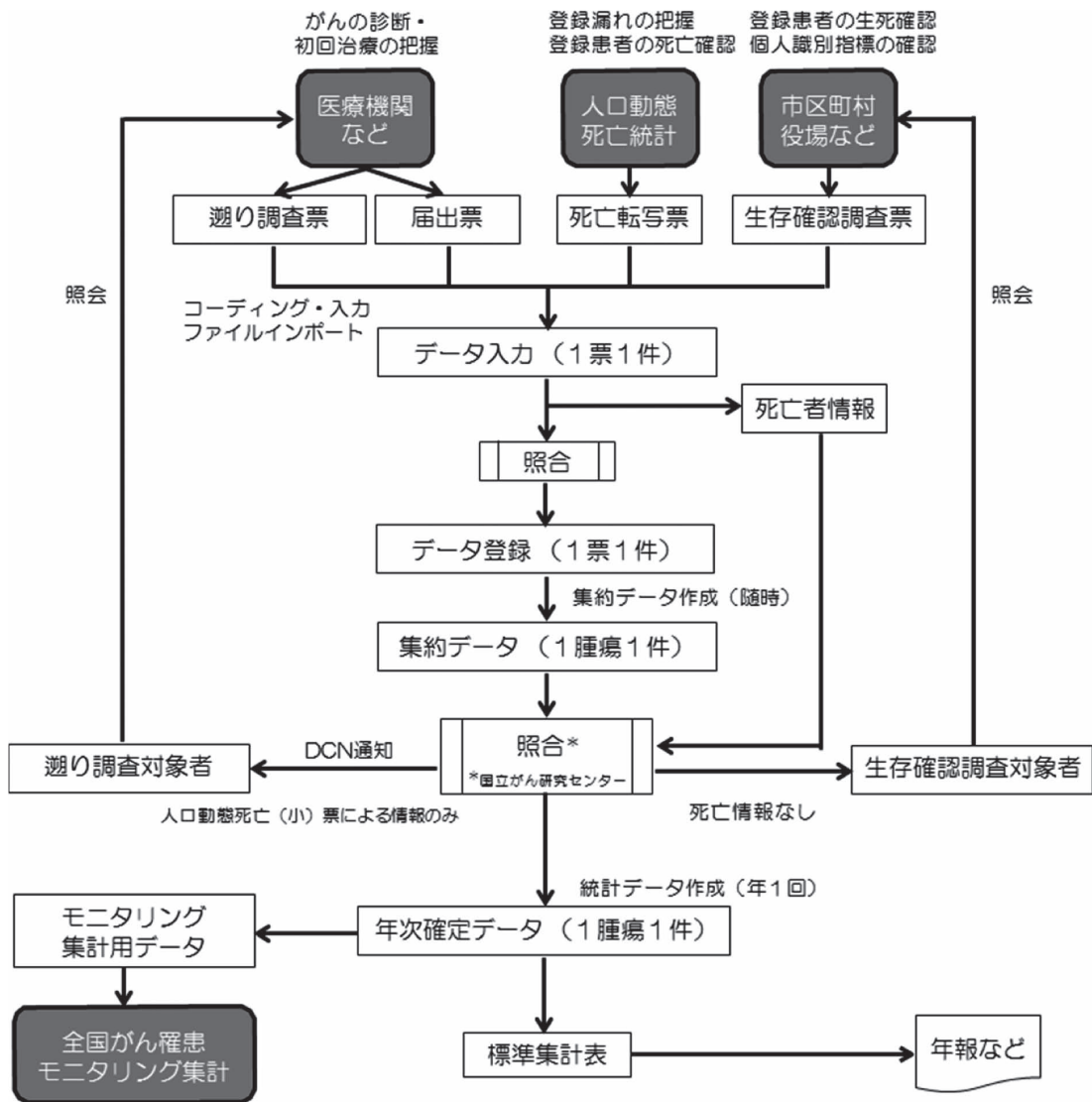
(4) 集約作業

平成27年（2015）のがん罹患統計では、広島県地域がん登録届出票と広島県腫瘍登録用病理診断報告書の写しのうちICD-O-3において性状コードが2（上皮内がん）または3（悪性）のものおよび中枢神経系腫瘍（脳・脊髄・髄膜）は良性・悪性にかかわらず都道府県がんデータベースを用いて集約作業を行った（図A）。

入力した患者について、以前に登録されたことがある患者かどうかの照合を行い（個人同定）、その後、原発部位について、1腫瘍1件の情報として集約を行った。多重がんの判定についてはIARC（International Agency for Research on Cancer）の多重がんの判定基準に基づき判定を行った。さらに、国立がん研究センターにおいて、死亡票（平成27年（2015）死亡症例）の原死因にがん記載された者と都道府県がんデータベースの照合が行われた。そのうち、初めて死亡票でがん情報が登録されたものについて国立がん研究センターより広島県に通知され、それらの対象者に対して、原発部位、病期、治療方法などの情報を詳しく得るために、遡り調査を実施した。

遡り調査については、平成27年（2015）の死亡情報で初めて登録された症例のうち、死亡場所が病院、かつ、死亡時住所が県内の患者である959件に対して遡り調査を実施し、919件（回収率は95.8%）が返送された。有効回答数は850件であった。遡り調査の回答を登録後、最終的に国立がん研究センターですべての資料の集約作業が行われ、年次確定データが作成された。

平成25年（2013）診断症例から集約方法、集計方法が全国がん登録方式へ変更された。この方式変更により、罹患数の結果に影響を受ける可能性がある。国立がん研究センターより提供された、変更項目、主な変更事項、想定される罹患数への影響について表Aから表Cに示す。



図A 広島県地域がん登録における登録作業の流れ

表A 全国がん登録方式への変更に伴う集計値への影響①

(2013年診断症例より既に影響あり)

変更項目	主な変更事項	想定される罹患数への影響	罹患数の変化	
			従前 DCN 割合： 低い地域	従前 DCN 割合： 高い地域
1 DCN、DCO とするがんの範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・死亡票からルールに従い一つのがんのみ取得(2016年以降) ・原死因のみ取扱 ・ICD-10 による DCN、DCO とするがんの範囲を決定 (ICD-O-3 かつ標準方式による当該範囲決定との差異) 	<ul style="list-style-type: none"> ・一つのがんのみを取得するため DCN、DCO とするがんの範囲としては、罹患数減少の方向へ (2016年以降) ・原死因のみを扱うため DCN、DCO とするがんの範囲としては、罹患数減少の方向へ影響する影響の程度は、登録の量的精度に依存する (DCN 割合が高い場合、従前の DCN 対象と比べて少なくなるので、罹患数減少の程度が大きい) ・ICD-10 で DCN、DCO とするがんの範囲を決定するため、ICD-O-3 かつ標準方式による当該範囲決定との違いが生じ、罹患数に影響する 	↓	↓↓
2 集計時に利用する罹患日の定義	罹患日定義：生存率用に統一 (遡り調査による届出の罹患日を採用)。罹患日－罹患率用、罹患日－生存率用運用の廃止	<ul style="list-style-type: none"> ・罹患数減少の方向へ影響する。影響の程度は、登録の量的精度に依存する。(DCN 割合が高く、かつ DCN と DCO の割合の差が大きく DCO 割合が低い場合、DCN 対象が最新罹患集計年以前のいずれかで集計されるため、最新罹患集計の罹患数減少の程度が大きい) 	↓↓	↓↓ ↓
3 固定データとの集約不可①	届出票に対し、照合を実施し、同一人物が見つかった時点で、固定データと集約せずにカウントする	<ul style="list-style-type: none"> ・移行期のみ過去の罹患数への影響 ・届出票のがんと同じがんの届出があっても、集約できないため、2重にカウントされる 	↑	↑
4 全国照合の実施	全国照合及び国がんによるがん死亡票 (G 票・C 票) 照合の結果、他県入力された自県在住者の診断、死亡症例がカウントされる	<ul style="list-style-type: none"> ・罹患数増加の方向へ影響する。影響の程度は、当該県での患者の流動性に依存する。2015年までは、他県在住者の届出を入力するか否かは都道府県の判断によるため、増減傾向は不安定である 	↑	↑

表B 全国がん登録方式への変更に伴う集計値への影響②

(主として2016年診断症例以降)

	変更項目	主な変更事項	想定される罹患数への影響	罹患数の変化	
				従前 DCN 割合： 低い地域	従前 DCN 割合： 高い地域
1	届出対象の「がん」の範囲の変更	<ul style="list-style-type: none"> ・ C70.1 脊髄膜、C72.0 脊髄、C72.1 馬尾の性状0、1の腫瘍 ・ C56.9 卵巣の性状1の腫瘍 ・ 性状1の GIST →登録対象として追加 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浸潤がん（性状3）、ICD-10のCコードのみの罹患集計値については変わらない ・ 詳細集計において追加された登録対象が集計される 	↑	↑
2	DCNの確定時期	DCN対象決定時期：診断年+2年の6月頃（一斉に決定）	・ DCN対象決定時期を全国がん登録方式より長期にしていた場合、DCN割合は高くなり、罹患数減少の方向に影響する	-	-

表C 全国がん登録方式への変更に伴う集計値への影響③

(累積データ等に及ぼす影響)

	変更項目	主な変更事項	想定される罹患数への影響	罹患数の変化	
				従前 DCN 割合： 低い地域	従前 DCN 割合： 高い地域
1	部位と組織が同じ上皮内癌と浸潤癌の多重がん判定規則	多重がんの判定基準：時期にかかわらず、上皮内癌と浸潤癌がある場合は最古の浸潤癌の一つにする	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最新罹患集計の1年間の罹患数には影響はない ・ 数年後に遡ってある年の罹患数をみた場合、全国がん登録では、一部の上皮内癌の登録が消えるため、上皮内癌の罹患数は減少する 	↓	↓
2	固定データとの集約不可②	遡り調査として、照合を実施し、同一人物が見つかった時点で、固定データに届出票が確認できれば調査対象から除外する	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移行期のみ過去の罹患数への影響 ・ 遡り調査において、死亡票のがんと異なるがんの届出があっても対象外となるため、死亡票のがんはDCOにも、過去の罹患にもならず、カウントされない 	↓	↓

表Aから表Cは、「都道府県がんデータベースシステム出力の2013年罹患数について」（国立がん研究センターがん対策情報センターがん登録センター全国がん登録室作成）から提供

(5) 罹患・死亡集計

国立がん研究センターが、平成30(2018)年10月4日に作成した年次確定データに基づき、原発がんの罹患について集計し、集計値が広島県に提供された。罹患および死亡の集計対象は、広島県内住所(広島県内住所不明および性別不詳を含む)かつ疑診でない原発性の悪性腫瘍および上皮内がん(ICD-10; C00-C96, D00-D09)である。「上皮内がん」の定義は25ページを参照のこと。

がん死亡統計については、厚生労働科学研究費補助金第3次対がん総合戦略研究事業「がんの実態把握とがん情報の発信に関する研究」平成28年度個別報告書「都道府県別がん死亡(2015年)」のデータを用いて国立がん研究センターより提供された。なお、この死亡データは日本における日本人死亡である。本報告書における表記は国立がん研究センターより提供された集計表の表記に準じる。

小児がん(0~14歳)は上記年次確定データに基づき、国際小児がん分類第3版(ICCC-3)を用いて集計した。小児がんの集計では、骨髄異形成症候群と頭蓋内新生物の良性および性状不詳の腫瘍を含めた。

罹患率、死亡率の集計には、国立がん研究センターがん対策情報センターがん情報統計部と国立社会保障・人口問題研究所との共同開発により作成された平成27年(2015)都道府県別人口が用いられた。この都道府県別人口は、国勢調査の性、年齢階級別の総人口、日本人人口より年齢不詳を按分し、平成17年(2005)、平成22年(2010)の国勢調査より平成27年(2015)の人口を外挿法により求められたものである。罹患率算出には総人口、死亡率算出には日本人人口を用いている。

標準化死亡比の算出においては、人口動態統計に基づく日本人年齢階級別死亡率と国立がん研究センターから提供された広島県の部位別死亡数および広島県日本人人口を用いた。

二次保健医療圏別の標準化罹患比の算出には、国立がん研究センターから提供された二次保健医療圏別部位別罹患数と、(公財)放射線影響研究所が平成27年(2015)の国勢調査人口(総人口)を用いて、性別、同一年齢階級を求めた平成27年(2015)二次保健医療圏別人口(表D)を用いた。なお、年齢不詳人口については考慮していない。

表D 平成27年(2015) 広島県および二次医療圏別の性別、年齢階級別人口

二次保健医療圏		合計	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44
男性	広島県	1,376,211	61,293	64,418	66,613	69,783	66,079	71,845	79,528	90,654	109,134
	広島	659,647	31,388	32,253	32,907	34,013	31,134	35,660	39,679	46,046	56,033
	広島西	68,146	2,932	3,192	3,354	3,232	2,816	3,339	3,857	4,143	4,982
	呉	122,200	4,392	4,779	5,068	5,818	5,794	6,354	6,693	7,290	9,068
	広島中央	114,631	5,044	5,304	5,385	7,479	9,419	6,072	6,704	7,414	8,539
	尾三	119,746	4,506	5,052	5,537	5,543	4,651	5,479	6,192	6,871	8,215
	福山府中	248,955	11,422	11,957	12,387	11,894	10,776	13,190	14,369	16,503	19,549
	備北	42,886	1,609	1,881	1,975	1,804	1,489	1,751	2,034	2,387	2,748
	女性	広島県	1,467,779	58,872	61,489	63,205	65,793	63,205	68,493	77,292	89,693
広島	705,487	30,039	31,019	31,401	32,824	32,627	36,114	40,397	47,073	56,776	
広島西	74,625	2,807	2,871	3,044	3,257	3,196	3,389	3,835	4,184	5,076	
呉	130,691	4,244	4,613	4,869	5,216	5,107	5,040	5,444	6,571	8,333	
広島中央	112,694	4,851	5,126	5,053	5,905	6,346	5,415	5,985	6,773	7,994	
尾三	131,411	4,396	4,782	5,144	5,244	4,321	4,850	5,730	6,634	8,218	
福山府中	265,142	10,959	11,352	11,821	11,566	10,215	12,156	14,058	16,170	19,436	
備北	47,729	1,576	1,726	1,873	1,781	1,393	1,529	1,843	2,288	2,544	
二次保健医療圏		45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85+	
男性	広島県	91,623	82,494	80,851	91,717	108,390	82,663	60,555	44,181	35,847	
	広島	47,375	41,450	37,570	40,752	48,495	36,518	26,196	17,790	13,664	
	広島西	4,333	3,991	4,424	5,296	6,015	4,398	3,114	2,350	1,977	
	呉	7,616	7,008	6,898	8,371	11,063	9,225	6,847	5,103	3,952	
	広島中央	7,221	6,612	6,117	6,907	8,118	6,205	4,197	3,182	2,544	
	尾三	6,965	6,747	7,951	9,408	10,983	8,323	6,475	5,395	4,622	
	福山府中	15,738	14,384	14,901	17,405	19,764	15,346	11,389	8,040	6,662	
	備北	2,375	2,302	2,990	3,578	3,952	2,648	2,337	2,321	2,426	
	女性	広島県	92,295	84,126	83,818	95,722	115,952	95,573	76,704	68,436	86,139
広島	47,833	41,620	38,902	42,947	52,518	42,697	32,533	27,171	33,208		
広島西	4,510	4,379	4,914	5,623	6,323	4,785	4,016	3,614	4,540		
呉	7,536	7,071	7,330	8,664	12,107	10,789	9,000	8,215	9,873		
広島中央	6,861	6,415	6,278	6,937	8,517	6,785	5,210	4,760	6,343		
尾三	7,120	7,354	8,061	9,751	11,530	9,753	8,473	8,430	10,990		
福山府中	16,198	14,880	15,406	18,346	21,026	17,503	14,125	12,443	15,549		
備北	2,237	2,407	2,927	3,454	3,931	3,261	3,347	3,803	5,636		

注) 本報告書の医療圏別標準化罹患比の算出には、合計および年齢不詳の人口は用いていない。

(6) 相対生存率算出方法

国立がん研究センターが平成30（2018）年10月4日に作成した年次確定データに基づき、平成22年（2010）診断患者における5年相対生存率が、広島県に提供された。これまで県外転出などは、生死の追跡ができなかったが、平成25年（2013）死亡から国立がん研究センターが全国の死亡票（死因を問わない）と照合することにより全国レベルで死亡の把握が可能となった。

1) 集計対象

相対生存率集計対象は、平成22年（2010）診断患者のうち、次の（ア）から（エ）を除くものである。

- （ア）死亡情報のみで登録された患者（DCO 症例）
- （イ）悪性以外、大腸の粘膜がんを含む上皮内がん
- （ウ）多重がんのあるケースでは第2がん以降のがん
- （エ）年齢不詳および100歳以上の症例

なお、平成28年（2016）1月報告（平成20年（2008）5年相対生存率）まで集計していた小児がんについての生存率は、国立がん研究センターから提供されていない。

2) 計算方法

- ①診断日を起点とした実測生存率を Kaplan-Meier 法を用いて算出する。
- ②対象とするがん患者と同じ性、年齢、出生年の一般集団の生存確率から計算した期待生存率で除して相対生存率を求める。
- ③期待生存率は、0.5歳分加算したコホート生存率表に基づき、EdererII 法を用いて計算する。
このコホート生存率表は、国立がん研究センターがん対策情報センターがん統計研究部が毎年計算するものが用いられる。
- ④95%信頼区間は、相対生存率 $\pm 1.96 \times$ 標準誤差で求められる。

(7) データのバックアップ

広島県地域がん登録で収集された届出票および遡り調査票は、（公財）放射線影響研究所内の資料庫内のキャビネットにて保管されている。その資料庫およびキャビネットは厳重に施錠されており、情報保護に努めている。また、都道府県がんデータベースに入力された情報は、国立がん研究センターにおいて管理されている。全国がん登録システムのバックアップサイトを物理的に離れた場所に構築する予定である。

4. 用語の説明

1) 届出数

医療機関から提出された届出票の枚数（1届出1件）

2) 届出患者数

医療機関から届出された患者と人口動態調査死亡票から登録された人の数（1患者1件）

3) 罹患数

ある年における1月1日から12月31日の間に初めてがんと診断されたがんの数（1腫瘍1件）

4) がん死亡数

がんが原死因であるものの数を示す。原死因とは、人口動態調査死亡票における死因欄の記述から一定の規則に基づいて選択された死亡の原因のことである。厚生労働省において死因欄の複数の記述をコード化し、その中から一定の規則にしたがって原死因を選択している。平成25年（2013）以降の死亡数の算出は、国立がん研究センターが厚生労働省からコード化された電子情報入手し、各県の日本人がん死亡数を算出し、広島県に提供する。

5) 粗罹患率（粗死亡率）

罹患数（死亡数）を同時期の観察人口で除したもの。通常は人口10万対で表現する。

$$\text{粗罹患率（粗死亡率）} = \frac{\text{罹患数（死亡数）}}{\text{人口}} \times 100,000$$

6) 年齢調整罹患率（年齢調整死亡率）

異なる地域あるいは異なる時期の2つの集団について、がんの罹患率（死亡率）を比較する場合、2つの集団の年齢ごとの人口の割合が異なると単純に粗罹患率（粗死亡率）で比較することができない。そのため、観察集団の人口構成が基準集団の人口構成と等しいと仮定して、観察集団の年齢階級別罹患率（年齢階級別死亡率）を基準集団にあてはめて全年齢での罹患率（死亡率）、すなわち年齢調整罹患率（年齢調整死亡率）を計算する。通常は人口10万対で表現する。

$$\frac{(\text{観察集団の年齢階級別罹患率（年齢階級別死亡率）} \times \text{標準人口のその年齢階級別人口}) \text{の年齢階級の総和}}{\text{標準人口の総和}} \times 100,000$$

昭和60年（1985）モデル人口は、わが国の昭和60年（1985）の国勢調査人口をベビーブームなどの極端な増減を補正し、四捨五入によって千人単位として作成した仮想の人口集団である。また、世界人口は「瀬木-Dollの世界人口」と呼ばれるもので、WHOにおいて各国の統計値を国際比較するために作成された仮想の人口集団である。

7) 累積罹患率（累積死亡率）

0歳からある年齢までの1歳年齢階級別罹患率（1歳年齢階級別死亡率）の合計値である。累積罹患率（累積死亡率）が0.1（10%）以下である場合は、累積罹患リスク（累積死亡リスク）の近似値と考えることができる。ここで、累積罹患リスク（累積死亡リスク）とは100人中何人がその病気に罹患（死亡）するかという割合である。累積罹患率（累積死亡率）は、通常0-74歳がよく用いられ、小児がんの場合は0-14歳累積罹患率（累積死亡率）が用いられる。100対で表現する。0-74歳までの累積罹患率（累積死亡率）および累積罹患リスク（累積死亡リスク）の具体的な計算方法は以下である。

0-74歳の累積罹患率（100対）

$$= \{(0-4歳の年齢階級別罹患率) \times 5年 + \dots + (70-74歳の年齢階級別罹患率) \times 5年\} / 1000$$

（年齢階級別罹患率は人口10万対）

$$0-74歳の累積罹患リスク = 1 - \exp(-\text{累積罹患率})$$

8) 標準化罹患比（標準化死亡比）

標準化罹患比（標準化死亡比）とは、観察集団の年齢階級別罹患率（年齢階級別死亡率）が基準集団の年齢階級別罹患率（年齢階級別死亡率）と等しいと仮定して、基準集団の年齢階級別罹患率（年齢階級別死亡率）を観察集団の人口構成にあてはめて、起きてくるであろう罹患数（死亡数）を計算する。この、「起きてくるであろう罹患数（死亡数）」を期待罹患数（期待死亡数）と呼び、各年齢階級の期待罹患数（期待死亡数）の和と、実際の罹患数（死亡数）の比をとって標準化罹患比（標準化死亡比）とする。値が信頼区間の範囲を超えて、1を越えていれば基準集団よりも罹患率（死亡率）が高いことを表し、信頼区間の範囲を超えて、1より低いと基準集団よりも罹患率（死亡率）が低いことを表す。

$$\text{標準化罹患比（標準化死亡比）} = \frac{\text{観察集団で発生した罹患数（死亡数）}}{\text{期待罹患数（期待死亡数）}}$$

9) DCN 割合、DCO 割合

DCN（death certificate notification）割合とは、罹患数に対する死亡票で初めて登録されたがんの割合であり、DCO（death certification only）割合とは、罹患数に対する死亡票のみで登録された数である。MI比（mortality/incidence ratio）とは、がんの死亡数と罹患数の比である。DCN割合はがん登録の完全性の精度指標として用いられており、DCO割合はがん登録の診断精度の指標として用いられている。

$$\text{DCN 割合} = \frac{\text{死亡票で初めて登録されたがんの数}}{\text{罹患数}} \times 100 \quad (\%)$$

$$\text{DCO 割合} = \frac{\text{死亡票のみで登録されたがんの数}}{\text{罹患数}} \times 100 \quad (\%)$$

$$\text{MI 比} = \frac{\text{がん死亡数 (M)}}{\text{がん罹患数 (I)}}$$

国立がん研究センターが提供する MCIJ2011（Monitoring of Cancer Incidence in Japan）以降においては、精度基準を A および B の 2 段階としている。A 基準は、IARC/IACR が編集する「5大陸のがん罹患」Vol. IX において、データ掲載の判断に利用された最高基準に準拠したもので、DCO 割合が10%未満、かつ DCN 割合が20%未満、かつ MI 比が0.5以下である。B 基準は、DCO 割合が25%未満、あるいは DCN 割合が30%未満、かつ MI 比が0.66以下である。

10) HV 割合および MV 割合

HV（histologically verified cases）割合は、罹患数に対する組織診の結果のあるがんの割合であり、MV（microscopically verified cases）割合は、罹患数に対する組織診だけでなく細胞診も含め

顕微鏡的に確かめられたがんの割合である。これらはがん登録データの診断精度の指標として用いられる。

$$\text{HV 割合} = \frac{\text{組織診断の結果のあるがんの数}}{\text{罹患数}} \times 100 \quad (\%)$$

$$\text{MV 割合} = \frac{\text{細胞診も含めた顕微鏡的に確かめられたがんの数}}{\text{罹患数}} \times 100 \quad (\%)$$

11) 遡り調査

死亡票で初めてがんが確認できた症例について、死亡診断をした医療機関に届出票の提出を依頼する調査である。平成25年（2013）死亡症例からは、国立がん研究センターにおいて、死亡票に記載されたがんと、都道府県がんデータベースに登録されたがんの照合が行われることとなった。

初めて死亡票でがん情報が登録されたと判明したもの、すなわち、がんと診断されたが、届出されなかった症例について、国立がん研究センターから広島県に通知され、死亡診断した病院に対して遡り調査を実施する。都道府県がんデータベースでは、広島県地域がん登録届出票と広島県腫瘍登録の病理情報が区別できなくなったため、届出票が届け出られていなくても、病理情報がある場合は遡り調査の対象とはならない。

12) 二次保健医療圏

医療法に基づき広島県が定めた圏域であり、広島、広島西、呉、広島中央、尾三、福山・府中、備北の7つに分けられる（巻末参考資料1）。

13) 国際疾病分類第10版（ICD-10）

ICD-10とは国際疾病分類（International Classification of Disease: ICD、日本名「疾病、傷害および死因統計分類提要（厚生省大臣官房統計情報部編集）」）のことであり、本報告書中の部位名は、ICD-10の分類で示したものである。

14) 国際疾病分類－腫瘍学第3版（ICD-O-3）

国際疾病分類－腫瘍学（International Classification of Disease for Oncology）は、国際疾病分類を基にして、腫瘍の局在分類に組織型を示すための補助分類として作成されたものである。現在用いられている第3版（厚生労働省大臣官房統計情報部編集）は平成14年（2002）に刊行されたものであり、腫瘍の局在と形態の両方に対する分類とコード化が体系づけられるようになっている。平成26年（2014）診断症例からは、第3版（2012年改正版）を適用している。

15) 国際小児がん分類第3版（ICCC-3）

国際小児がん分類（International Classification of Childhood Cancer）は、小児に発生する腫瘍の形態と原発部位に特化した分類である。小児に発生する腫瘍を以下の12の診断群で分類し、さらに47のサブ診断群で構成される。全国がん登録都道府県がんデータベースでは、ICD-O-3でコード化されたがんの部位と形態がICCC-3へ変換されている。

国際小児がん分類第3版（診断群）

- I 白血病、骨髄増殖性疾患、骨髄異形成疾患 [白血病]
- II リンパ腫及び細網内皮新生物 [リンパ腫]
- III 中枢神経系及び他の頭蓋内・脊髄内腫瘍（悪性のみ） [頭蓋内新生物]
- III 中枢神経系及び他の頭蓋内・脊髄内腫瘍（良性及び性状不詳の脳腫瘍を含む）
- IV 神経芽腫及びその他の末梢神経細胞腫瘍 [神経芽腫]
- V 網膜芽腫 [網膜芽腫]
- VI 腎腫瘍 [腎腫瘍]
- VII 肝腫瘍 [肝腫瘍]
- VIII 悪性骨腫瘍 [悪性骨腫瘍]
- IX 軟部組織及びその他の骨外性肉腫 [軟部組織肉腫]
- X 胚細胞腫瘍、トロホブラスト性腫瘍及び性腺腫瘍 [胚細胞腫瘍]
- XI その他の悪性上皮性新生物及び悪性黒色腫 [その他の悪性上皮性新生物]
- XII その他及び詳細不明の悪性新生物 [その他]

[] は図に記載する項目名を表す。

Ⅱ 平成27年（2015）の結果

1. がん死亡

（1）部位別がん死亡数

平成27年（2015）のがん死亡数は8,245人（男4,858人、女3,387人）であった。部位別に死亡数をみると、男では肺が最も多く1,212人、次いで胃が636人、肝および肝内胆管が557人の順が多かった。女では肺484人、膵臓367人、結腸364人、胃360人の順が多かった。女では結腸と直腸を合わせた大腸としてみると、468人で肺に次いで多かった。（図1-1、表9、付表2参照）

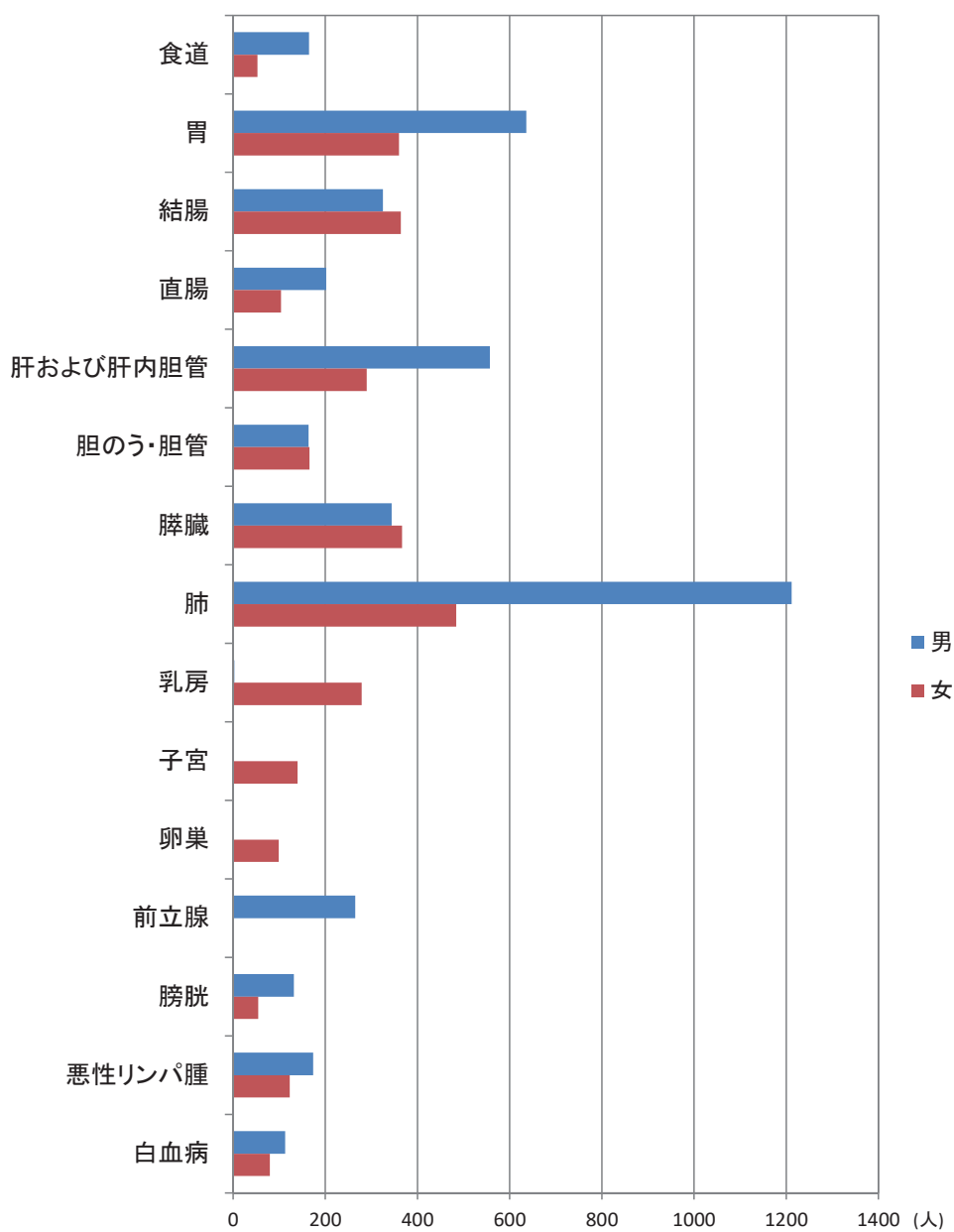


図1-1 部位別がん死亡数

(2) 全国との比較

全国を基準とする広島県の標準化死亡比は全部位で、男が0.98、女が0.95であった。部位別に見ると、男女とも肝および肝内胆管の標準化死亡比が有意に高かった。また男では食道、胃、結腸、胆のう・胆管において、女では結腸、直腸、胆のう・胆管、乳房が有意に低かった。(図1-2、付表4-C1参照)

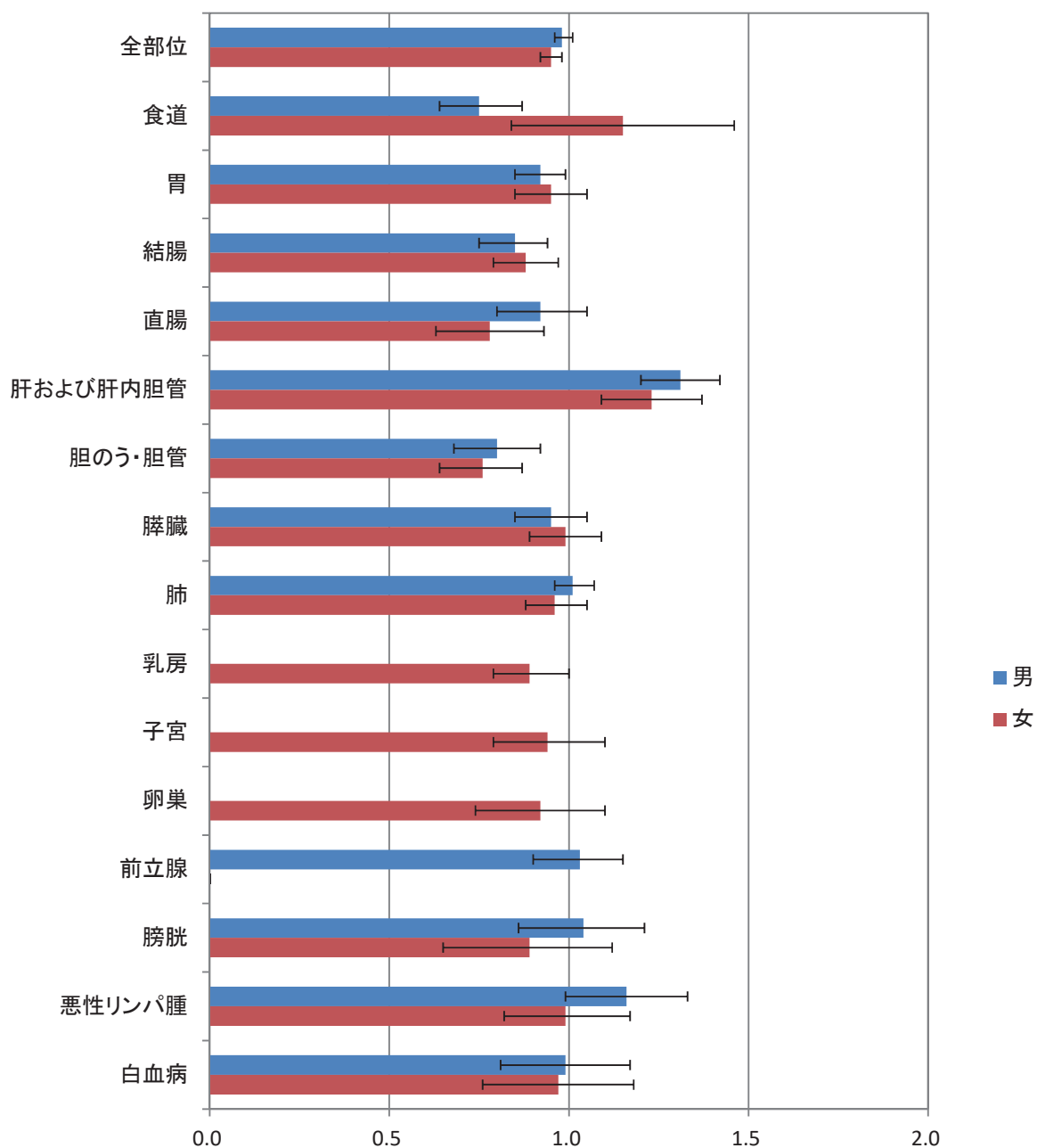


図1-2 部位別標準化死亡比 (全国を基準)

*エラーバーは95%信頼区間

2. がん罹患

(1) 登録精度（上皮内がんを除く）

DCN*¹ 割合は全部位で4.6%（上皮内がんを含むと3.9%）であった。部位別にみると、DCN 割合が高い部位としては、膵臓で13.6%、胆のう・胆管12.6%、脳・中枢神経系11.8%、であった。比較的予後不良で病理学的裏付けのある割合が少ない部位においては、DCN 割合が高い傾向がある。DCO*² 割合は全部位で2.7%（上皮内がんを含むと2.4%）であった。

昨年度の DCN 割合は4.6%、DCO 割合は2.7%であり、今年度は、DCN 割合の増減はなかった。（図2-1、表8-A、B参照）

*¹DCN（death certificate notification）：死亡票で初めて登録されたがん（10ページ参照）

*²DCO（death certification only）：死亡票のみで登録されたがん（10ページ参照）

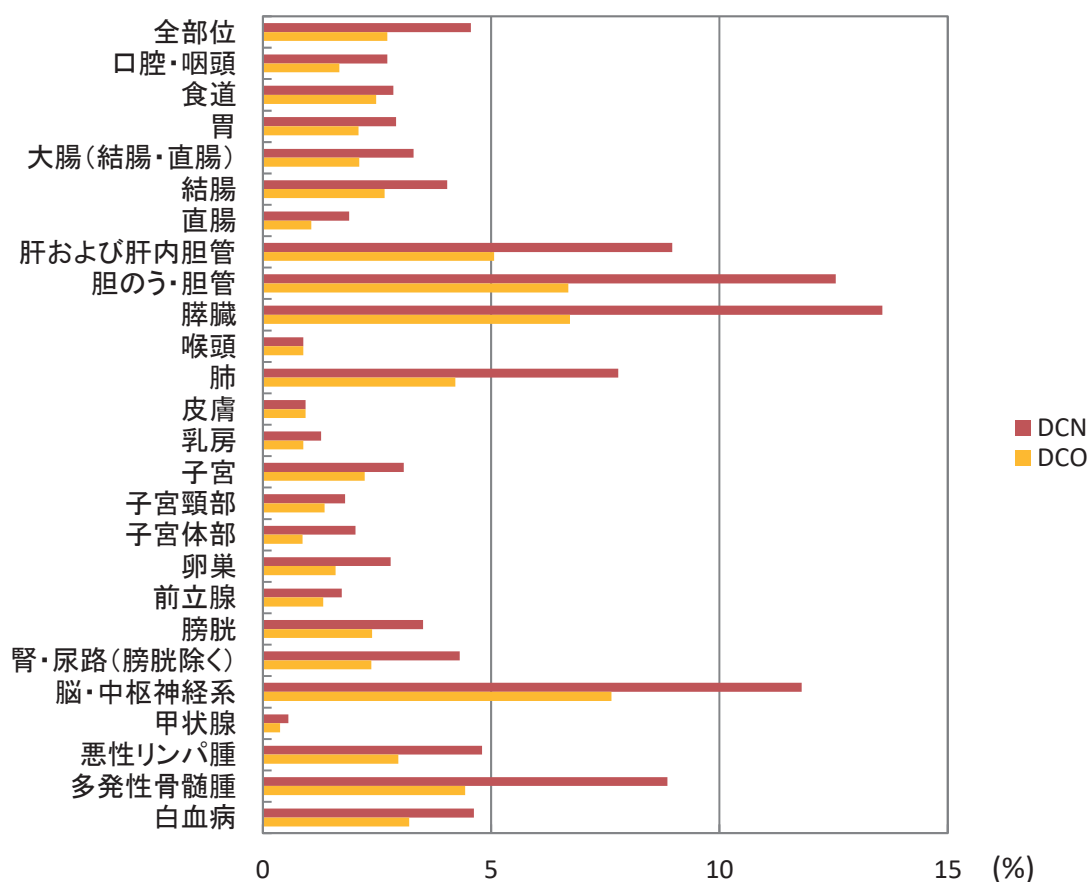


図2-1 部位別 DCN 割合・DCO 割合

注)「子宮」は頸部、体部、および部位不明を含む。

平成25年（2013）診断症例より精度指標の一つとしてMI比（平成24年（2012）までの精度指標IM比の逆数）が採用されている。MI比^{*3}は全部位で0.36（上皮内がんを含むと0.31）であった。昨年と同じく、皮膚、甲状腺、前立腺、乳房など比較的予後良好な部位においてMI比が低かった。（図2-2、表8-A、B参照）

広島県地域がん登録は、全国がん罹患モニタリング集計2014年罹患数・率報告^{*4}における地域がん登録の精度基準のA基準「DCO割合が10%未満、かつDCN割合が20%未満、かつMI比が0.5以下」を達成している。

^{*3}MI比（mortality/incidence ratio）：がん死亡数と罹患数の比（10ページ参照）

^{*4}全国がん罹患モニタリング集計2014年罹患数・率報告 Monitoring of Cancer Incidence in Japan（MCIJ2014）。がん政策研究事業「都道府県がん登録の全国集計データと診断情報等の併用・突合によるがん統計整備及び活用促進の研究」班。国立研究開発法人 国立がん研究センターがん対策情報センター 2018年3月

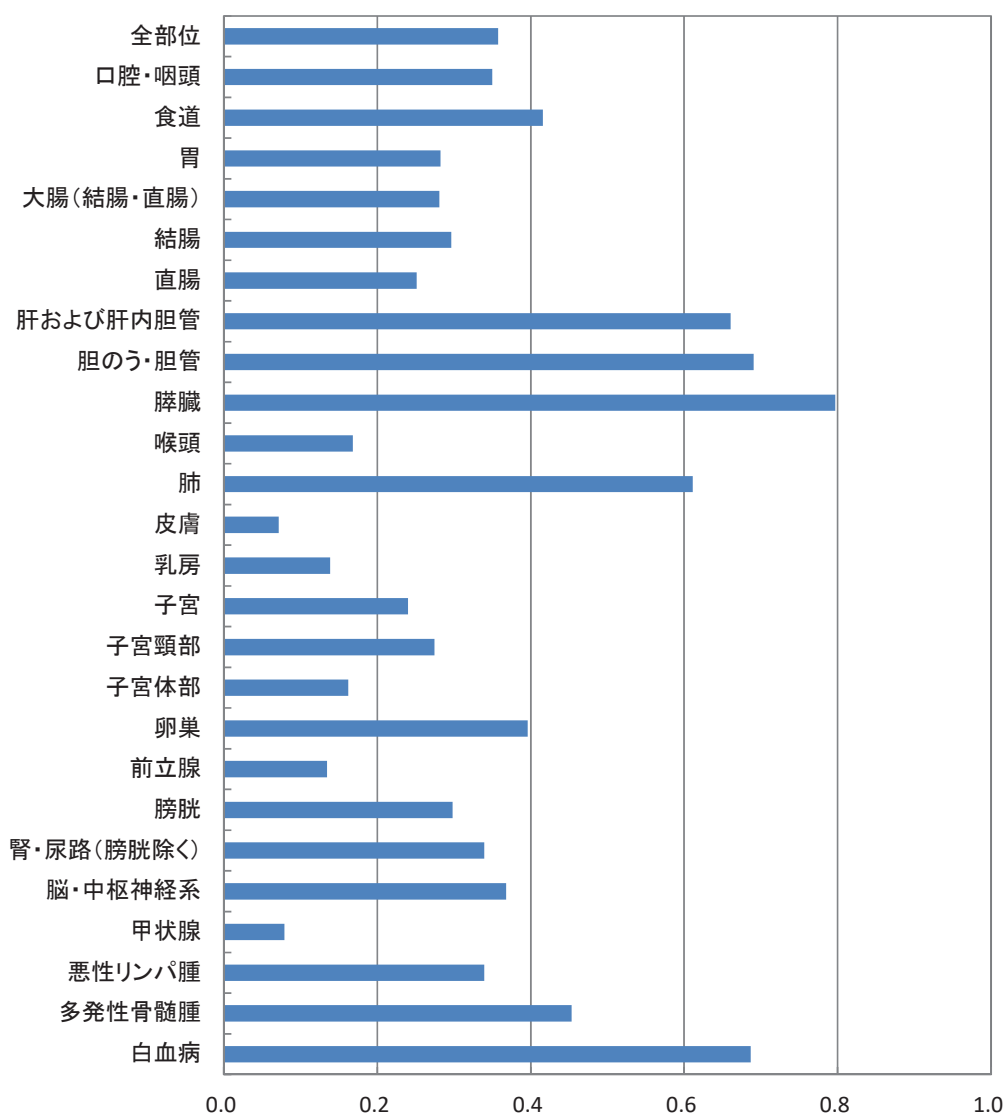


図2-2 部位別MI比

注)「子宮」は頸部、体部、および部位不明を含む。

(2) 部位別がん罹患数および罹患割合

平成27年(2015)のがん罹患数は23,039件(上皮内がんを含むと26,687件)であった。男では13,304件(上皮内がんを含むと15,216件)、女では9,735件(上皮内がんを含むと11,471件)であった。また、年齢調整罹患率(昭和60年日本人口で調整、人口10万対)は男502.2(上皮内がんを含むと580.6)、女351.1(上皮内がんを含むと444.2)であった。

がん罹患数を部位別にみると、男では胃が最も多く2,418件、次いで前立腺1,970件、肺1,884件の順に多かった。結腸と直腸を合わせた大腸は1,984件で、胃に次いで多かった。女では乳房が最も多く2,018件、次いで胃1,107件、結腸1,096件の順に多かった。結腸と直腸を合わせた大腸は1,559件で、乳房に次いで多かった。(図2-3、図2-4、図2-5、表1-A、B、付表1参照)

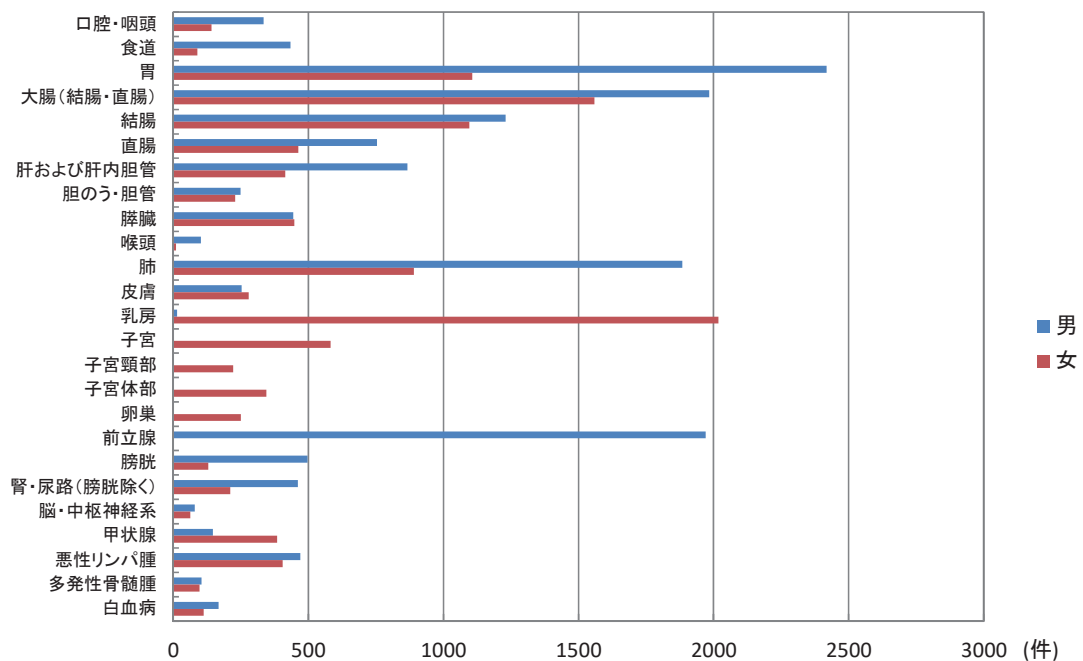


図2-3 部位別がん罹患数 (上皮内がんを除く)

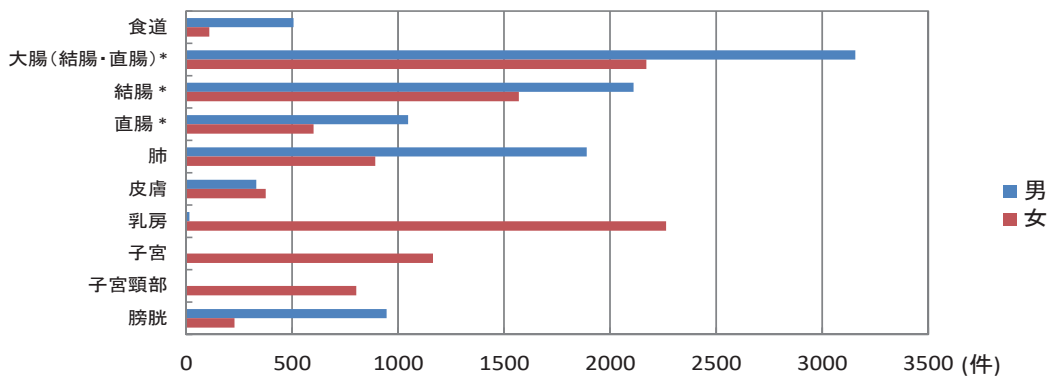


図2-4 部位別がん罹患数 (上皮内がんを含む)

* 粘膜がんを含む。詳しくは25ページの進展度区分の定義と補足を参照のこと。

注) 「子宮」は頸部、体部、および部位不明を含む。

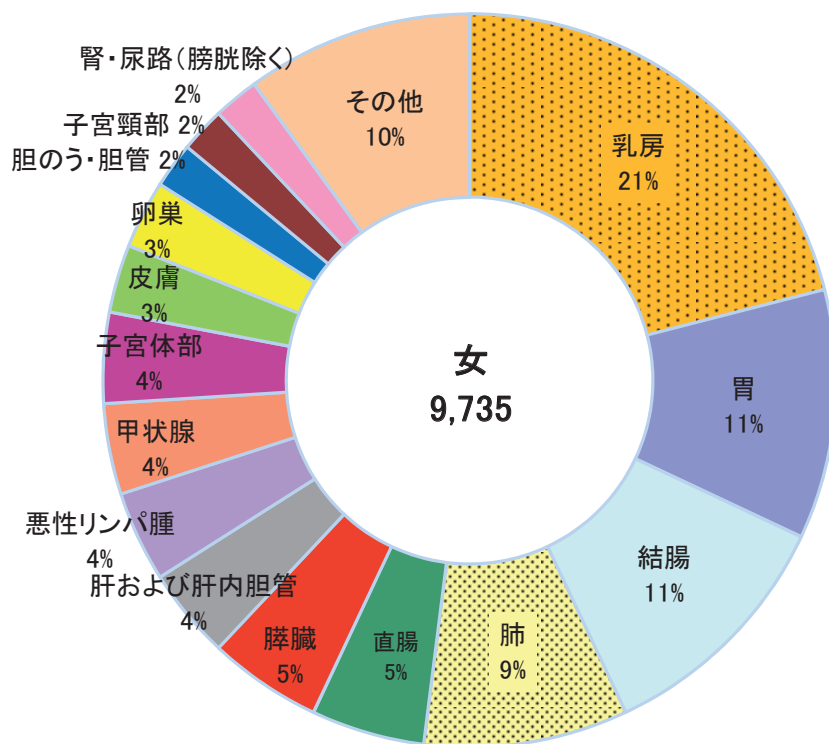
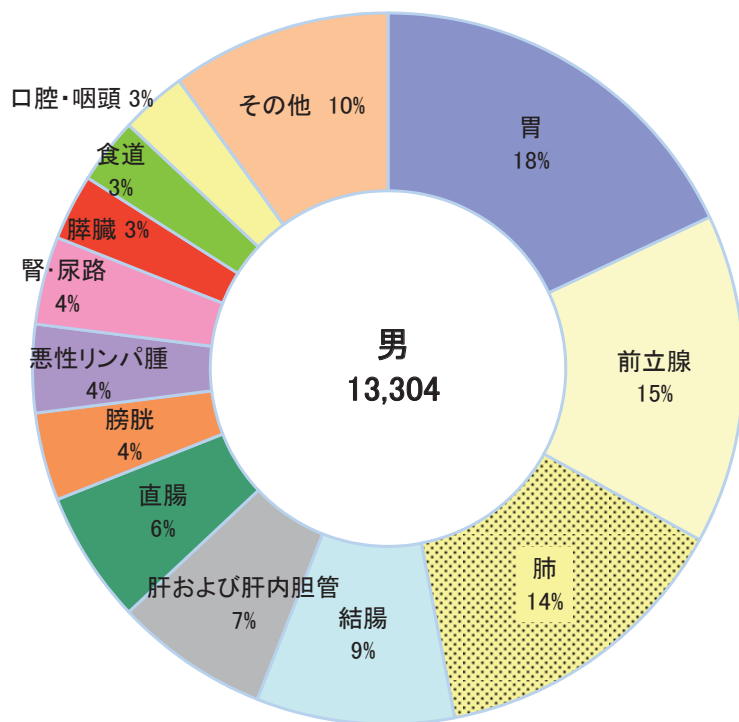


図2-5 部位別がん罹患割合（上皮内がんを除く）

*「上皮内がん」について、詳しくは25ページの進展度区分の定義と補足を参照のこと。

(3) 年齢階級別がん罹患率

全部位について性・部位別に年齢階級別がん罹患率をみると、54歳までの年齢階級では男より女の罹患率が高い。これらは乳房、子宮、卵巣、甲状腺の影響である。それ以上の年齢階級では女より男の罹患率が高かった。(図2-6、表3-A、B参照)

多くの部位では、40歳ごろから罹患率が高くなっているが、乳房、子宮、卵巣、甲状腺では20歳代から罹患率が高くなってきている。子宮頸部は上皮内がんを含めると20歳から罹患率が高くなってきており、特に20~40歳代では上皮内がんの割合が多い。甲状腺では女が10代後半、男は20代後半より年齢とともに罹患率が高くなる。男の口腔、胃、直腸、腎・尿路系では30代後半から罹患率が高くなっていった。脳・中枢神経系腫瘍、白血病は15歳未満の子どもや、15~40歳の若年層でも一定の罹患率が観察されている。

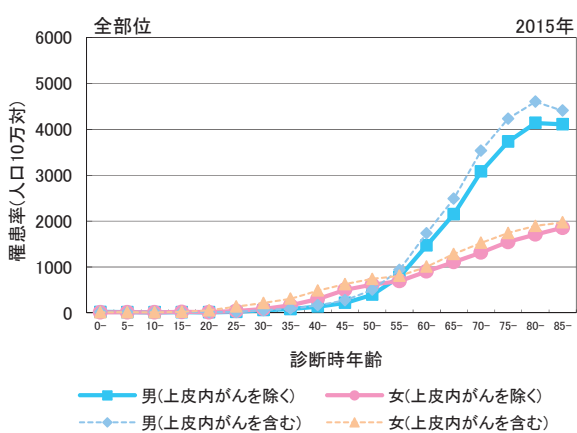


図2-6 a 年齢階級別罹患率 (人口10万対); 全部位

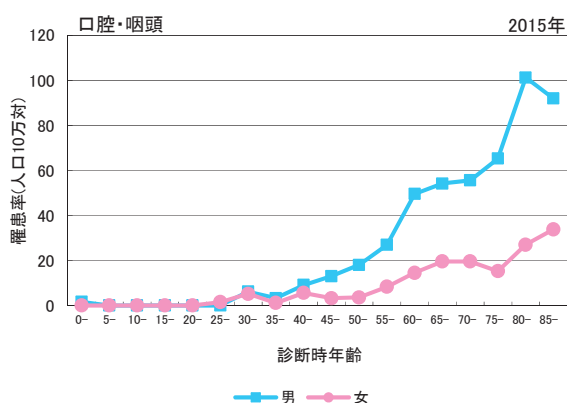


図2-6 b 年齢階級別罹患率 (人口10万対); 口腔・咽頭

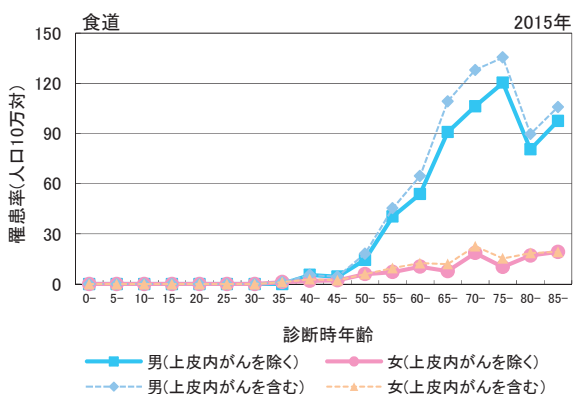


図2-6 c 年齢階級別罹患率 (人口10万対); 食道

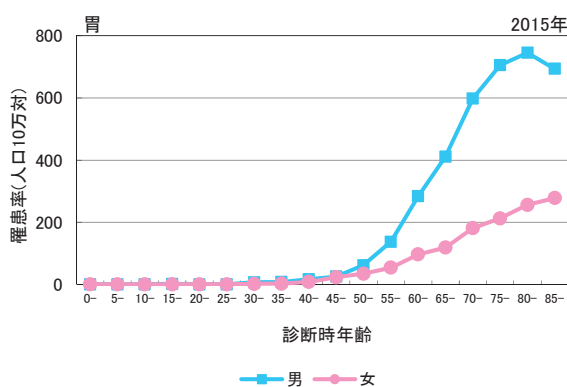


図2-6 d 年齢階級別罹患率 (人口10万対); 胃

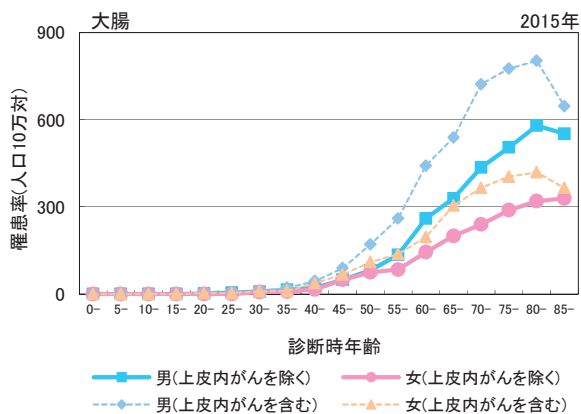


図 2-6 e 年齢階級別罹患率 (人口10万対); 大腸

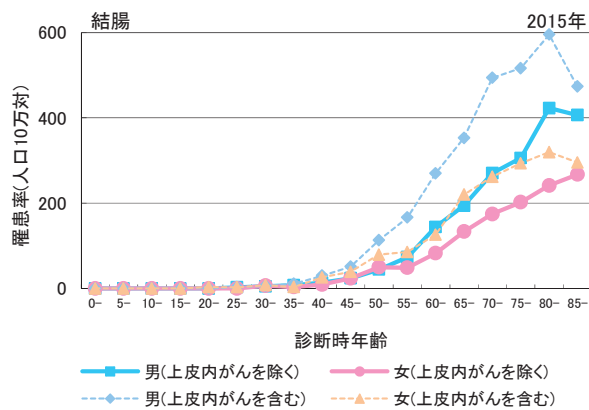


図 2-6 f 年齢階級別罹患率 (人口10万対); 結腸

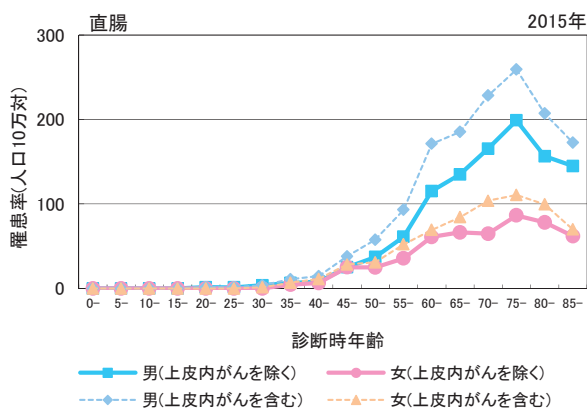


図 2-6 g 年齢階級別罹患率 (人口10万対); 直腸

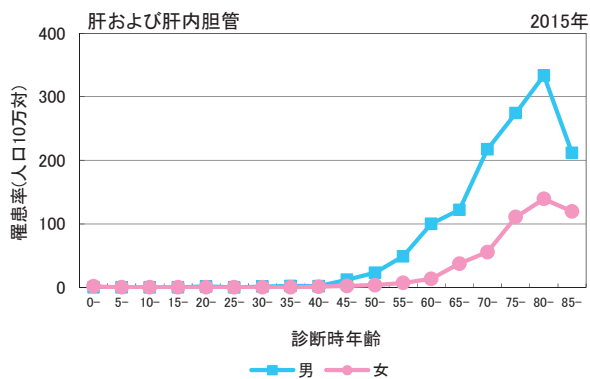


図 2-6 h 年齢階級別罹患率 (人口10万対); 肝および肝内胆管

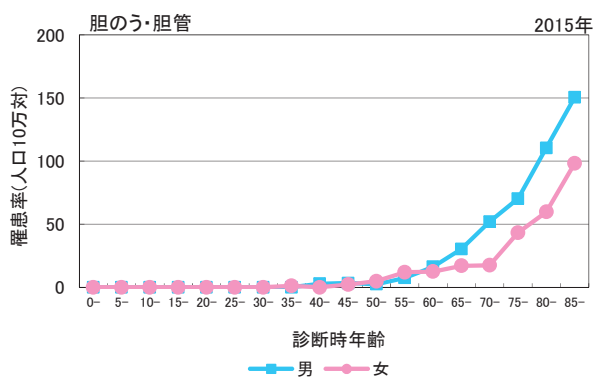


図 2-6 i 年齢階級別罹患率 (人口10万対); 胆のう・胆管

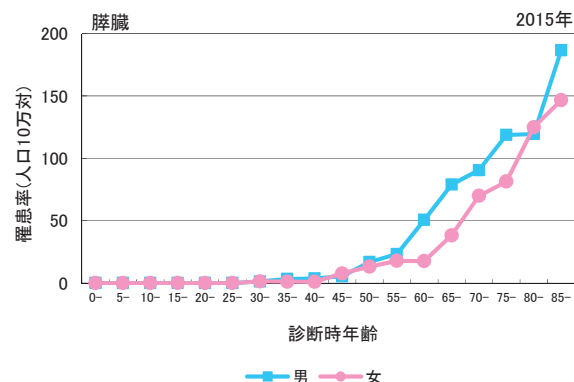


図 2-6 j 年齢階級別罹患率 (人口10万対); 膵臓

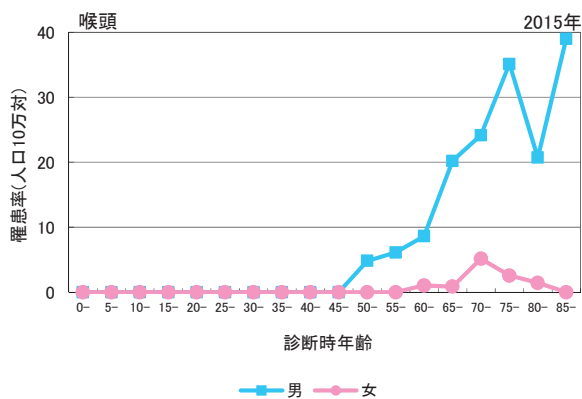


図 2-6 k 年齢階級別罹患率（人口10万対）；
喉頭

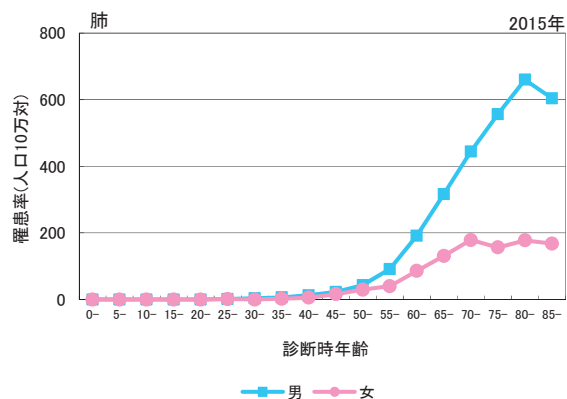


図 2-6 l 年齢階級別罹患率（人口10万対）；
肺

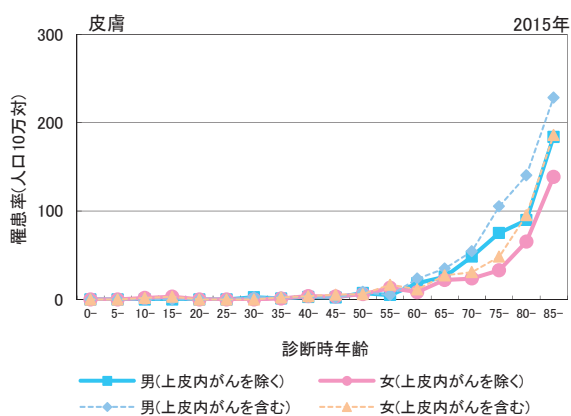


図 2-6 m 年齢階級別罹患率（人口10万対）；
皮膚

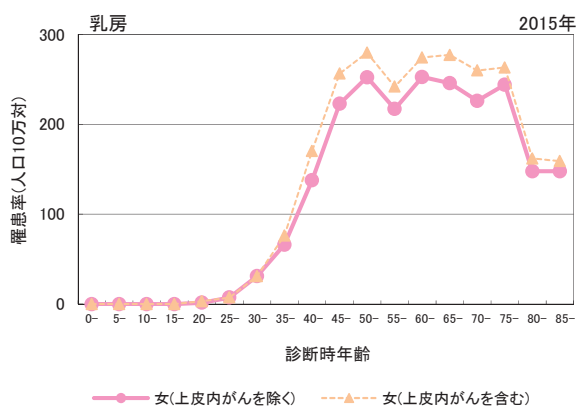


図 2-6 n 年齢階級別罹患率（人口10万対）；
乳房

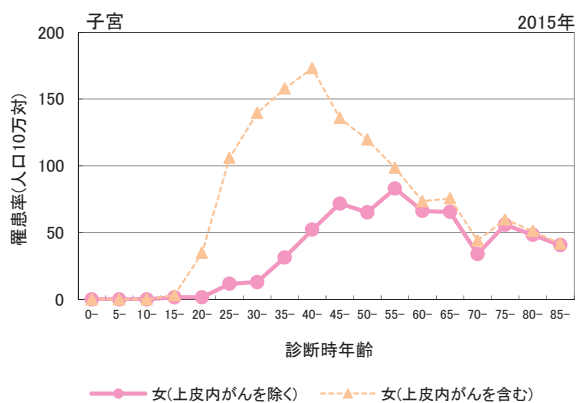


図 2-6 o 年齢階級別罹患率（人口10万対）；
子宮

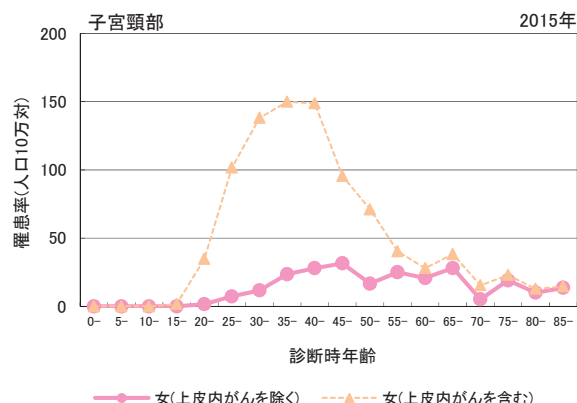


図 2-6 p 年齢階級別罹患率（人口10万対）；
子宮頸部

注)「子宮」は頸部、体部、および部位不明を含む。

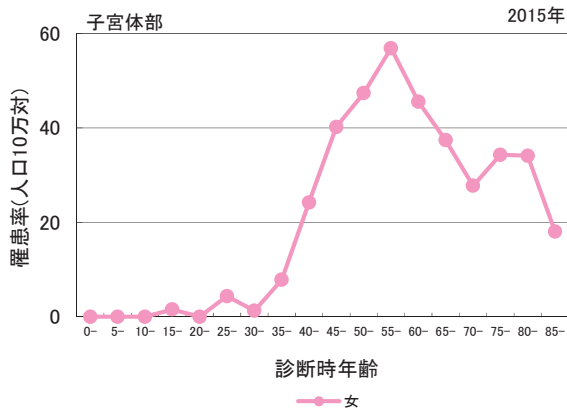


図 2-6 q 年齢階級別罹患率 (人口10万対); 子宮体部

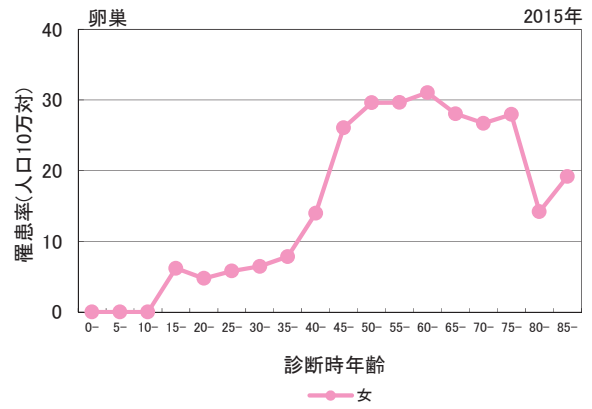


図 2-6 r 年齢階級別罹患率 (人口10万対); 卵巣

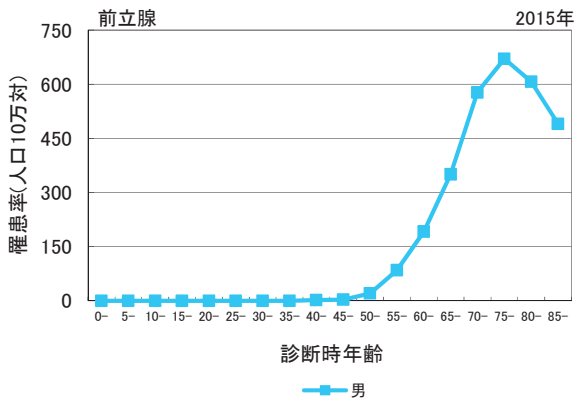


図 2-6 s 年齢階級別罹患率 (人口10万対); 前立腺

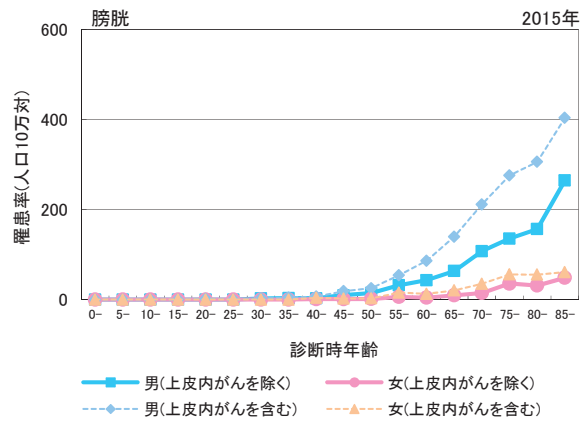


図 2-6 t 年齢階級別罹患率 (人口10万対); 膀胱

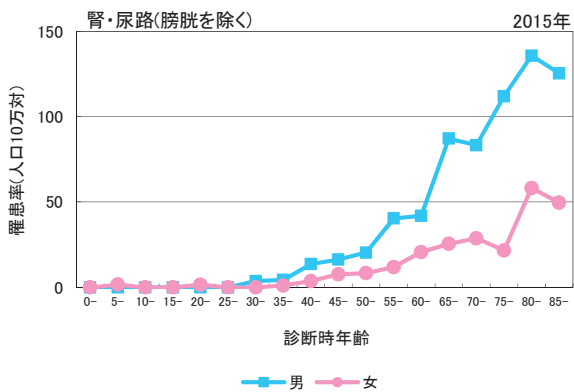


図 2-6 u 年齢階級別罹患率 (人口10万対); 腎・尿路 (膀胱を除く)

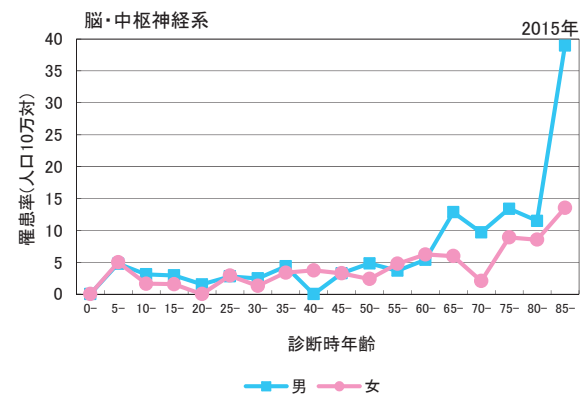


図 2-6 v 年齢階級別罹患率 (人口10万対); 脳・中枢神経系

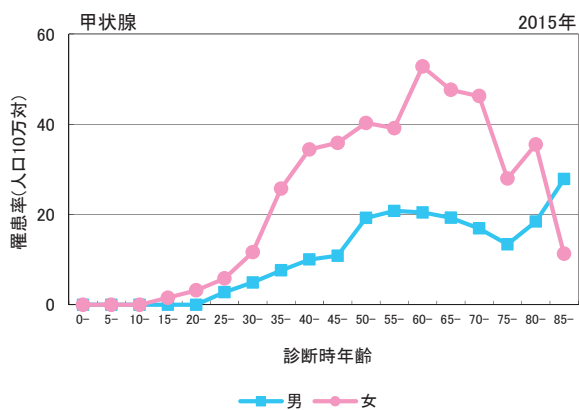


図 2-6 w 年齢階級別罹患率（人口10万対）；甲状腺

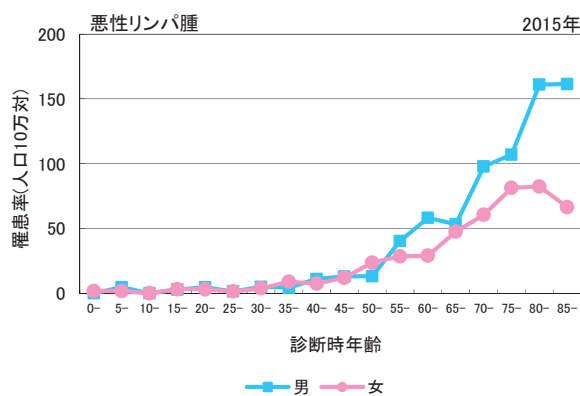


図 2-6 x 年齢階級別罹患率（人口10万対）；悪性リンパ腫

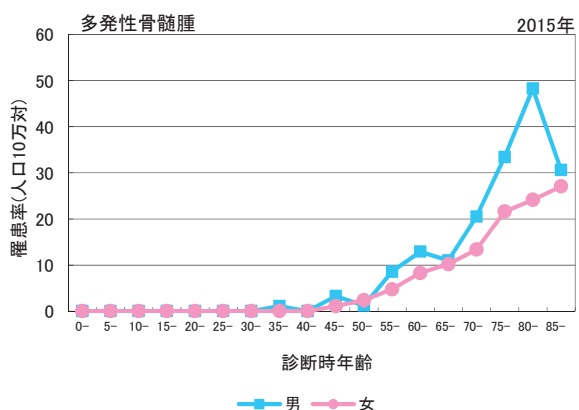


図 2-6 y 年齢階級別罹患率（人口10万対）；多発性骨髄腫

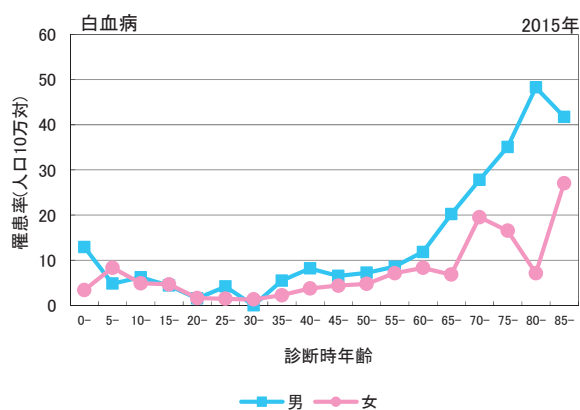


図 2-6 z 年齢階級別罹患率（人口10万対）；白血病

(4) 発見経緯

例年、部位別のがんと診断されるに至った発見経緯について集計値を報告しているが、全国がん登録システムの不具合により2015年診断の発見経緯の集計、表4は提供されなかった。したがって、本年の報告書では発見経緯についての報告を行わないこととなった。

(5) 進展度

進展度は、DCO*¹を除く全部位（上皮内がんを含む）で、上皮内14.0%、限局41.2%、所属リンパ節転移7.4%、隣接臓器浸潤11.7%、遠隔転移13.6%、不明12.1%であった。部位別に進展度をみると、子宮頸部では上皮内72.6%、膀胱では上皮内46.9%、大腸（結腸と直腸）の上皮内（粘膜がん）が33.9%と早期発見割合が高かった。また、皮膚、子宮体部、喉頭では限局割合が高く、膵臓や肺、悪性リンパ腫では遠隔転移割合が高かった。（図2-7、表5-1-A、B参照）

*¹DCO（death certification only）：死亡票のみで登録されたがん（10ページ参照）

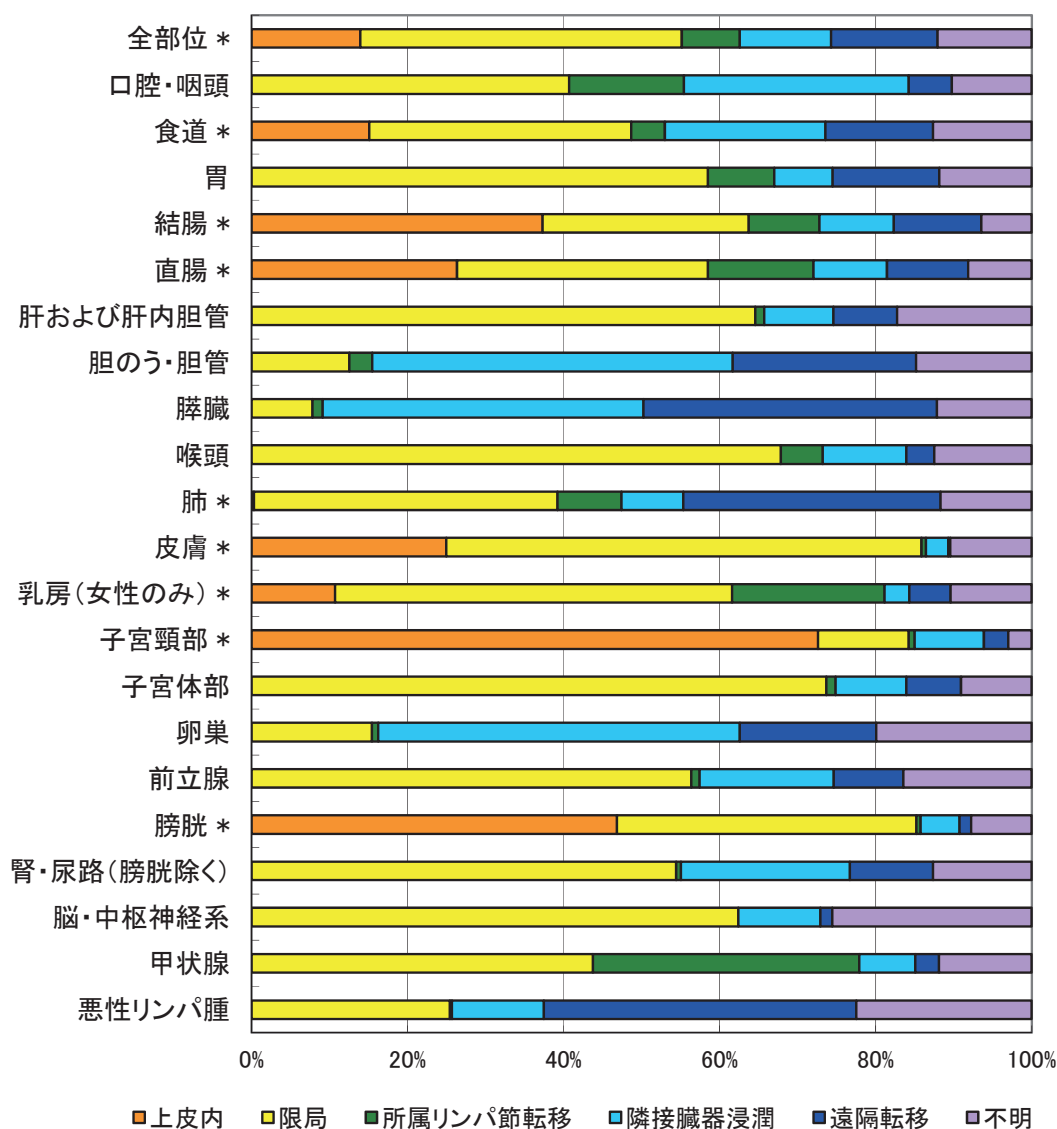


図2-7 部位別進展度（対象はDCOを除く）

*上皮内がんを含む。詳しくは25ページの進展度区分の定義と補足を参照のこと。

進展度区分の定義

本定義は、SEER Summary Staging Manual 2000 を参考に、進展度の各区分の決定のために必要な基本的な考え方を説明するものです。標準的な院内がん登録を行う病院等においては、UICC TNM 悪性腫瘍の分類との対応を用いて進展度に変換することも可能です。

上皮内

- ・組織の基底膜下にごん細胞が入り込んでいない状態と定義します。
- ・基底膜構造をもつ、上皮組織層 (epithelial layer) に発生したがん、すなわち「癌腫」のみに適用されます。骨や筋肉の組織には基底膜がないため、上皮内肉腫という診断はありえないので、進展度「上皮内」は適用されません。「癌腫」に関する病理診断報告書に記載された以下の用語は、上皮内と同等の意味です。

前浸潤 (pre-invasive)、非侵襲性 (non-invasive)、非浸潤 (non-infiltrating)、上皮内 (intra-epithelial)、ステージ 0 (Stage 0)、導管内 (intraductal)、嚢胞内 (intracystic)、間質浸潤なし (no stromal invasion)、基底膜下への浸潤なし (no penetration below the basement membrane)

例外 大腸癌 (結腸癌、直腸癌) の場合は基底膜を越えていても粘膜筋板より内側 (粘膜内) にとどまっているものを上皮内とします。

限局

- ・がんが発生元の器官に限定して存在する状態と定義します。
- ・がんが発生元の器官内に広く浸潤又は器官内に転移しても、隣接する他の器官との境界を越える拡がりが見られなければ、「発生元の器官に限定している」とします。

所属リンパ節転移

- ・がんの発生元の器官と直結したリンパ路をもつリンパ節への転移が認められる状態と定義します。その器官に所属するリンパ節の範囲に関する定義は複数あります。それらを参考に、転移の認められるリンパ節が所属リンパ節の範囲なのか、それを越える遠隔のリンパ節なのかを判断します。
- ・リンパ節へのがん細胞の転移の有無は病理検査によって診断されますが、進展度・治療前の決定には、画像診断及び触診の所見も考慮して、総合的に判断します。

隣接臓器浸潤

- ・がんが発生元の器官と隣接する器官の境界を越えて進展した状態と定義します。
- ・隣接臓器へのがん細胞の転移の有無は病理検査によって診断されますが、進展度・治療前の決定には、画像診断及び触診の所見も考慮して、総合的に判断します。

遠隔転移

- ・がん細胞が発生元の器官から離れて身体他の部位に移動し、新しい病巣 (the new location) において増殖を始めている状態と定義します。
- ・遠隔転移には、リンパ行性転移及び血行性転移の他、体腔内の体液を介して拡がる播種性転移も含まれます。播種性転移には、胸膜播種、腹膜播種、髄腔内播種などがあります。
- ・がんの発生元の器官と直結したリンパ路をもたないリンパ節への転移は遠隔転移とします。

例外 卵巣癌の腹膜 (播種) 転移は、隣接臓器浸潤とします。

進展度区分の定義適用の例外

悪性リンパ腫及びカポジ肉腫については、前述の進展度区分の定義とは異なる定義を適用します。いずれも、限局、隣接臓器浸潤及び遠隔転移の3区分で進展度を評価し、上皮内及び所属リンパ節転移に相当する進展度はありません。

悪性リンパ腫

限局	1つのリンパ節領域 限局性の1つのリンパ節外臓器又は部位
隣接臓器浸潤	限局と遠隔転移の定義を満たさない
遠隔転移	リンパ節外臓器のびまん性又は多発性侵襲 孤立性のリンパ節外臓器及び遠隔リンパ節侵襲

カポジ肉腫

限局	粘膜、皮膚、内臓のいずれか1つに病変
隣接臓器浸潤	粘膜、皮膚、内臓のいずれか2つに病変
遠隔転移	粘膜、皮膚、内臓のすべてに病変

(抜粋) 厚生労働省国立研究開発法人国立がん研究センター 全国がん登録届出マニュアル2016 2017改訂版 ダウンロード版 p.19-20

(補足) 胃の限局には粘膜がんを含む。結腸・直腸の上皮内がんにはいわゆる粘膜がん (粘膜筋板から粘膜下層への進展を伴わないもの) までを含む。子宮頸部の上皮内がんには CINⅢ (Cervical intraepithelial neoplasia, grade Ⅲ) を含む。また、進展度の「領域」とは、所属リンパ節転移と隣接臓器浸潤を合わせたものである。

(6) 受療割合

初回治療の方法について、「外科的治療」、「鏡視下治療」、「内視鏡的治療」、「放射線療法」、「化学療法」、「内分泌療法」、「その他の治療」、「特異的治療なし・不明」に分けて、受けた治療の割合を求めた。平成27年（2015）診断の受療割合を部位別にみると、乳房、甲状腺、子宮頸部、皮膚で「外科的治療」の割合が高く、腎・尿路（膀胱を除く）、肺では「鏡視下治療」の割合が高かった。膀胱は、6割以上が「内視鏡的治療」を受けていた。胃、結腸、食道の約3割が「内視鏡的治療」を受けており、「外科的治療」のそれを上回っていた。これは近年のESD（内視鏡粘膜下層剥離術）の施行が考えられる。胆のう・胆管と膵臓における「内視鏡治療」がそれぞれ25.6%と16.0%と報告されたが、これらのがんでは基本的に観血的治療としての内視鏡的治療は存在しない。特異的・緩和的治療として、胆管ステント留置術等が内視鏡を用いて行われることがあるため誤って報告されたと思われる。（図2-8-1、図2-8-2、図2-8-3、表6-A、B参照）（表7-A、B参照）

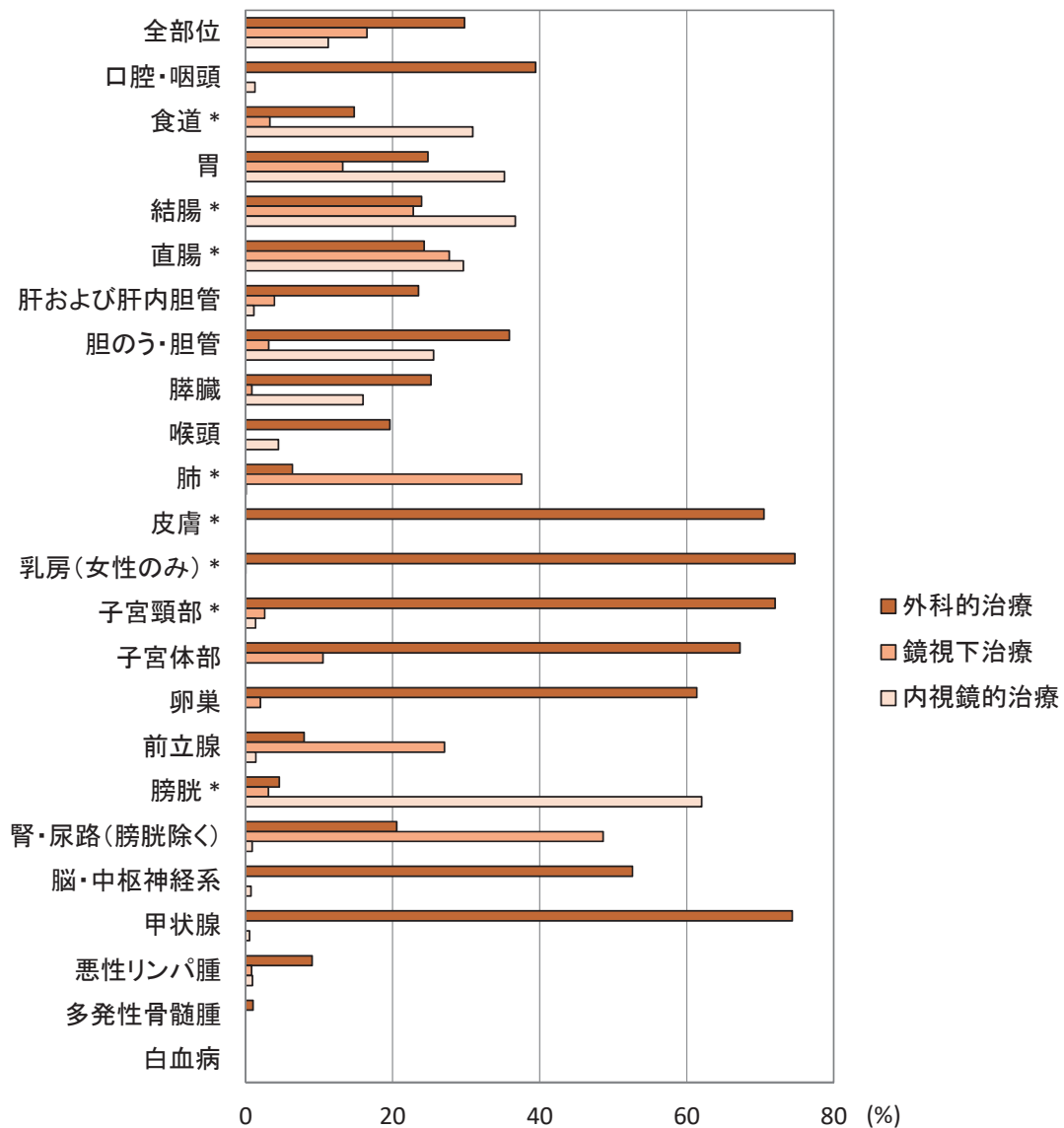


図2-8-1 観血的治療の受療割合

* 上皮内がんを含む。詳しくは25ページの進展度区分の定義と補足を参照のこと。

部位別には喉頭や脳・中枢神経系、口腔・咽頭では「放射線療法」および「化学療法」の受療割合が高かった。また白血病、卵巣、悪性リンパ腫、膵臓では、「化学療法」の受療割合が高かった。「内分泌療法」は、乳房、前立腺、甲状腺で概ね適用されている。

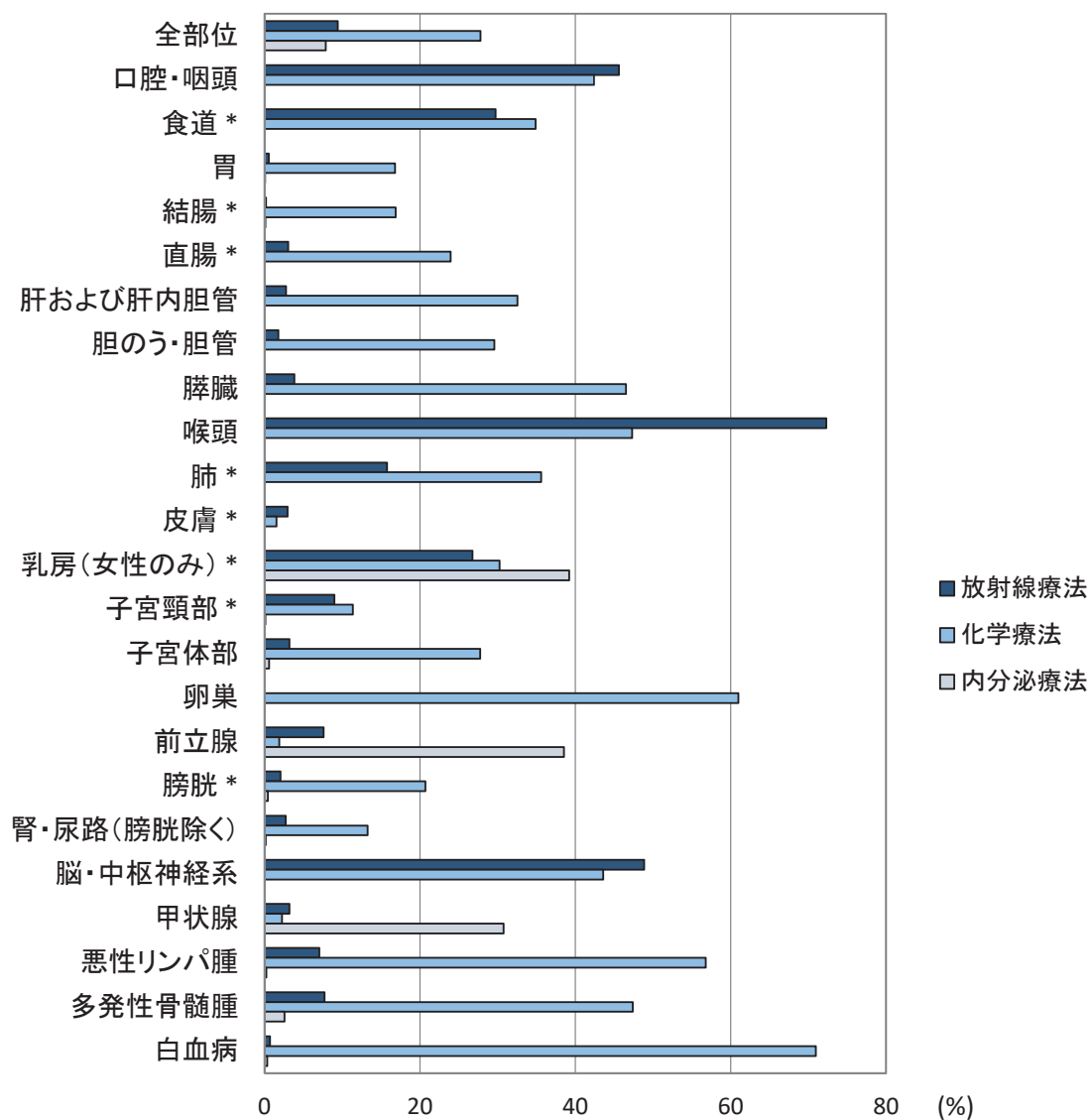


図2-8-2 放射線療法、化学療法、内分泌療法の受療割合

*上皮内がんを含む。詳しくは25ページの進展度区分の定義と補足を参照のこと。

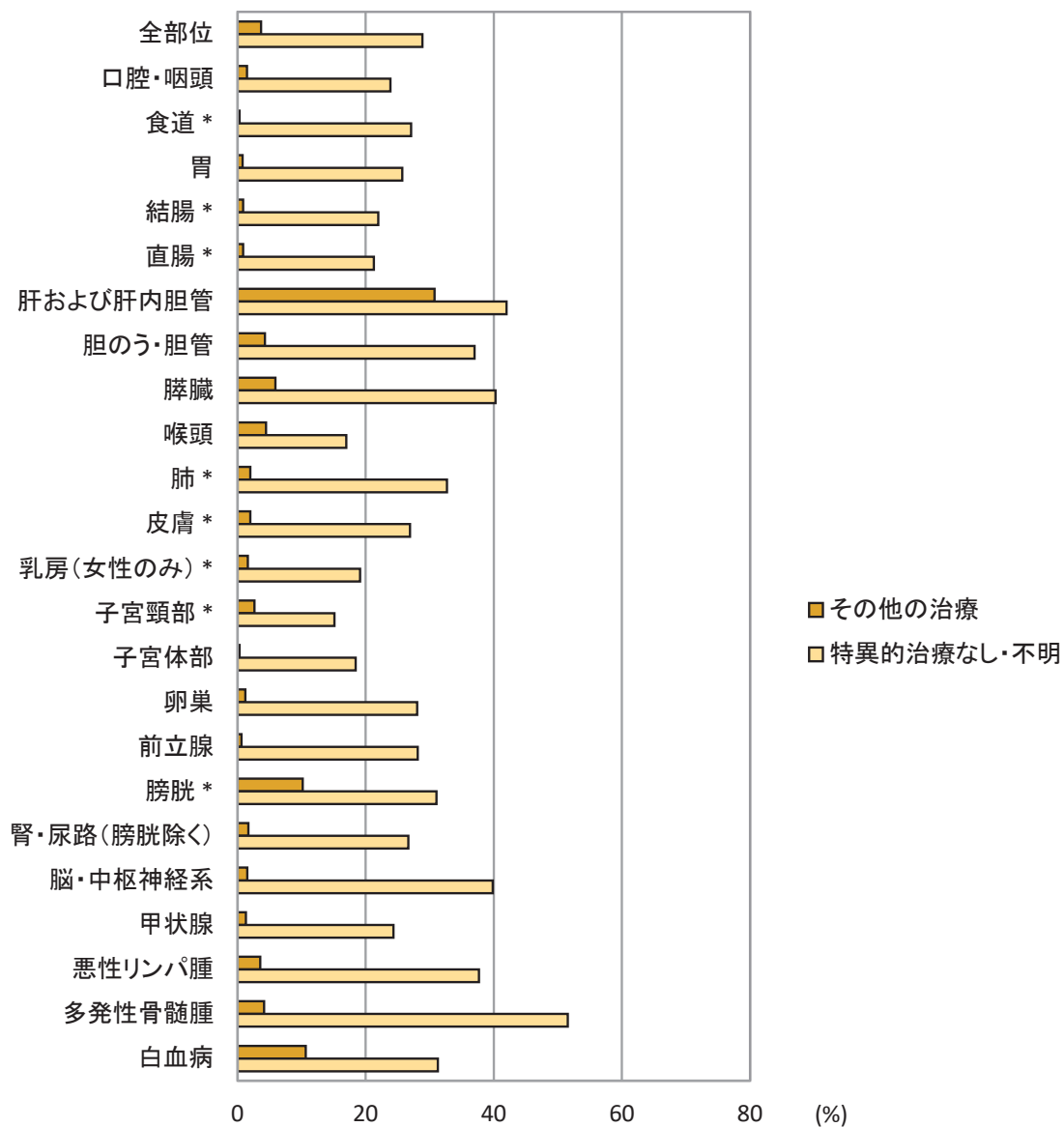
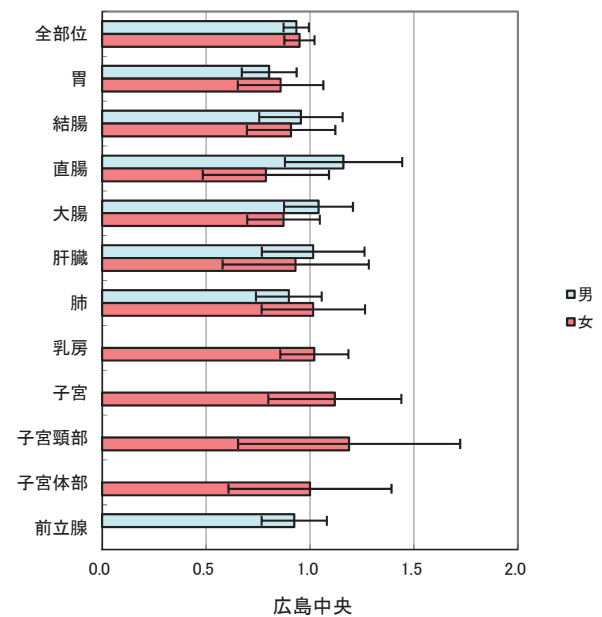
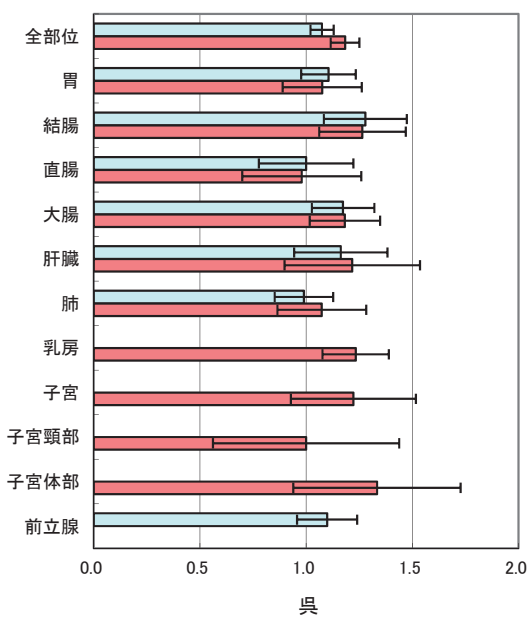
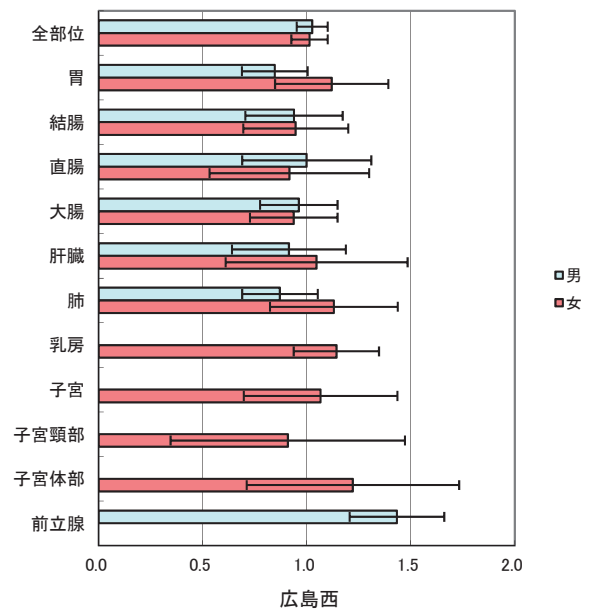
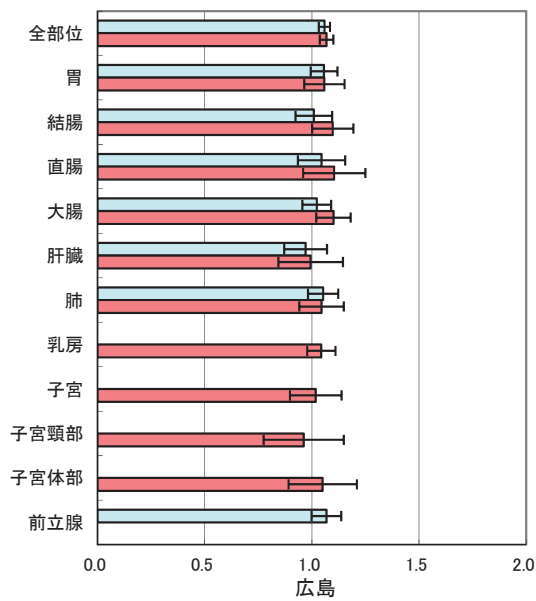


図 2-8-3 その他の治療の受療割合および、特異的治療なし、不明の割合
 *上皮内がんを含む。詳しくは25ページの進展度区分の定義と補足を参照のこと。

(7) 二次保健医療圏別の標準化罹患比（上皮内がんを除く）

二次保健医療圏別に広島県全域の罹患率を1として、標準化罹患比と95%信頼区間を算出した。全部位の男では呉圏域が1.07、広島圏域で1.06と高く、福山・府中圏域が0.86、広島中央圏域0.93、尾三圏域で0.95と低かった。女では呉圏域が1.18、広島圏域で1.07と高く、尾三圏域と福山・府中圏域がそれぞれ0.91と低かった。部位別に見ると、男では備北圏域の直腸1.48、広島西圏域の前立腺1.43、呉圏域の結腸1.28と高く、福山・府中圏域の前立腺0.75、直腸0.81、広島中央圏域の胃が0.80、広島西圏域の胃が0.85と低かった。女では呉圏域の結腸1.26、乳房1.23と高く、備北圏域の結腸が0.75、尾三圏域の乳房が0.78と低かった。（図2-9、付表4-D参照）



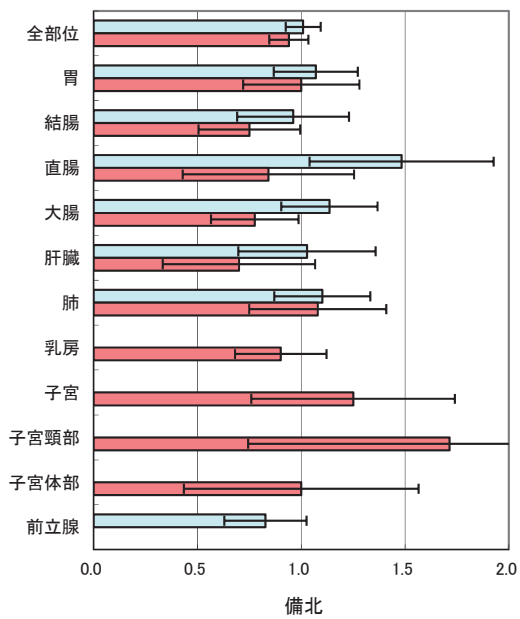
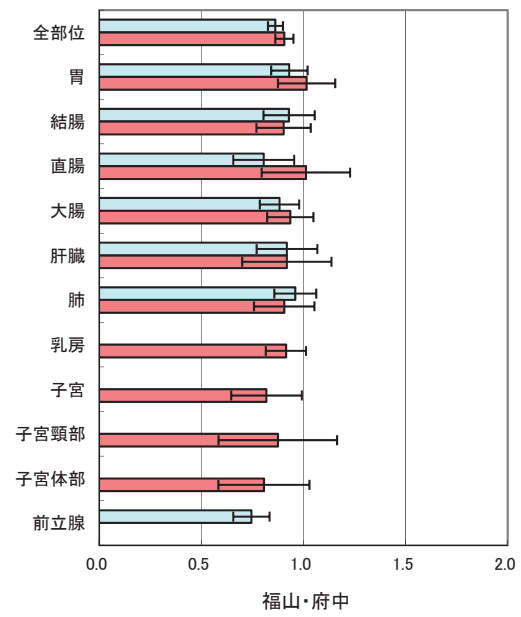
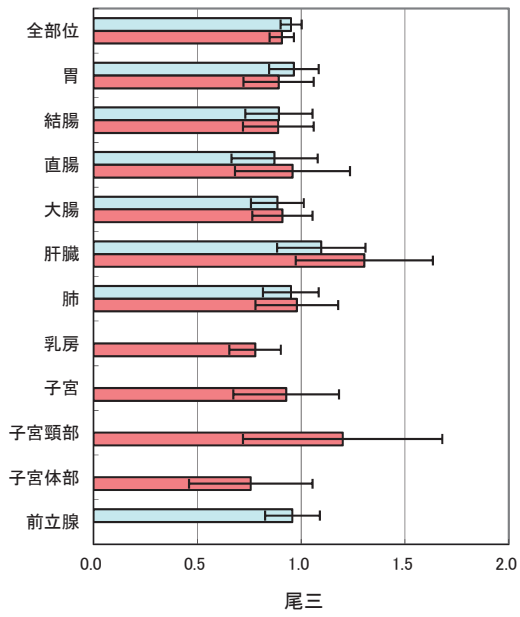


図 2 - 9 二次保健医療圏別の部位別標準化罹患比 (広島県の罹患率を基準とする)

*エラーバーは95%信頼区間

注)「子宮」は頸部、体部、および部位不明を含む。

(8) 小児がん

2015年における0～14才までの小児がん罹患数は69人（男37人、女32人 男女比：1.16）だった。男女ともに、白血病が最も多く26人（38%）、次いで頭蓋内新生物15人（22%）、神経芽腫8人（12%）であった。（図2-10-1、図2-10-2、付表7-1、付表7-2参照）

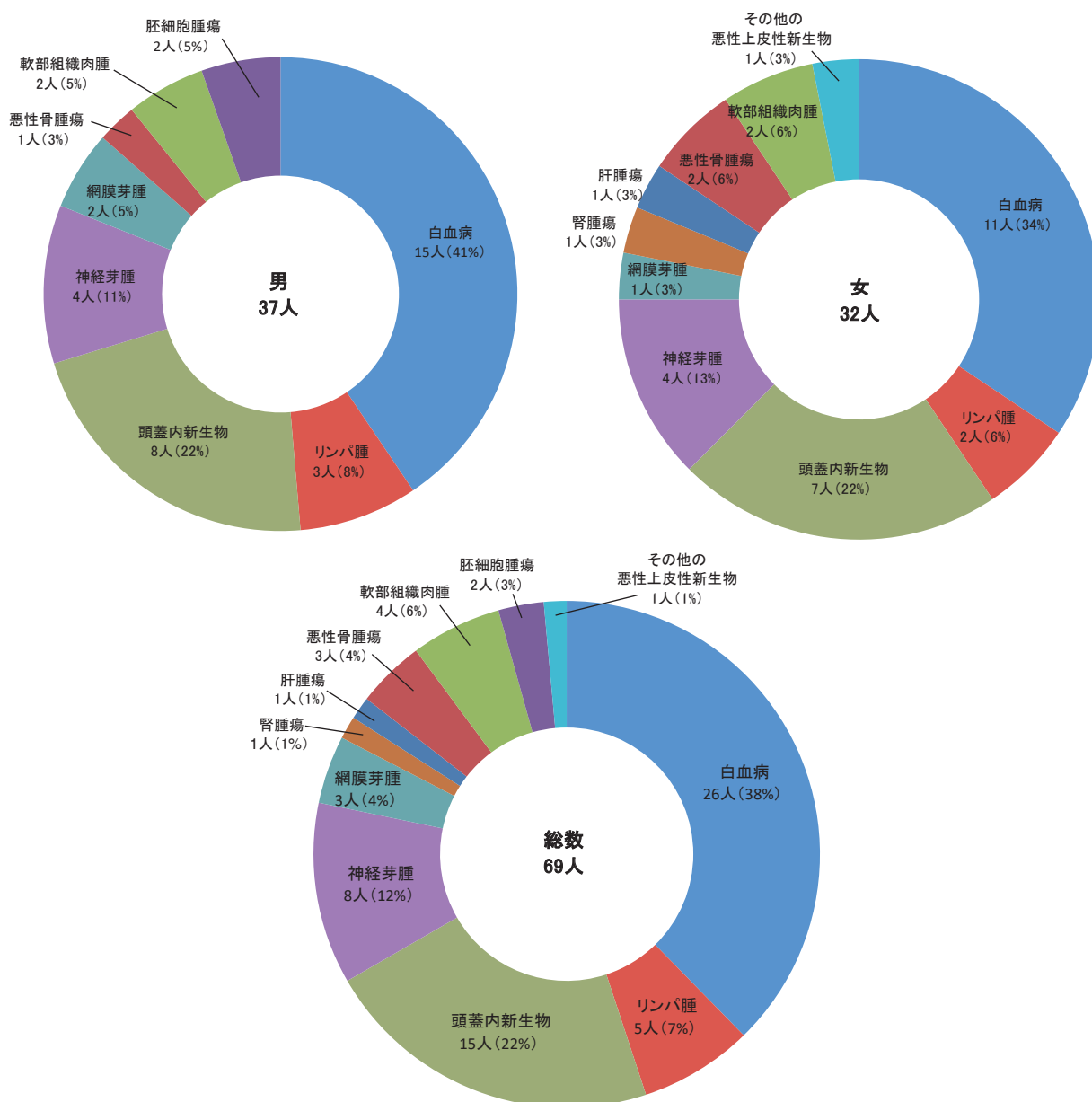


図2-10-1 小児がん罹患割合（2015年）

*小数点以下は四捨五入した為、合計値が100にならない場合がある。

3. 5年相対生存率（平成22年（2010）診断）

平成22年（2010）診断患者における、全がんの5年相対生存率は67.2%であった。

部位別の5年相対生存率は、前立腺、甲状腺、皮膚、乳房が90%以上、喉頭、子宮体部で80%以上と高かった。また、食道、肺が40%台、白血病、肝および肝内胆管、脳・中枢神経系が30%台、膵臓は8.4%と低くなっていた。（図3-1、図3-2、図3-3、表12（2010）参照）

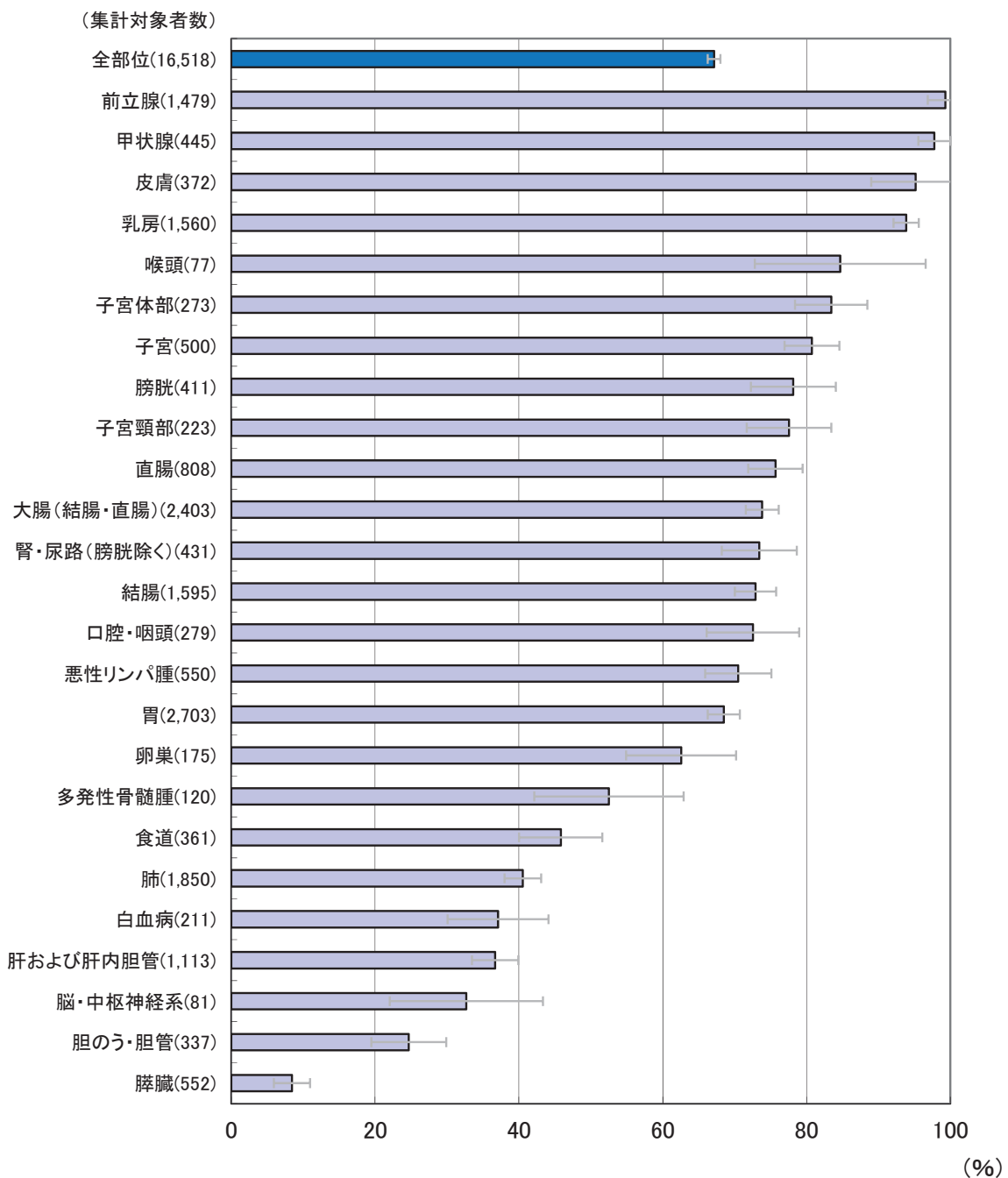


図3-1 部位別5年相対生存率（平成22年（2010）診断）

*エラーバーは95%信頼区間

注)「子宮」は頸部、体部、および不明部位を含む。

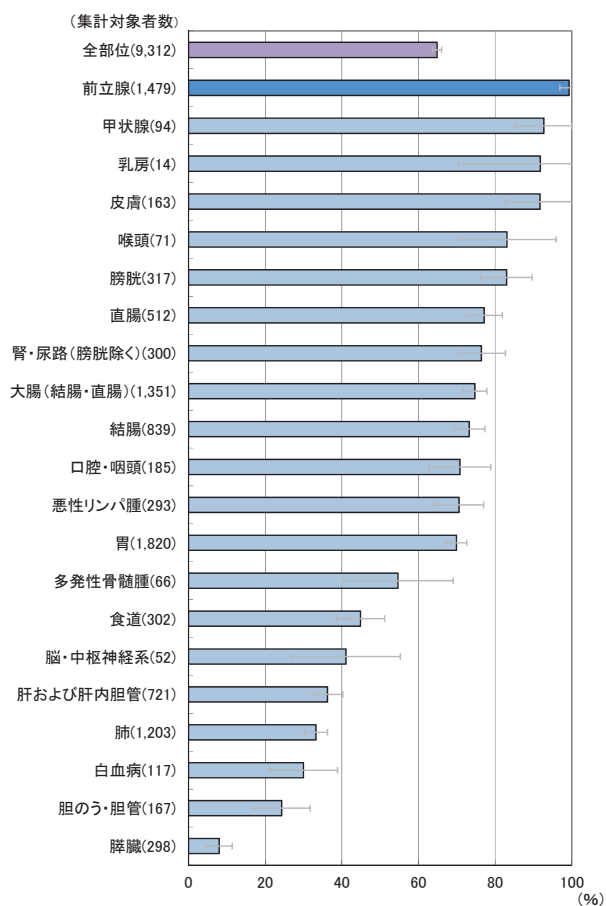


図3-2 部位別5年相対生存率
(平成22年(2010)診断)
男

*エラーバーは95%信頼区間

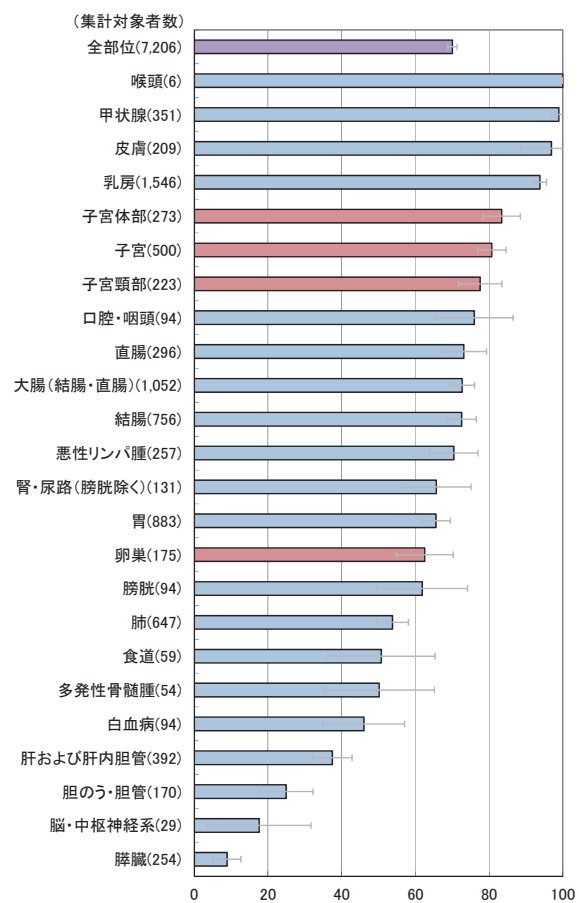


図3-3 部位別5年相対生存率
(平成22年(2010)診断)
女

*エラーバーは95%信頼区間
注) 子宮は、頸部、体部、および部位不明を含む。

平成22年（2010）診断患者の5年相対生存率を進展度別に見ると、全部位で「限局」群は93.8%、「領域」群で61.3%、「遠隔」では16.7%であった。部位別に「限局」群の生存率を見ると、前立腺では100%であり、胃、結腸、直腸、乳房、子宮頸部、子宮体部においても90%以上と良好であった。肺においても「限局」群は88.0%と比較的良好であったが、肝および肝内胆管では57.2%と低かった。（図3-4、表13（2010）参照）

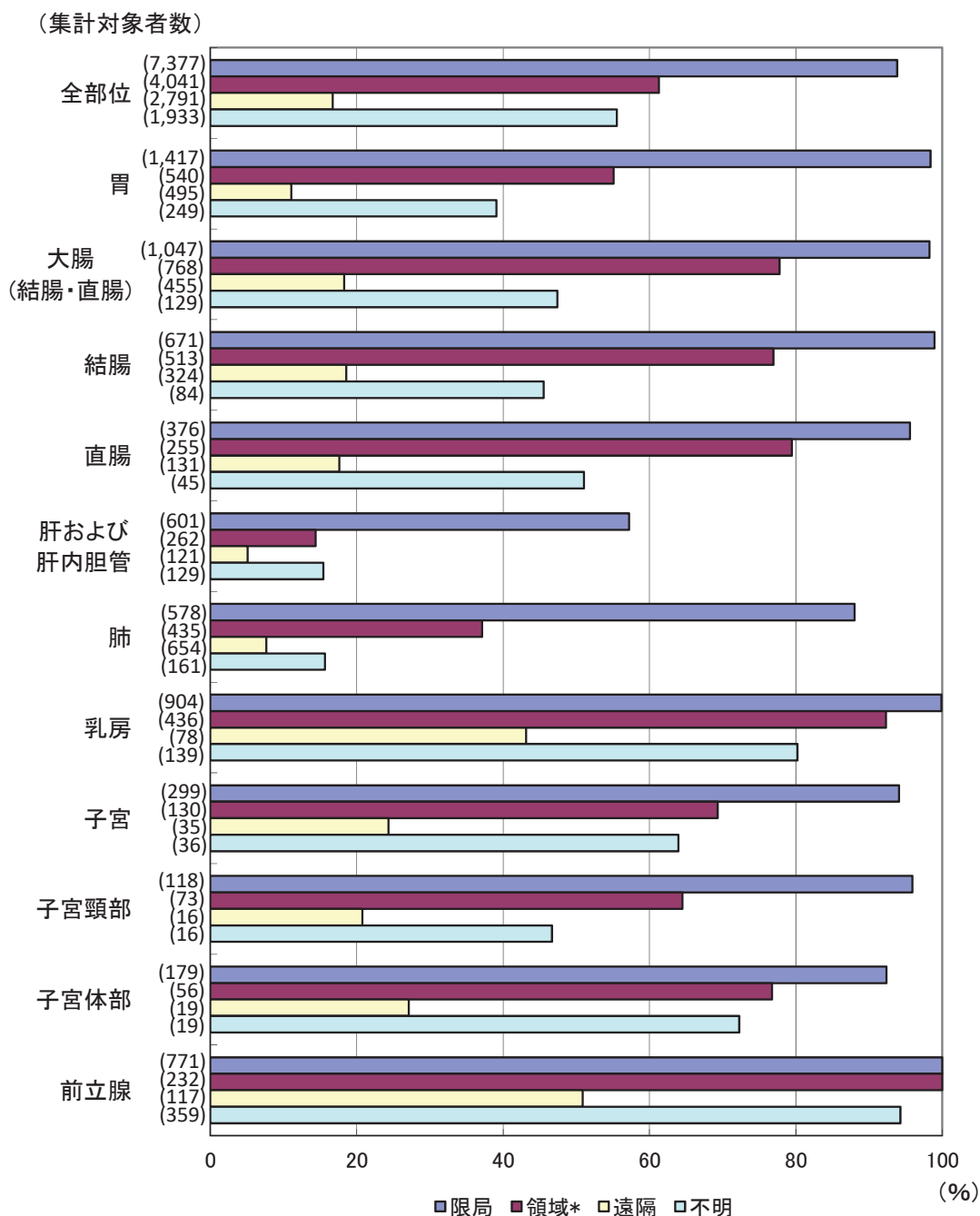


図3-4 部位別・進展度別5年相対生存率（平成22年（2010）診断）

*領域：所属リンパ節転移もしくは隣接臓器浸潤

注)「子宮」は頸部、体部、部位不明を含む。

4. 罹患（罹患数、年齢調整罹患率）と死亡（死亡数、年齢調整死亡率）の年次推移（平成15年（2003）～平成27年（2015））

平成25年（2013）に集約方法および罹患数計測方法が全国がん登録方式へ変更されたため、平成25年（2013）以降の罹患数と平成24年（2012）以前の罹患数と比較する場合には注意が必要である。また、平成24年（2012）以前の統計値においても、全国がん登録システムから算出された値を掲載しているため、一昨年度までの報告書で報告した値と違いが生じている。主な原因としては、一昨年度までの報告書では、DCN 症例の罹患日は死亡日として扱われていたが、全国がん登録方式への変更により DCN 症例の罹患日は遡り調査で把握された診断日と定義されている。

平成25年（2013）罹患数（平成30年2月報告時点）は23,953件（男13,943件、女10,010件）と平成24年（2012）罹患数から、男女とも1.14倍に増加した。増加の原因の大部分は、全国がん登録DBSで平成25年（2013）症例とそれ以前の症例の連続性が考慮されずに、重複登録が起こったことによると考えられる。それに対し、平成26年（2014）の罹患数は23,091件（男13,357件、女9,734件）に減少した。平成25年（2013）以降の症例との連続性が考慮され、前年より減少し、従来の罹患数に近づいているように見受けられる。しかし、症例によっては、診断、治療と数年を経て、がん登録情報が届けられることもあるため、重複登録が十分に解消されたとはいえない。罹患数が安定するまでには数年の観察が必要である。平成27年（2015）の罹患数では、23,039件（男13,304件、女9,735件）と全国がん登録方式導入後の変動は落ち着き、若干の減少にとどまった。

死亡数は男女とも若干増加傾向が見られていたが平成27年（2015）では減少している。年齢調整罹患率は男では近年若干の増加傾向、女では一貫した増加傾向が見られたが平成24年（2012）に減少している。年齢調整死亡率は、男では減少傾向が見られるが、女は若干減少しているものの男に比べ減少傾向は緩やかである。（図4-1～図4-10、付表6-1～付表6-4参照）

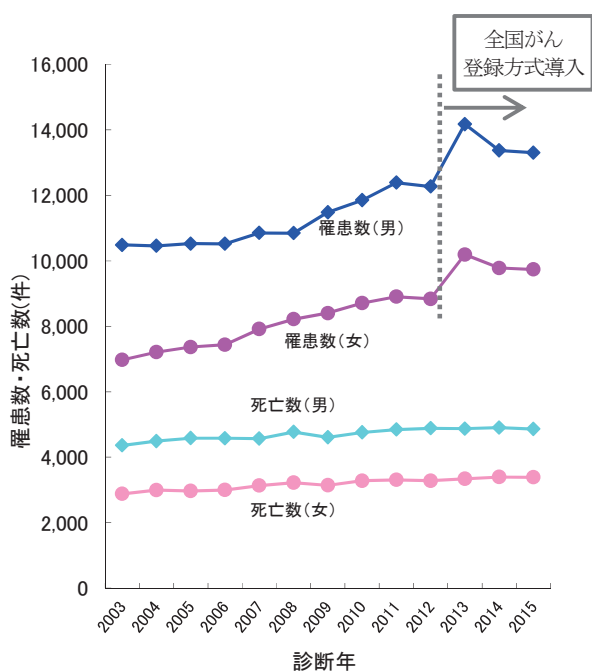


図4-1 罹患数・死亡数の年次推移

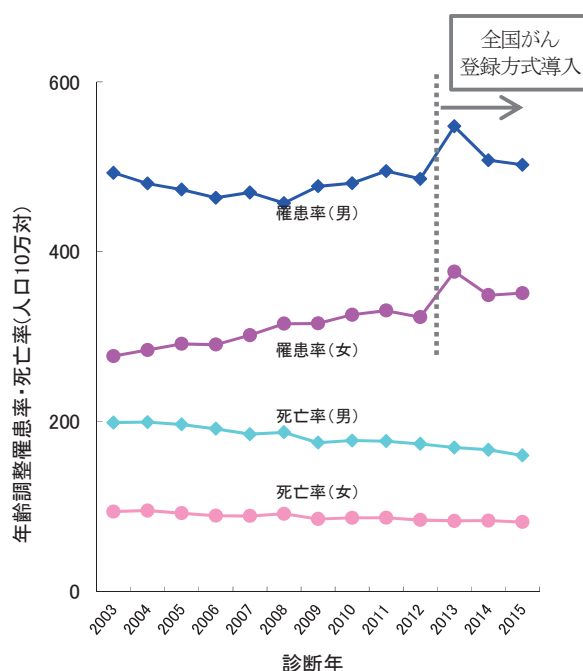


図4-2 年齢調整罹患率・死亡率の年次推移

平成24年（2012）までの罹患数の年次推移を部位別に見ると、男では肺で緩やかな増加傾向、前立腺がんで平成21年（2009）から増加傾向が見られたが、平成24年（2012）には減少している。肝および肝内胆管がんで減少傾向が続いている。女では乳がんの増加が著しい。肝および肝内胆管がんで減少傾向が見られるが、それ以外では平成15年（2003）以降増加傾向が見られる。平成25年（2013）ではいずれの部位でも急激な増加が見られるが、全国がん登録方式への変更による影響が大きいと考える。平成26年（2014）では、いずれの部位も減少している。平成27年（2015）ではそのまま減少する部位が多かったが、女の乳がん、大腸がん、子宮がんで再び増加していた。

年齢調整罹患率は、男では胃がん、肝および肝内胆管がんで減少していた。前立腺がんは平成20年（2008）まで減少していたが、平成21年（2009）から増加している。女では胃がん、肝および肝内胆管がんで減少傾向が見られる。乳がんの増加は著しい。甲状腺がんは平成23年（2011）まで増加傾向を示していた。平成25年（2013）診断症例数増加の解釈に関しては、全国がん登録方式への変更による影響が大きいと、注意が必要である。平成26年（2014）年齢調整罹患率は、平成25年（2013）の増加から大幅に減少した。平成27年（2015）には男の大腸がん、女の大腸がん、子宮がんは再び増加がみられた。

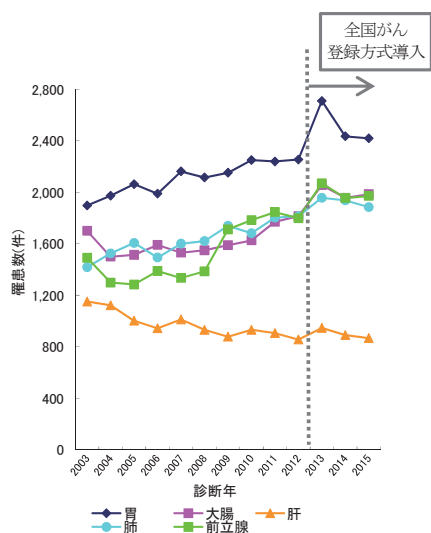


図4-3 罹患数の年次推移（男）

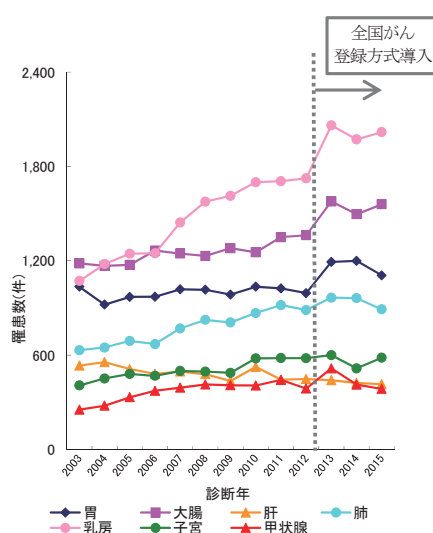


図4-4 罹患数の年次推移（女）

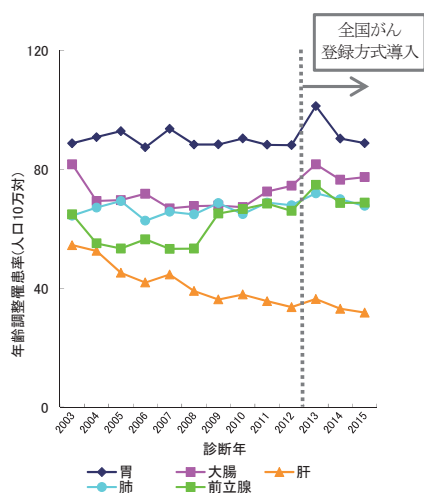


図4-5 年齢調整罹患率の年次推移（男）

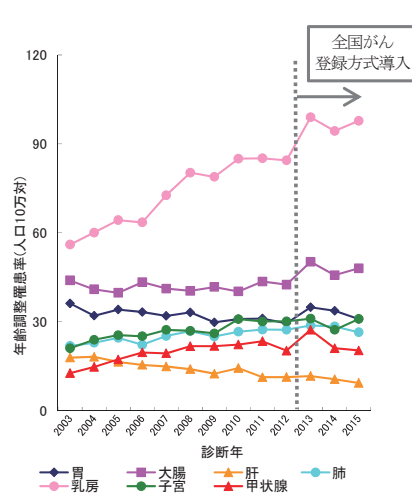


図4-6 年齢調整罹患率の年次推移（女）

死亡数は男女ともに肝および肝内胆管がんで平成21年（2009）まで減少傾向が見られていたが、平成22年（2010）に増加し、再び減少している。男では肺がんは増加傾向にある。女では、大腸がん、胃がんが平成24年（2012）から増加している。膵臓がんでは登録を開始した平成15年（2003）と比較し増加傾向にある。

年齢調整死亡率では、男女ともに特に胃がん、肝および肝内胆管がんが減少しており、男では平成21年（2009）頃より肺がんも減少傾向が見られたが、近年はゆるやかな増加の傾向が続いている。女では大腸がん死亡率は緩やかに減少している。

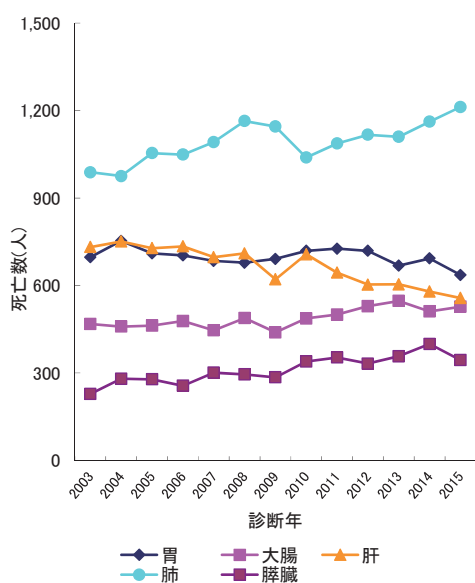


図 4-7 死亡数の年次推移（男）

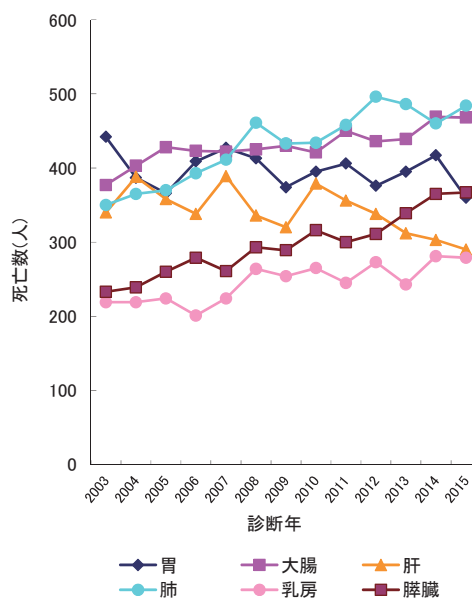


図 4-8 死亡数の年次推移（女）

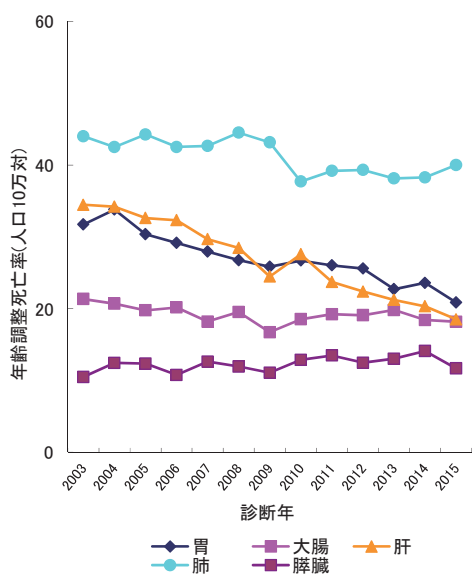


図 4-9 年齢調整死亡率の年次推移（男）

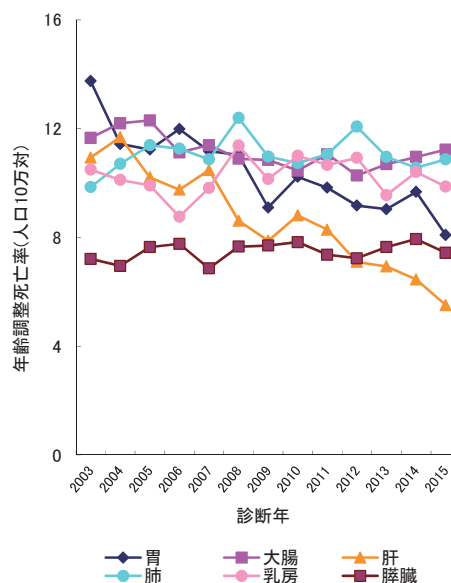


図 4-10 年齢調整死亡率の年次推移（女）

5. 登録精度指標の推移

広島県および全国がん罹患モニタリング集計における年齢調整罹患率と登録精度の年次推移を示す。なお、昨年度から精度指標にMI比*³が採用されたが、経年変化を観察するため、表EではIM比を記載した。

全国と比較すると、平成16年（2004）以前は広島県のDCN*¹割合、DCO*²割合ともに高いが、平成17年（2005）診断患者からは、DCN割合が減少し、登録の完全性が向上している。さらに平成17年（2005）診断からは遡り調査を開始したことで、DCO割合が著しく向上している。平成26年度（2014）に実施した平成24年（2012）死亡者の遡り調査では、平成28年（2016）からの全国がん登録を見据え、遡り調査の対象医療機関を例年よりも拡大したため、平成24年（2012）診断において、DCO割合が顕著に減少した。平成28年度（2016）に実施した平成25年（2013）診断からDCN割合が減少しているが、DCN症例の定義や診断日のルール変更の影響もあるため、結果の解釈には注意が必要である。全国と比較してIM比が高いのは、病理登録で外来での生検症例も得られていることが大きいと思われる。（図5）

*¹DCN（death certificate notification）：死亡票で初めて登録されたがん（10ページ参照）

*²DCO（death certification only）：死亡票のみで登録されたがん（10ページ参照）

*³MI比（mortality ratio/ incidence）：がん死亡数と罹患数の比（10ページ参照）

表E 広島県および全国における年齢調整罹患率および登録精度の年次推移

年	年齢調整罹患率 ¹⁾				DCN(%) ⁴⁾		DCO(%) ⁴⁾		IM比 ⁴⁾		MV(% ³⁾ / ⁴⁾	
	広島県		全国 ²⁾		広島県	全国 ²⁾	広島県	全国 ²⁾	広島県	全国 ²⁾	広島県	全国 ²⁾
	(上皮内がんを含む)	(上皮内がんを含まない)	(上皮内がんを含む)	(上皮内がんを含まない)								
2002	-	388.2	-	-	28.2	-	28.2	-	2.32	-	-	-
2003	400.4	379.6	322.3	-	27.5	25.0	27.5	19.5	2.64	1.91	70.8	72.8
2004	381.5	358.2	321.5	-	26.8	26.2	26.8	20.0	2.44	1.86	71.6	71.8
2005	414.0	380.6	328.2	310.6	18.2	21.9	9.4	17.0	2.63	1.96	94.9	73.0
2006	391.0	357.8	329.7	312.1	14.6	22.5	5.9	17.1	2.53	1.97	90.2	72.1
2007	420.6	374.1	346.5	323.6	11.3	21.5	5.4	16.2	2.43	2.01	89.7	73.6
2008	420.9	341.4	366.3	337.5	9.9	20.4	5.2	14.6	2.36	2.07	91.3	75.2
2009	439.9	378.5	374.0	342.7	8.1	20.4	5.0	14.1	2.52	2.15	88.2	75.7
2010	444.1	381.1	390.9	351.4	7.2	18.8	4.8	13.2	2.49	2.21	87.4	77.8
2011	456.1	388.6	436.8	365.8	6.7	11.5	4.1	5.6	2.53	2.31	87.4	83.5
2012	453.1	383.1	414.0	365.6	6.6	12.5	2.6	5.9	2.52	2.31	87.6	82.8
2013	532.7	441.7	412.8	361.9	4.6	8.5	2.9	5.3	2.92	2.31	89.5	83.9
2014	498.8	415.1	416.5	362.1	4.6	8.1	2.7	5.1	2.78	2.33	88.7	83.8
2015	497.8	414.0	-	-	4.6	-	2.7	-	-	-	88.9	-

- 1) 基準人口を昭和60年(1985)日本モデル人口とした場合の年齢調整罹患率
- 2) 国立がん研究センターがん対策情報センターが発行しているMCIJ(Monitoring of Cancer Incidence in Japan) 2002～2014で報告された推計参加登録から推計された値を引用。
ただし、MCIJ2002～2010の推計参加登録は、精度基準(10ページ参照)におけるB基準①「罹患患者中死亡情報のみで登録された患者」(DCO)割合<25%、あるいは、「死亡情報で初めて把握された患者」(DCN)割合<30%、かつ、②「罹患数と人口動態統計によるがん死亡数との比」(IM比)≥1.5の両条件を満たす登録であり、MCIJ2011以降の推計参加登録は、A基準①DCO割合<10%、かつ、②DCN割合<20%、かつ、③IM比≥2.0の3条件を満たす登録である。
- 3) 罹患数全体における病理診断のある症例の割合
- 4) 2000～2006年は上皮内がんを含む。2007年以降は上皮内がんを含まない。

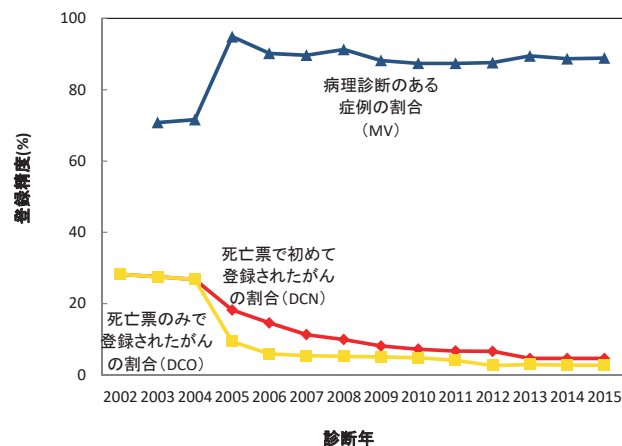


図5 広島県における登録精度の年次推移

Ⅲ おわりに

平成27年（2015）診断分の広島県のがん登録報告書が完成いたしました。平成28（2016）年診断分からは全国がん登録がスタートしておりますので、広島県のがん登録報告書も平成27年（2015年）診断分で最後の発行となります。

さて、本報告書における5年相対生存率の記載は、平成22年（2010）診断のデータです。全部位での5年相対生存率は67.2%（男性；64.9%、女性；70.1%）であり、最も高かった前立腺では99.3%、最も低かった膵臓では8.4%でした。

また、本報告書での集計においても、本県の登録精度の高さは維持されています。平成14年（2002）の調査開始時から登録の完全性は向上しております。これはひとえに日々の登録業務にあたっていただいている医療機関の皆様のご理解とご協力の賜と深謝いたします。

収集したがん登録データは、さまざまな分野で利活用され、広島県のがん対策においては、施策の立案に役立っております。

広島県地域がん登録事業は本報告書の発行をもち終了となりますが、引き続き医療機関の皆さまには、全国がん登録へのご協力をお願いいたします。

令和元（2019）年10月

一般社団法人広島県医師会副会長 津谷 隆史
一般社団法人広島県医師会常任理事 山田 博康
三宅 規之

IV 付 表

平成27年(2015)

表1. 罹患数、罹患割合(%)、粗罹患率(人口10万対)、年齢調整罹患率(人口10万対)及び累積罹患率(人口100対) : 部位別、性別

A. 上皮内がんを除く

広島県

2015年

部位	ICD-10	罹患数		罹患割合		粗罹患率		年齢調整罹患率		世界人口		累積罹患率(0-74歳)						
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
		総数	総数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
全部位		13,304	9,735	23,039	100.0	100.0	100.0	100.0	502.2	351.1	414.0	355.4	263.4	301.7	42.5	29.2	35.4	
口腔・咽頭	C00-C14	335	142	477	2.5	1.5	2.1	24.6	9.7	16.9	14.1	4.7	9.1	10.4	3.5	6.8	1.2	0.4
食道	C15	434	90	524	3.3	0.9	2.3	31.9	6.2	18.6	16.8	3.0	9.4	12.0	2.2	6.8	1.6	0.3
胃	C16	2,418	1,107	3,525	18.2	11.4	15.3	177.8	75.7	124.9	88.9	30.8	57.1	61.8	21.7	40.1	7.7	2.6
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	1,984	1,559	3,543	14.9	16.0	15.4	145.9	106.6	125.5	77.4	48.0	61.3	55.2	34.5	44.0	6.7	4.1
結腸	C18	1,230	1,096	2,326	9.2	11.3	10.1	90.4	74.9	82.4	46.3	31.5	38.2	32.6	22.4	27.0	3.9	2.7
直腸	C19-C20	754	463	1,217	5.7	4.8	5.3	55.4	31.7	43.1	31.1	16.4	23.2	22.6	12.1	17.0	2.8	1.4
肝および肝内胆管	C22	867	415	1,282	6.5	4.3	5.6	63.7	28.4	45.4	31.8	9.2	19.6	21.7	6.0	13.3	2.6	0.6
胆のう・胆管	C23-C24	249	229	478	1.9	2.4	2.1	18.3	15.7	16.9	8.1	5.1	6.4	5.4	3.5	4.3	0.6	0.3
膵臓	C25	444	448	892	3.3	4.6	3.9	32.6	30.6	31.6	16.3	10.9	13.4	11.5	7.4	9.4	1.4	0.8
喉頭	C32	103	10	113	0.8	0.1	0.5	7.6	0.7	4.0	3.7	0.3	1.8	2.6	0.2	1.3	0.3	0.0
肺	C33-C34	1,884	891	2,775	14.2	9.2	12.0	138.5	60.9	98.3	67.8	26.3	44.7	46.6	18.9	31.4	5.7	2.5
皮膚	C43-C44	253	279	532	1.9	2.9	2.3	18.6	19.1	18.8	8.3	6.3	7.1	5.7	4.5	5.0	0.6	0.4
乳房	C50	14	2,018	2,032	0.1	20.7	8.8	1.0	138.0	72.0	0.5	97.8	50.4	0.4	75.4	38.7	0.0	8.3
子宮	C53-C55	-	583	-	-	6.0	-	-	39.9	-	-	30.8	-	24.1	-	-	-	2.5
子宮頸部	C53	-	222	-	-	2.3	-	-	15.2	-	-	13.0	-	10.3	-	-	-	1.0
子宮体部	C54	-	345	-	-	3.5	-	-	23.6	-	-	17.5	-	13.6	-	-	-	1.5
卵巣	C56	-	250	-	-	2.6	-	-	17.1	-	-	12.9	-	10.4	-	-	-	1.1
前立腺	C61	1,970	-	-	14.8	-	-	144.8	-	-	68.8	-	46.6	-	-	-	-	6.1
膀胱	C67	497	130	627	3.7	1.3	2.7	36.5	8.9	22.2	17.8	2.9	9.6	6.6	1.4	6.6	1.4	0.2
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	461	211	672	3.5	2.2	2.9	33.9	14.4	23.8	18.6	6.5	12.1	13.3	4.9	8.8	1.6	0.6
脳・中枢神経系	C70-C72	80	64	144	0.6	0.7	0.6	5.9	4.4	5.1	4.0	3.0	3.5	2.7	3.1	0.3	0.2	0.3
甲状腺	C73	147	385	532	1.1	4.0	2.3	10.8	26.3	18.8	7.9	20.2	14.1	6.1	15.9	11.0	0.7	1.7
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	470	405	875	3.5	4.2	3.8	34.6	27.7	31.0	19.1	14.2	16.3	14.0	10.6	12.1	1.5	1.2
多発性骨髄腫	C88-C90	105	98	203	0.8	1.0	0.9	7.7	6.7	7.2	3.9	2.5	3.2	2.6	1.7	2.2	0.3	0.2
白血病	C91-C95	168	113	281	1.3	1.2	1.2	12.4	7.7	10.0	8.5	5.1	6.7	7.8	4.8	6.2	0.6	0.4

表2. 年齢階級別罹患数、罹患割合(%) : 部位別、性別

A. 上皮内がんを除く

2015年

広島県

性別	部位	100-10		5-9歳		10-14歳		15-19歳		20-24歳		25-29歳		30-34歳		35-39歳		40-44歳		45-49歳		50-54歳		55-59歳		60-64歳		65-69歳		70-74歳		75-79歳		80-84歳		85歳以上		不詳																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		罹患数	割合	罹患数	割合	罹患数	割合	罹患数	割合	罹患数	割合	罹患数	割合	罹患数	割合	罹患数	割合	罹患数	割合	罹患数	割合	罹患数	割合	罹患数	割合	罹患数	割合	罹患数	割合	罹患数	割合	罹患数	割合	罹患数	割合	罹患数	割合		罹患数	割合																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
男	全部位	13,304		14,100.0		10,100.0		10,100.0		12,100.0		10,100.0		78,100.0		155,100.0		202,100.0		330,100.0		639,100.0		1,396,100.0		2,350,100.0		3,857,100.0		5,244,100.0		6,563,100.0		7,819,100.0		9,075,100.0		10,331,100.0		11,587,100.0		12,843,100.0		14,099,100.0		15,355,100.0		16,611,100.0		17,867,100.0		19,123,100.0		20,379,100.0		21,635,100.0		22,891,100.0		24,147,100.0		25,403,100.0		26,659,100.0		27,915,100.0		29,171,100.0		30,427,100.0		31,683,100.0		32,939,100.0		34,195,100.0		35,451,100.0		36,707,100.0		37,963,100.0		39,219,100.0		40,475,100.0		41,731,100.0		42,987,100.0		44,243,100.0		45,499,100.0		46,755,100.0		48,011,100.0		49,267,100.0		50,523,100.0		51,779,100.0		53,035,100.0		54,291,100.0		55,547,100.0		56,803,100.0		58,059,100.0		59,315,100.0		60,571,100.0		61,827,100.0		63,083,100.0		64,339,100.0		65,595,100.0		66,851,100.0		68,107,100.0		69,363,100.0		70,619,100.0		71,875,100.0		73,131,100.0		74,387,100.0		75,643,100.0		76,899,100.0		78,155,100.0		79,411,100.0		80,667,100.0		81,923,100.0		83,179,100.0		84,435,100.0		85,691,100.0		86,947,100.0		88,203,100.0		89,459,100.0		90,715,100.0		91,971,100.0		93,227,100.0		94,483,100.0		95,739,100.0		96,995,100.0		98,251,100.0		99,507,100.0		100,763,100.0		102,019,100.0		103,275,100.0		104,531,100.0		105,787,100.0		107,043,100.0		108,299,100.0		109,555,100.0		110,811,100.0		112,067,100.0		113,323,100.0		114,579,100.0		115,835,100.0		117,091,100.0		118,347,100.0		119,603,100.0		120,859,100.0		122,115,100.0		123,371,100.0		124,627,100.0		125,883,100.0		127,139,100.0		128,395,100.0		129,651,100.0		130,907,100.0		132,163,100.0		133,419,100.0		134,675,100.0		135,931,100.0		137,187,100.0		138,443,100.0		139,699,100.0		140,955,100.0		142,211,100.0		143,467,100.0		144,723,100.0		145,979,100.0		147,235,100.0		148,491,100.0		149,747,100.0		150,999,100.0		152,255,100.0		153,511,100.0		154,767,100.0		156,023,100.0		157,279,100.0		158,535,100.0		159,791,100.0		161,047,100.0		162,303,100.0		163,559,100.0		164,815,100.0		166,071,100.0		167,327,100.0		168,583,100.0		169,839,100.0		171,095,100.0		172,351,100.0		173,607,100.0		174,863,100.0		176,119,100.0		177,375,100.0		178,631,100.0		179,887,100.0		181,143,100.0		182,399,100.0		183,655,100.0		184,911,100.0		186,167,100.0		187,423,100.0		188,679,100.0		189,935,100.0		191,191,100.0		192,447,100.0		193,703,100.0		194,959,100.0		196,215,100.0		197,471,100.0		198,727,100.0		200,000.0		201,256,100.0		202,512,100.0		203,768,100.0		205,024,100.0		206,280,100.0		207,536,100.0		208,792,100.0		210,048,100.0		211,304,100.0		212,560,100.0		213,816,100.0		215,072,100.0		216,328,100.0		217,584,100.0		218,840,100.0		220,096,100.0		221,352,100.0		222,608,100.0		223,864,100.0		225,120,100.0		226,376,100.0		227,632,100.0		228,888,100.0		230,144,100.0		231,400,100.0		232,656,100.0		233,912,100.0		235,168,100.0		236,424,100.0		237,680,100.0		238,936,100.0		240,192,100.0		241,448,100.0		242,704,100.0		243,960,100.0		245,216,100.0		246,472,100.0		247,728,100.0		248,984,100.0		250,240,100.0		251,496,100.0		252,752,100.0		254,008,100.0		255,264,100.0		256,520,100.0		257,776,100.0		259,032,100.0		260,288,100.0		261,544,100.0		262,800,100.0		264,056,100.0		265,312,100.0		266,568,100.0		267,824,100.0		269,080,100.0		270,336,100.0		271,592,100.0		272,848,100.0		274,104,100.0		275,360,100.0		276,616,100.0		277,872,100.0		279,128,100.0		280,384,100.0		281,640,100.0		282,896,100.0		284,152,100.0		285,408,100.0		286,664,100.0		287,920,100.0		289,176,100.0		290,432,100.0		291,688,100.0		292,944,100.0		294,200,100.0		295,456,100.0		296,712,100.0		297,968,100.0		299,224,100.0		300,480,100.0		301,736,100.0		302,992,100.0		304,248,100.0		305,504,100.0		306,760,100.0		308,016,100.0		309,272,100.0		310,528,100.0		311,784,100.0		313,040,100.0		314,296,100.0		315,552,100.0		316,808,100.0		318,064,100.0		319,320,100.0		320,576,100.0		321,832,100.0		323,088,100.0		324,344,100.0		325,600,100.0		326,856,100.0		328,112,100.0		329,368,100.0		330,624,100.0		331,880,100.0		333,136,100.0		334,392,100.0		335,648,100.0		336,904,100.0		338,160,100.0		339,416,100.0		340,672,100.0		341,928,100.0		343,184,100.0		344,440,100.0		345,696,100.0		346,952,100.0		348,208,100.0		349,464,100.0		350,720,100.0		351,976,100.0		353,232,100.0		354,488,100.0		355,744,100.0		356,999,100.0		358,255,100.0		359,511,100.0		360,767,100.0		362,023,100.0		363,279,100.0		364,535,100.0		365,791,100.0		367,047,100.0		368,303,100.0		369,559,100.0		370,815,100.0		372,071,100.0		373,327,100.0		374,583,100.0		375,839,100.0		377,095,100.0		378,351,100.0		379,607,100.0		380,863,100.0		382,119,100.0		383,375,100.0		384,631,100.0		385,887,100.0		387,143,100.0		388,399,100.0		389,655,100.0		390,911,100.0		392,167,100.0		393,423,100.0		394,679,100.0		395,935,100.0		397,191,100.0		398,447,100.0		399,703,100.0		400,959,100.0		402,215,100.0		403,471,100.0		404,727,100.0		405,983,100.0		407,239,100.0		408,495,100.0		409,751,100.0		410,999,100.0		412,255,100.0		413,509,100.0		414,763,100.0		415,999,100.0		417,255,100.0		418,509,100.0		419,763,100.0		420,999,100.0		422,255,100.0		423,509,100.0		424,763,100.0		425,999,100.0		427,255,100.0		428,509,100.0		429,763,100.0		430,999,100.0		432,255,100.0		433,509,100.0		434,763,100.0		435,999,100.0		437,255,100.0		438,509,100.0		439,763,100.0		440,999,100.0		442,255,100.0		443,509,100.0		444,763,100.0		445,999,100.0		447,255,100.0		448,509,100.0		449,763,100.0		450,999,100.0		452,255,100.0		453,509,100.0		454,763,100.0		455,999,100.0		457,255,100.0		458,509,100.0		459,763,100.0		460,999,100.0		462,255,100.0		463,509,100.0		464,763,100.0		465,999,100.0		467,255,100.0		468,509,100.0		469,763,100.0		470,999,100.0		472,255,100.0		473,509,100.0		474,763,100.0		475,999,100.0		477,255,100.0		478,509,100.0		479,763,100.0		480,999,100.0		482,255,100.0		483,509,100.0		484,763,100.0		485,999,100.0		487,255,100.0		488,509,100.0		489,763,100.0		490,999,100.0		492,255,100.0		493,509,100.0		494,763,100.0		495,999,100.0		497,255,100.0		498,509,100.0		499,763,100.0		500,999,100.0		502,255,100.0		503,509,100.0		504,763,100.0		505,999,100.0		507,255,100.0		508,509,100.0		509,763,100.0		510,999,100.0		512,255,100.0		513,509,100.0		514,763,100.0		515,999,100.0		517,255,100.0		518,509,100.0		519,763,100.0		520,999,100.0		522,255,100.0		523,509,100.0		524,763,100.0		525,999,100.0		527,255,100.0		528,509,100.0		529,763,100.0		530,999,100.0		532,255,100.0		533,509,100.0		534,763,100.0		535,999,100.0		537,255,100.0		538,509,100.0		539,763,100.0		540,999,100.0		542,255,100.0		543,509,100.0		544,763,100.0		545,999,100.0		547,255,100.0		548,509,100.0		549,763,100.0		550,999,100.0		552,255,100.0		553,509,100.0		554,763,100.0		555,999,100.0		557,255,100.0		558,509,100.0		559,763,100.0		560,999,100.0		562,255,100.0		563,509,100.0		564,763,100.0		565,999,100.0		567,255,100.0		568,509,100.0		569,763,100.0		570,999,100.0		572,255,100.0		573,509,100.0		574,763,100.0		575,999,100.0		577,255,100.0		578,509,100.0		579,763,100.0		580,999,100.0		582,255,100.0		583,509,100.0		584,763,100.0		585,999,100.0		587,255,100.0		588,509,100.0		589,763,100.0		590,999,100.0		592,255,100.0		593,509,100.0		594,763,100.0		595,999,100.0		597,255,100.0

表3. 年齢階級別罹患率（人口10万対）： 部位別、性別

A. 上皮内がんを除く

広島県

2015年

性別	部位	ICD-10	総数	0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上	不詳	
男	全部位	000-C96	13,304	22.6	15.9	15.5	17.6	15.1	22.1	60.3	84.8	141.1	219.2	396.3	781.6	1,470.3	2,155.6	3,082.3	3,734.8	4,139.4	4,110.7	0.0	
	口腔・咽頭	000-C14	335	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.2	3.3	9.1	13.0	18.0	26.9	49.5	54.1	55.5	65.2	101.2	91.9	0.0	
	食道	C15	434	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.5	4.3	14.4	40.4	53.8	90.8	106.2	120.4	80.5	97.5	0.0	
	胃	C16	2,418	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	6.2	7.6	16.4	25.0	61.2	137.0	283.1	410.9	597.6	705.5	745.1	693.5	0.0	
	大腸（結腸・直腸）	C18-C20	1,984	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	4.2	8.6	14.1	21.8	48.8	81.7	134.6	259.4	329.3	435.8	504.9	579.5	551.4	0.0	
	結腸	C18	1,230	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	4.9	7.6	13.7	23.9	44.4	73.4	144.2	194.5	270.4	305.9	423.1	406.6	0.0	
	直腸	C19-C20	754	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	1.4	3.7	6.5	8.2	25.0	37.2	61.2	115.2	134.8	165.4	198.9	156.4	144.8	0.0	
	肝および肝内胆管	C22	867	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	1.2	2.2	1.8	11.9	22.8	48.9	100.1	122.0	217.3	274.2	333.4	211.7	0.0	
	胆のう・胆管	C23-C24	249	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	3.3	2.4	7.3	16.1	30.3	51.9	70.2	110.4	150.4	0.0
	膵臓	C25	444	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	3.3	3.6	5.4	16.8	23.2	50.6	78.9	90.5	118.7	119.6	186.6	0.0	
	喉頭	C32	103	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	6.1	8.6	20.2	24.1	35.1	20.7	39.0	0.0
	肺	C33-C34	1,884	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	3.7	6.5	12.7	22.8	43.2	91.7	191.6	316.5	444.3	556.7	660.0	604.4	0.0	
	皮膚	C43-C44	253	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	1.1	2.7	2.2	7.2	4.9	18.3	25.7	48.3	75.2	89.7	183.8	0.0	
	乳房	C50	14	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	1.8	3.6	5.0	4.6	2.8	0.0	
	前立腺	C61	1,970	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	3.3	20.4	84.4	191.6	350.4	577.1	670.4	607.1	490.2	0.0	
	膀胱	C67	497	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	3.3	2.7	9.8	14.4	31.8	43.1	63.3	107.5	135.4	156.4	264.6	0.0	
	腎・尿路（膀胱除く）	C64-C66 C68	461	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	4.3	13.7	16.3	20.4	40.4	42.0	87.1	83.3	112.0	135.7	125.3	0.0	
	脳・中枢神経系	C70-C72	80	0.0	4.8	3.1	2.9	1.5	2.8	2.5	4.3	0.0	3.3	4.8	3.7	5.4	12.8	9.7	13.4	11.5	39.0	0.0	
	甲状腺	C73	147	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	4.9	7.6	10.0	10.9	19.2	20.8	20.5	19.3	16.9	13.4	18.4	27.9	0.0	
	悪性リンパ腫	C81-C85 C96	470	0.0	4.8	0.0	2.9	4.5	1.4	4.9	4.3	10.9	13.0	13.2	40.4	58.1	53.2	97.8	107.0	161.0	161.5	0.0	
	多発性骨髄腫	C88-C90	105	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	3.3	1.2	8.6	12.9	11.0	20.5	33.4	48.3	30.6	0.0	
白血病	C91-C95	168	12.9	4.8	6.2	4.4	1.5	4.2	0.0	5.4	8.2	6.5	7.2	8.6	11.8	20.2	27.8	35.1	48.3	41.8	0.0		
女	全部位	000-C96	9,735	15.1	18.3	13.0	21.7	17.4	42.1	89.1	164.5	307.0	506.2	617.1	694.7	905.6	1,111.1	1,316.9	1,548.1	1,711.8	1,857.1	0.0	
	口腔・咽頭	000-C14	142	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	5.2	1.1	5.6	3.3	3.6	8.3	14.5	19.6	19.5	15.3	27.0	33.8	0.0	
	食道	C15	90	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	1.9	2.2	5.9	7.1	10.4	7.7	18.5	10.2	17.0	19.2	0.0	
	胃	C16	1,107	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	2.2	7.4	22.8	34.3	53.3	96.3	118.2	180.8	212.3	255.7	277.4	0.0	
	大腸（結腸・直腸）	C18-C20	1,559	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.5	7.8	15.8	48.9	74.6	84.2	143.9	199.8	239.3	288.5	319.6	329.2	0.0	
	結腸	C18	1,096	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.5	3.4	9.3	23.9	49.7	48.6	82.8	133.5	174.6	202.1	241.5	267.2	0.0	
	直腸	C19-C20	463	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	6.5	25.0	24.9	35.6	61.1	66.3	64.7	86.4	78.1	62.0	0.0	
	肝および肝内胆管	C22	415	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	2.2	3.6	7.1	13.5	37.4	55.5	110.6	139.2	119.5	0.0	
	胆のう・胆管	C23-C24	229	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	2.2	4.7	11.9	12.4	17.0	17.5	43.2	59.7	98.1	0.0	
	膵臓	C25	448	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	1.1	0.9	7.6	13.0	17.8	17.6	38.3	69.8	81.3	125.0	146.6	0.0	
	喉頭	C32	10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.9	5.1	2.5	1.4	0.0	0.0	
	肺	C33-C34	891	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	2.2	5.6	16.3	29.6	40.3	85.9	130.9	178.7	156.3	177.6	168.0	0.0	
	皮膚	C43-C44	279	0.0	0.0	1.6	3.1	0.0	0.0	0.0	1.1	3.7	3.3	5.9	13.0	8.3	22.1	23.6	33.0	65.3	138.7	0.0	
	乳房	C50	2,018	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	7.3	31.0	66.0	137.7	222.7	252.3	216.9	252.5	245.7	226.0	244.0	147.7	147.7	0.0	
	子宮	C53-C55	583	0.0	0.0	0.0	1.5	1.6	11.6	12.9	31.3	52.1	71.7	65.1	83.0	66.2	65.5	33.9	55.9	48.3	40.6	0.0	
	子宮頸部	C53	222	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	7.3	11.6	23.5	27.9	31.5	16.6	24.9	20.7	28.1	5.1	19.1	9.9	13.5	0.0	
	子宮体部	C54	345	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	4.4	1.3	7.8	24.2	40.2	47.4	56.9	45.5	37.4	27.7	34.3	34.1	18.0	0.0	
	卵巣	C56	250	0.0	0.0	0.0	6.2	4.7	5.8	6.5	7.8	14.0	26.1	29.6	29.6	31.1	28.1	26.7	28.0	14.2	19.2	0.0	
	膀胱	C67	130	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	1.1	1.2	5.9	4.1	9.4	14.4	35.6	31.3	48.5	0.0	
	腎・尿路（膀胱除く）	C64-C66 C68	211	0.0	1.7	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	1.1	3.7	7.6	8.3	11.9	20.7	25.5	28.8	21.6	58.2	49.6	0.0	
	脳・中枢神経系	C70-C72	64	0.0	5.0	1.6	1.5	0.0	2.9	1.3	3.4	3.7	3.3	2.4	4.7	6.2	6.0	2.1	8.9	8.5	13.5	0.0	
甲状腺	C73	385	0.0	0.0	0.0	1.5	3.2	5.8	11.6	25.7	34.4	35.8	40.3	39.1	52.8	47.6	46.2	28.0	35.5	11.3	0.0		
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	405	1.7	1.7	0.0	3.1	3.2	1.5	3.9	9.0	7.4	11.9	23.7	28.5	29.0	47.6	60.6	81.3	82.4	66.5	0.0		
多発性骨髄腫	C88-C90	98	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	2.4	4.7	8.3	10.2	13.4	21.6	24.1	27.1	0.0	
白血病	C91-C95	113	3.4	8.3	4.9	4.6	1.6	1.5	1.3	2.2	3.7	4.3	4.7	7.1	8.3	6.8	19.5	16.5	7.1	27.1	0.0		
総数	全部位	000-C96	23,039	18.9	17.1	14.3	19.6	16.2	31.9	74.4	124.1	223.1	362.7	507.4	737.5	1,182.4	1,613.5	2,128.4	2,492.5	2,638.7	2,506.6	0.0	
	口腔・咽頭	000-C14	477	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	5.7	2.2	7.4	8.1	10.7	17.5	31.7	36.2	36.1	36.8	55.3	50.6	0.0	
	食道	C15	524	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	3.7	3.3	10.1	23.5	31.7	47.7	58.8	57.8	41.3	41.7	0.0		
	胃	C16	3,525	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	3.8	5.0	12.0	23.9	47.7	94.5	187.8	259.0	372.4	425.3	442.6	397.3	0.0	
	大腸（結腸・直腸）	C18-C20	3,543	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	2.1	7.6	11.0	18.9	48.9	78.1	109.0	200.5	262.1	329.7	382.0	418.9	393.3	0.0	
	結腸	C18	2,326	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	5.7	5.5	11.5	23.9	47.1	60.8	112.9	162.8	218.7	246.9	310.9	307.4	0.0	
	直腸	C19-C20	1,217	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.7	1.9	5.5	7.4	25.0	31.0	48.2	87.6	99.3	111.0	135.0	108.0	85.9	0.0	
	肝および肝内胆管	C2																					

表3. 年齢階級別罹患率（人口10万対）：部位別、性別

B. 上皮内がんを含む

広島県 2015年

性別	部位	ICD-10	総数	0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上	不詳	
男	全部位	000-C96 D00-D09	15,216	22.6	15.9	15.5	17.6	16.7	22.1	61.6	95.7	169.3	277.8	505.6	938.2	1,737.2	2,490.5	3,537.5	4,233.0	4,601.6	4,408.7	0.0	
	食道	C15 D001	506	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	5.5	4.3	18.0	45.3	64.6	109.2	128.0	135.4	89.7	105.8	0.0	
	大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	3,157	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	4.2	9.8	21.7	44.6	89.0	170.5	259.3	441.3	538.5	722.0	775.7	802.6	646.1	0.0	
	結腸 *1	C18 D010	2,110	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	6.2	10.9	30.0	51.0	112.9	166.4	270.2	353.2	493.8	516.6	595.6	473.5	0.0	
	直腸 *1	C19-C20 D011-D012	1,047	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	1.4	3.7	10.9	14.6	38.0	57.6	93.0	171.1	185.3	228.2	259.1	207.0	172.7	0.0	
	肺	C33-C34 D021-D022	1,890	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	3.7	6.5	12.7	22.8	43.2	91.7	192.7	317.4	446.7	558.4	662.3	604.4	0.0	
	皮膚	C43-C44 D030-D049	331	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	2.2	2.7	8.4	4.9	23.7	34.9	54.3	105.3	140.3	228.4	0.0	
	乳房	C50 D05	15	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	1.1	1.8	3.6	5.0	4.6	5.6	0.0	
	膀胱	C67 D090	946	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	2.5	4.3	6.4	18.5	25.2	53.8	86.1	139.4	211.3	275.8	305.9	403.8	0.0	
	女	全部位	000-C96 D00-D09	11,471	15.1	18.3	13.0	24.8	56.9	139.4	218.2	310.0	489.4	629.0	742.6	809.7	1,009.1	1,286.2	1,529.5	1,742.5	1,897.9	1,973.2	0.0
	食道	C15 D001	109	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	2.8	2.2	5.9	9.5	12.4	11.9	22.6	15.3	18.5	19.2	0.0	
	大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	2,171	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	2.9	9.0	10.1	37.2	67.4	110.1	137.5	195.6	304.3	365.7	404.2	419.1	365.3	0.0	
	結腸 *1	C18 D010	1,570	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	2.9	7.7	3.4	26.1	39.1	79.4	85.4	126.3	220.2	261.9	293.6	319.6	295.4	0.0	
	直腸 *1	C19-C20 D011-D012	601	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	6.7	11.2	28.2	30.8	52.2	69.3	84.2	103.7	110.6	99.4	69.9	0.0	
	肺	C33-C34 D021-D022	893	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	2.2	5.6	16.3	30.8	40.3	85.9	130.9	179.8	156.3	177.6	168.0	0.0	
	皮膚	C43-C44 D030-D049	376	0.0	0.0	1.6	3.1	0.0	0.0	0.0	2.2	3.7	5.4	5.9	16.6	11.4	27.2	30.8	48.3	95.2	186.0	0.0	
	乳房	C50 D05	2,264	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	7.3	31.0	76.1	170.3	256.4	279.5	241.8	274.3	271.1	259.9	263.1	161.9	159.0	0.0	
	子宮	C53-C55 D06	1,164	0.0	0.0	0.0	3.1	34.8	106.0	139.4	157.8	173.0	135.8	119.6	98.4	73.5	75.7	44.2	59.7	51.1	41.7	0.0	
	子宮頸部	C53 D06	803	0.0	0.0	0.0	1.5	34.8	101.6	138.1	150.0	148.9	95.6	71.1	40.3	27.9	38.3	15.4	22.9	12.8	14.7	0.0	
膀胱	C67 D090	228	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	2.2	2.4	15.4	12.4	20.4	34.9	55.9	55.4	60.9	0.0		
総数	全部位	000-C96 D00-D09	26,687	18.9	17.1	14.3	21.1	36.4	79.4	138.0	201.3	327.5	453.3	624.9	872.9	1,366.1	1,865.4	2,452.5	2,818.2	2,930.3	2,675.1	0.0	
食道	C15 D001	615	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	4.1	3.3	11.9	27.1	38.0	58.7	71.0	67.2	45.7	44.1	0.0		
大腸（結腸・直腸）*1	C18-C20 D010-D012	5,328	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	3.5	9.5	16.0	40.9	78.2	140.1	197.5	316.1	416.9	529.5	564.6	565.5	446.3	0.0		
結腸 *1	C18 D010	3,680	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	2.8	6.9	7.2	28.1	45.1	96.0	125.2	196.8	284.1	368.5	389.9	425.0	346.7	0.0		
直腸 *1	C19-C20 D011-D012	1,648	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.7	2.5	8.8	12.9	33.1	44.1	72.2	119.2	132.8	161.0	174.7	140.5	99.5	0.0		
肺	C33-C34 D021-D022	2,783	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	1.9	4.4	9.2	19.5	37.0	65.6	138.2	220.6	302.5	330.0	362.7	293.8	0.0		
皮膚	C43-C44 D030-D049	707	0.0	0.0	0.8	1.5	0.0	0.0	1.3	2.2	3.2	3.8	7.2	10.8	17.4	30.9	41.6	72.9	112.4	198.2	0.0		
乳房	C50 D05	2,279	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	3.5	15.1	37.5	85.1	128.1	140.7	122.8	140.4	144.7	142.1	151.6	101.9	114.8	0.0		
膀胱	C67 D090	1,174	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	1.3	2.2	5.1	10.3	13.7	34.3	48.5	77.7	116.0	150.9	151.0	159.7	0.0		

*1 粘膜がんを含む

表5-1. 進展度・総合(%) : 部位別

A. 上皮内がんを除く

広島県

2015年

部位	ICD-10	集計対象数 *1	限局	リンパ節 転移	隣接臓器 浸潤	遠隔転移	不明	領域 *2
全部位	C00-C96	21,914	47.8	8.6	13.7	15.9	14.0	22.3
口腔・咽頭	C00-C14	469	40.7	14.7	28.8	5.5	10.2	43.5
食道	C15	511	39.5	5.1	24.3	16.2	14.9	29.4
胃	C16	3,451	58.5	8.5	7.5	13.7	11.9	16.0
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	3,468	42.7	15.8	14.4	16.6	10.5	30.2
結腸	C18	2,264	42.2	14.5	15.2	17.9	10.2	29.7
直腸	C19-C20	1,204	43.7	18.4	12.8	14.1	11.0	31.1
肝および肝内胆管	C22	1,217	64.6	1.2	8.9	8.1	17.3	10.0
胆のう・胆管	C23-C24	446	12.6	2.9	46.2	23.5	14.8	49.1
膵臓	C25	832	7.8	1.3	41.1	37.6	12.1	42.4
喉頭	C32	112	67.9	5.4	10.7	3.6	12.5	16.1
肺	C33-C34	2,658	39.1	8.2	8.0	33.1	11.7	16.2
皮膚	C43-C44	527	81.0	0.8	3.8	0.4	13.9	4.6
乳房	C50	2,014	56.9	21.9	3.7	6.0	11.5	25.6
乳房(女性ののみ)	C50	2,000	57.2	22.0	3.6	5.9	11.4	25.5
子宮	C53-C55	570	60.5	1.8	17.9	8.6	11.2	19.6
子宮頸部	C53	219	42.5	2.7	32.4	11.4	11.0	35.2
子宮体部	C54	342	73.7	1.2	9.1	7.0	9.1	10.2
卵巣	C56	246	15.4	0.8	46.3	17.5	19.9	47.2
前立腺	C61	1,944	56.4	1.1	17.2	8.9	16.5	18.3
膀胱	C67	612	72.7	1.0	9.5	2.8	14.1	10.5
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	656	54.4	0.6	21.6	10.7	12.7	22.3
脳・中枢神経系	C70-C72	133	62.4	0.0	10.5	1.5	25.6	10.5
甲状腺	C73	530	43.8	34.2	7.2	3.0	11.9	41.3
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	806	25.4	0.2	11.8	40.1	22.5	12.0
多発性骨髄腫	C88-C90	8	25.0	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0
白血病	C91-C95	4	25.0	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0

*1 D00, 777 : 該当せずを除く総数

*2 リンパ節転移+隣接臓器浸潤

表5-1. 進展度・総合 (%) : 部位別

B. 上皮内がんを含む

広島県

2015年

部位	ICD-10	集計対象数 *1	上皮内	限局	リンパ節 転移	隣接臓器 浸潤	遠隔転移	不明	領域 *2
全部位	C00-C96 D00-D09	25,562	14.0	41.2	7.4	11.7	13.6	12.1	19.1
食道	C15 D001	602	15.1	33.6	4.3	20.6	13.8	12.6	24.9
大腸 (結腸・直腸) *3	C18-C20 D010-D012	5,253	33.9	28.2	10.5	9.5	10.9	7.0	20.0
結腸 *3	C18 D010	3,618	37.3	26.4	9.1	9.5	11.2	6.5	18.6
直腸 *3	C19-C20 D011-D012	1,635	26.4	32.2	13.5	9.4	10.4	8.1	22.9
肺	C33-C34 D021-D022	2,666	0.3	38.9	8.2	8.0	33.0	11.7	16.1
皮膚	C43-C44 D030-D049	702	24.9	60.8	0.6	2.8	0.3	10.4	3.4
乳房	C50 D05	2,261	10.7	50.6	19.5	3.3	5.4	10.5	22.8
乳房 (女性のみ)	C50 D05	2,246	10.7	50.9	19.5	3.2	5.3	10.4	22.7
子宮	C53-C55 D06	1,151	50.5	30.0	0.9	8.9	4.3	5.6	9.7
子宮頸部	C53 D06	800	72.6	11.6	0.8	8.9	3.1	3.0	9.6
膀胱	C67 D090	1,159	46.9	38.4	0.5	5.0	1.5	7.8	5.5

*1 D00、777 : 該当せずを除く総数

*2 リンパ節転移+隣接臓器浸潤

*3 粘膜がんを含む

表5-2. 進展度・治療前 (%) : 部位別

A. 上皮内がんを除く

広島県

2015年

部位	ICD-10	集計対象数 *1	限局	リンパ節 転移	隣接臓器 浸潤	遠隔転移	不明	領域 *2
全部位	C00-C96	21,914	47.4	8.5	13.6	15.8	14.5	22.1
口腔・咽頭	C00-C14	469	40.7	14.5	29.0	5.5	10.2	43.5
食道	C15	511	39.5	4.9	24.3	16.2	14.9	29.2
胃	C16	3,451	58.4	8.4	7.5	13.6	12.0	15.9
大腸 (結腸・直腸)	C18-C20	3,468	42.3	15.7	14.3	16.6	11.0	30.1
結腸	C18	2,264	42.0	14.5	15.2	17.9	10.4	29.6
直腸	C19-C20	1,204	42.9	18.1	12.8	14.0	12.0	30.9
肝および肝内胆管	C22	1,217	63.8	1.2	9.0	8.1	18.0	10.1
胆のう・胆管	C23-C24	446	12.6	2.9	46.2	23.5	14.8	49.1
膵臓	C25	832	7.8	1.3	40.7	37.7	12.4	42.1
喉頭	C32	112	67.0	5.4	10.7	3.6	13.4	16.1
肺	C33-C34	2,658	39.0	8.1	8.1	32.9	12.0	16.1
皮膚	C43-C44	527	80.3	0.6	3.8	0.2	14.8	4.4
乳房	C50	2,014	55.9	21.4	3.7	5.8	13.2	25.0
乳房 (女性のみ)	C50	2,000	56.2	21.3	3.6	5.8	13.1	24.9
子宮	C53-C55	570	60.0	1.8	17.9	8.6	11.8	19.6
子宮頸部	C53	219	41.6	2.7	32.4	11.4	11.9	35.2
子宮体部	C54	342	73.4	1.2	9.1	7.0	9.4	10.2
卵巣	C56	246	15.4	0.8	45.5	17.9	20.3	46.3
前立腺	C61	1,944	55.6	1.1	16.8	8.6	17.8	17.9
膀胱	C67	612	72.2	1.0	9.3	2.9	13.7	10.3
腎・尿管 (膀胱除く)	C64-C66 C68	656	54.3	0.6	21.3	10.5	13.0	22.0
脳・中枢神経系	C70-C72	133	57.9	0.0	11.3	1.5	29.3	11.3
甲状腺	C73	530	43.2	33.8	7.4	2.8	12.8	41.1
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	806	25.2	0.2	11.8	39.6	23.2	12.0
多発性骨髄腫	C88-C90	8	25.0	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0
白血病	C91-C95	4	25.0	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0

*1 D00、777 : 該当せざるを除外総数

*2 リンパ節転移+隣接臓器浸潤

表5-2. 進展度・治療前 (%) : 部位別

B. 上皮内がんを含む

広島県

2015年

部位	ICD-10	集計対象数 *1	上皮内	限局	リンパ節 転移	隣接臓器 浸潤	遠隔転移	不明	領域 *2
全部位	C00-C96 D00-D09	25,562	13.9	40.9	7.3	11.7	13.5	12.7	19.0
食道	C15 D001	602	15.3	33.6	4.2	20.6	13.8	12.6	24.8
大腸 (結腸・直腸) *3	C18-C20 D010-D012	5,253	33.9	27.9	10.4	9.5	10.9	7.4	19.9
結腸 *3	C18 D010	3,618	37.4	26.3	9.1	9.5	11.2	6.6	18.5
直腸 *3	C19-C20 D011-D012	1,635	26.2	31.6	13.3	9.4	10.3	9.1	22.8
肺	C33-C34 D021-D022	2,666	0.3	38.9	8.0	8.1	32.8	11.9	16.1
皮膚	C43-C44 D030-D049	702	24.5	60.3	0.4	2.8	0.1	11.8	3.3
乳房	C50 D05	2,261	10.4	49.9	19.0	3.3	5.2	12.3	22.3
乳房 (女性のみ)	C50 D05	2,246	10.4	50.1	19.0	3.2	5.1	12.2	22.2
子宮	C53-C55 D06	1,151	50.1	29.7	0.9	8.9	4.3	6.2	9.7
子宮頸部	C53 D06	800	72.1	11.4	0.8	8.9	3.1	3.8	9.6
膀胱	C67 D090	1,159	46.9	38.1	0.5	4.9	1.6	8.0	5.4

*1 D00、777 : 該当せずを除く総数

*2 リンパ節転移+隣接臓器浸潤

*3 粘膜がんを含む

表5-3. 進展度・術後 (%) : 部位別

A. 上皮内がんを除く

広島県

2015年

部位	ICD-10	集計対象数 *1	限局	リンパ節 転移	隣接臓器 浸潤	遠隔転移	不明	領域 *2
全部位	C00-C96	15,784	54.1	10.0	12.4	5.7	17.8	22.4
口腔・咽頭	C00-C14	243	50.6	8.6	21.4	2.5	16.9	30.0
食道	C15	300	49.7	5.0	18.0	3.3	24.0	23.0
胃	C16	2,909	65.1	9.0	7.5	5.8	12.6	16.5
大腸 (結腸・直腸)	C18-C20	3,152	44.7	16.7	14.8	13.0	10.7	31.5
結腸	C18	2,045	44.6	15.4	16.0	14.0	10.0	31.3
直腸	C19-C20	1,107	45.0	19.2	12.6	11.2	11.9	31.9
肝および肝内胆管	C22	592	62.5	0.8	5.4	0.8	30.4	6.3
胆のう・胆管	C23-C24	308	14.6	2.6	54.5	10.7	17.5	57.1
膵臓	C25	419	11.2	1.9	50.6	15.0	21.2	52.5
喉頭	C32	42	38.1	2.4	19.0	4.8	35.7	21.4
肺	C33-C34	1,421	62.5	8.9	6.0	3.5	19.1	14.8
皮膚	C43-C44	490	80.8	0.6	2.9	0.0	15.7	3.5
乳房	C50	1,805	59.4	21.6	2.8	1.5	14.7	24.4
乳房 (女性ののみ)	C50	1,792	59.7	21.6	2.6	1.5	14.6	24.2
子宮	C53-C55	453	71.7	1.5	11.0	2.2	13.5	12.6
子宮頸部	C53	136	60.3	2.9	17.6	1.5	17.6	20.6
子宮体部	C54	309	78.6	1.0	8.4	2.6	9.4	9.4
卵巣	C56	206	18.4	1.0	47.1	12.6	20.9	48.1
前立腺	C61	1,074	50.6	0.5	15.6	0.3	33.1	16.1
膀胱	C67	549	77.4	1.1	6.7	1.1	13.7	7.8
腎・尿路 (膀胱除く)	C64-C66 C68	549	59.2	0.4	22.4	4.2	13.8	22.8
脳・中枢神経系	C70-C72	91	56.0	0.0	11.0	1.1	31.9	11.0
甲状腺	C73	493	42.4	36.1	6.9	1.6	13.0	43.0
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	211	21.8	0.5	5.7	6.6	65.4	6.2
多発性骨髄腫	C88-C90	4	25.0	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0
白血病	C91-C95	3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

*1 D00、660 : 手術なし・術前治療後、777 : 該当せずを除く総数

*2 リンパ節転移+隣接臓器浸潤

表5-3. 進展度・術後 (%) : 部位別

B. 上皮内がんを含む

広島県

2015年

部位	ICD-10	集計対象数 *1	上皮内	限局	リンパ節 転移	隣接臓器 浸潤	遠隔転移	不明	領域 *2
全部位	C00-C96 D00-D09	19,328	17.9	44.4	8.2	10.1	4.7	14.7	18.3
食道	C15 D001	386	22.3	38.6	3.9	14.0	2.6	18.7	17.9
大腸 (結腸・直腸) *3	C18-C20 D010-D012	4,934	36.0	28.6	10.7	9.5	8.3	6.9	20.1
結腸 *3	C18 D010	3,397	39.7	26.8	9.2	9.6	8.4	6.1	18.9
直腸 *3	C19-C20 D011-D012	1,537	27.9	32.4	13.9	9.1	8.1	8.7	23.0
肺	C33-C34 D021-D022	1,427	0.4	62.2	8.8	6.0	3.5	19.1	14.8
皮膚	C43-C44 D030-D049	654	24.6	60.6	0.5	2.1	0.0	12.2	2.6
乳房	C50 D05	2,046	11.1	52.4	19.1	2.4	1.3	13.7	21.5
乳房 (女性のみ)	C50 D05	2,033	11.2	52.6	19.0	2.3	1.3	13.6	21.3
子宮	C53-C55 D06	1,001	54.4	32.5	0.7	5.0	1.0	6.4	5.7
子宮頸部	C53 D06	684	79.7	12.0	0.6	3.5	0.3	3.9	4.1
膀胱	C67 D090	1,076	48.1	39.5	0.6	3.4	0.6	7.8	4.0

*1 D00、660 : 手術なし・術前治療後、777 : 該当せずを除く総数

*2 リンパ節転移+隣接臓器浸潤

*3 粘膜がんを含む

表6. 受療割合 (%) : 部位別

A. 上皮内がんを除く

広島県 2015年

部位	ICD-10	集計対象数 *1	外科的 治療	鏡視下 治療	内視鏡的 治療	放射線 療法	化学 療法	内分泌 療法	その他 の治療	特異的治療なし ・不明
全部位	C00-C96	22,411	29.8	16.5	11.2	9.4	27.8	7.9	3.7	28.8
口腔・咽頭	C00-C14	469	39.4	0.0	1.3	45.6	42.4	0.0	1.5	23.9
食道	C15	511	16.8	3.7	23.9	34.6	41.1	0.0	0.4	27.6
胃	C16	3,451	24.8	13.2	35.2	0.6	16.8	0.1	0.8	25.7
大腸 (結腸・直腸)	C18-C20	3,468	35.2	35.0	13.3	1.7	28.9	0.1	1.2	23.0
結腸	C18	2,264	37.0	34.1	13.6	0.4	26.9	0.2	1.3	23.4
直腸	C19-C20	1,204	31.9	36.7	12.8	4.2	32.6	0.0	1.1	22.3
肝および肝内胆管	C22	1,217	23.5	3.9	1.2	2.8	32.5	0.0	30.7	42.0
胆のう・胆管	C23-C24	446	35.9	3.1	25.6	1.8	29.6	0.0	4.3	37.0
膵臓	C25	832	25.2	0.8	16.0	3.8	46.5	0.0	5.9	40.3
喉頭	C32	112	19.6	0.0	4.5	72.3	47.3	0.0	4.5	17.0
肺	C33-C34	2,658	6.4	37.5	0.1	15.8	35.7	0.0	2.0	32.7
皮膚	C43-C44	527	71.0	0.0	0.0	4.0	2.1	0.0	1.5	26.6
乳房	C50	2,014	73.5	0.0	0.0	26.4	33.8	41.6	1.7	19.7
乳房 (女性のみのみ)	C50	2,000	73.7	0.1	0.0	26.5	33.9	41.6	1.8	19.6
子宮	C53-C55	570	58.6	7.0	0.2	14.6	32.6	0.5	0.9	21.6
子宮頸部	C53	219	47.5	1.8	0.5	32.9	41.6	0.5	1.4	20.5
子宮体部	C54	342	67.3	10.5	0.0	3.2	27.8	0.6	0.3	18.4
卵巣	C56	246	61.4	2.0	0.0	0.0	61.0	0.0	1.2	28.0
前立腺	C61	1,944	8.0	27.1	1.4	7.6	1.9	38.5	0.6	28.1
膀胱	C67	612	8.2	4.1	61.4	3.9	25.3	0.2	11.6	29.7
腎・尿路 (膀胱除く)	C64-C66 C68	656	20.6	48.6	0.9	2.7	13.3	0.2	1.7	26.7
脳・中枢神経系	C70-C72	133	52.6	0.0	0.8	48.9	43.6	0.0	1.5	39.8
甲状腺	C73	530	74.3	0.0	0.6	3.2	2.3	30.8	1.3	24.3
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	849	9.1	0.8	0.9	7.1	56.8	0.2	3.5	37.7
多発性骨髄腫	C88-C90	194	1.0	0.0	0.0	7.7	47.4	2.6	4.1	51.5
白血病	C91-C95	272	0.0	0.0	0.0	0.7	71.0	0.4	10.7	31.3

*1 DC0を除く総数

重複を含むため合計は100%にならない

表6. 受療割合 (%) : 部位別

B. 上皮内がんを含む

広島県

2015年

部位	ICD-10	集計対象数 *1	外科的 治療	鏡視下 治療	内視鏡的 治療	放射線 療法	化学 療法	内分泌 療法	その他 の治療	特異的治療なし ・不明
全部位	C00-C96 D00-D09	26,059	29.2	14.7	16.5	8.4	24.3	7.0	3.4	27.8
食道	C15 D001	602	14.8	3.3	30.9	29.7	34.9	0.0	0.3	27.1
大腸 (結腸・直腸) *2	C18-C20 D010-D012	5,253	24.1	24.3	34.5	1.1	19.1	0.1	0.9	21.8
結腸 *2	C18 D010	3,618	24.0	22.8	36.7	0.2	16.9	0.1	0.9	22.0
直腸 *2	C19-C20 D011-D012	1,635	24.3	27.7	29.6	3.1	24.0	0.0	0.9	21.3
肺	C33-C34 D021-D022	2,666	6.4	37.5	0.1	15.8	35.6	0.0	2.0	32.7
皮膚	C43-C44 D030-D049	702	70.5	0.0	0.0	3.0	1.6	0.0	2.0	26.9
乳房	C50 D05	2,261	74.6	0.0	0.0	26.7	30.2	39.3	1.6	19.2
乳房 (女性のみ)	C50 D05	2,246	74.7	0.0	0.0	26.8	30.3	39.2	1.6	19.1
子宮	C53-C55 D06	1,151	70.0	5.0	1.0	7.2	16.2	0.3	2.0	17.3
子宮頸部	C53 D06	800	72.0	2.6	1.4	9.0	11.4	0.1	2.6	15.1
膀胱	C67 D090	1,159	4.6	3.1	62.0	2.1	20.7	0.4	10.2	31.1

*1 D00を除く総数

*2 粘膜がんを含む

重複を含むため合計は100%にならない

表7. 観血的治療の範囲 (%) : 部位別
A. 上皮内がんを除く

広島県 2015年

部位	ICD-10	外科・鏡視下 ・内視鏡治療数 *1	原発巣切除	姑息的な観血的治療	不明
全部位	C00-C96	12, 319	85.1	13.7	1.2
口腔・咽頭	C00-C14	191	76.4	22.5	1.0
食道	C15	215	85.6	13.5	0.9
胃	C16	2, 413	89.8	9.1	1.1
大腸 (結腸・直腸)	C18-C20	2, 637	82.3	16.1	1.6
結腸	C18	1, 730	81.7	16.6	1.7
直腸	C19-C20	907	83.4	15.1	1.5
肝および肝内胆管	C22	347	88.2	8.9	2.9
胆のう・胆管	C23-C24	257	51.4	47.5	1.2
膵臓	C25	319	54.9	43.6	1.6
喉頭	C32	27	63.0	33.3	3.7
肺	C33-C34	1, 092	91.9	7.5	0.5
皮膚	C43-C44	374	95.7	4.3	0.0
乳房	C50	1, 482	94.9	4.5	0.7
乳房 (女性ののみ)	C50	1, 474	94.9	4.4	0.7
子宮	C53-C55	375	92.0	6.7	1.3
子宮頸部	C53	109	87.2	11.9	0.9
子宮体部	C54	266	94.0	4.5	1.5
卵巣	C56	156	56.4	42.3	1.3
前立腺	C61	704	88.8	10.4	0.9
膀胱	C67	416	74.0	23.3	2.6
腎・尿路 (膀胱除く)	C64-C66 C68	458	91.5	7.6	0.9
脳・中枢神経系	C70-C72	70	37.1	57.1	5.7
甲状腺	C73	397	91.2	8.6	0.3
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	90	27.8	66.7	5.6
多発性骨髄腫	C88-C90	2	50.0	50.0	0.0
白血病	C91-C95	0	0.0	0.0	0.0

*1 外科的、鏡視下、内視鏡的治療のいずれかが1:あり

表7. 観血的治療の範囲 (%) : 部位別

B. 上皮内がんを含む

広島県

2015年

部位	ICD-10	外科・鏡視下 ・内視鏡治療数 *1	原発巣切除	姑息的な観血的治療	不明
全部位	C00-C96 D00-D09	15, 146	87.1	11.7	1.2
食道	C15 D001	282	88.7	10.6	0.7
大腸 (結腸・直腸) *2	C18-C20 D010-D012	4, 077	87.6	10.9	1.5
結腸 *2	C18 D010	2, 819	87.9	10.6	1.5
直腸 *2	C19-C20 D011-D012	1, 258	87.0	11.5	1.4
肺	C33-C34 D021-D022	1, 098	91.9	7.5	0.6
皮膚	C43-C44 D030-D049	495	96.4	3.4	0.2
乳房	C50 D05	1, 687	95.0	4.4	0.6
乳房 (女性のみ)	C50 D05	1, 679	95.1	4.3	0.6
子宮	C53-C55 D06	871	94.4	4.6	1.0
子宮頸部	C53 D06	605	94.5	4.6	0.8
膀胱	C67 D090	772	81.0	16.5	2.6

*1 外科的、鏡視下、内視鏡的治療のいずれかが 1 : あり

*2 粘膜がんを含む

表8. 精度指標 : 部位別、性別

A. 上皮内がんを除く

広島県 2015年

部位	死亡/罹患比 (M1比)		死亡情報で初めて把握された症例 DCN (%)		死亡情報のみの症例 DCQ (%)		病理学的裏付けのある症例 MV (%)		組織学的裏付けのある症例 HV (%)					
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
	総数	総数	総数	総数	総数	総数	総数	総数	総数	総数				
ICD-10														
全部位	0.36	0.35	0.36	0.36	4.6	2.7	2.3	3.3	2.7	88.5	88.9	86.2	85.7	86.0
C00-C96														
口腔・咽頭	0.37	0.31	0.35	0.35	2.1	4.2	0.9	3.5	1.7	95.8	94.4	93.7	93.7	93.7
C00-C14														
食道	0.38	0.59	0.42	0.42	2.3	5.6	2.1	4.4	2.5	94.5	90.0	94.5	90.0	93.7
C15														
胃	0.26	0.33	0.28	0.28	2.2	4.5	1.7	3.0	2.1	96.3	93.9	96.2	93.6	95.4
C16														
大腸 (結腸・直腸)	0.27	0.30	0.28	0.28	2.5	4.4	1.6	2.8	2.1	95.2	92.3	95.2	92.2	93.9
C18-C20														
結腸	0.26	0.33	0.30	0.30	2.8	5.4	2.0	3.4	2.7	94.2	90.4	94.2	90.2	92.3
C18														
直腸	0.27	0.22	0.25	0.25	1.9	1.9	0.9	1.3	1.1	96.8	96.8	96.8	96.8	96.8
C19-C20														
肝および肝内胆管	0.64	0.70	0.66	0.66	6.2	14.7	3.0	9.4	5.1	51.7	42.7	50.9	42.4	48.1
C22														
胆のう・胆管	0.66	0.72	0.69	0.69	7.2	18.3	3.6	10.0	6.7	79.1	66.8	68.3	51.5	60.3
C23-C24														
膵臓	0.77	0.82	0.80	0.80	9.7	17.4	4.5	8.9	6.7	70.3	63.2	57.4	54.5	55.9
C25														
喉頭	0.17	0.10	0.17	0.17	1.0	0.0	0.9	0.0	0.9	93.2	100.0	91.3	100.0	92.0
C32														
肺	0.64	0.54	0.61	0.61	7.2	9.0	4.1	4.5	4.2	83.7	83.4	72.6	73.5	72.9
C33-C34														
皮膚	0.07	0.07	0.07	0.07	1.2	0.7	0.9	0.7	0.9	99.2	98.9	98.8	98.9	98.9
C43-C44														
乳房	0.21	0.14	0.14	0.14	0.0	1.3	0.0	0.9	0.9	92.9	97.6	92.9	97.0	97.0
C50														
子宮	-	0.24	0.24	0.24	-	3.1	-	2.2	2.2	-	93.3	93.3	-	91.4
C53-C55														
子宮頸部	-	0.27	0.27	0.27	-	1.8	-	1.4	1.4	-	95.9	95.9	-	93.7
C53														
子宮体部	-	0.16	0.16	0.16	-	2.0	-	0.9	0.9	-	95.4	95.4	-	93.6
C54														
卵巣	-	0.40	0.40	0.40	-	2.8	-	1.6	1.6	-	90.4	90.4	-	87.6
C56														
前立腺	0.13	-	0.13	0.13	1.7	-	1.3	-	1.3	94.2	-	94.2	-	94.2
C61														
膀胱	0.27	0.42	0.30	0.30	2.6	6.9	1.6	5.4	2.4	94.6	87.7	93.1	84.6	90.6
C67														
腎・尿路 (膀胱除く)	0.31	0.41	0.34	0.34	2.8	7.6	4.3	3.8	2.4	88.3	82.0	86.3	79.1	82.9
C64-C66 C68														
脳・中枢神経系	0.34	0.41	0.37	0.37	10.0	14.1	6.3	9.4	7.6	72.5	71.9	72.2	71.3	71.5
C70-C72														
甲状腺	0.09	0.08	0.08	0.08	1.4	0.3	0.6	0.3	0.4	97.3	97.4	97.4	91.2	92.7
C73														
悪性リンパ腫	0.37	0.30	0.34	0.34	4.7	4.9	4.8	3.0	3.0	93.2	93.3	93.3	91.7	90.9
C81-C85 C96														
多発性骨髄腫	0.43	0.48	0.45	0.45	7.6	10.2	8.9	6.1	4.4	91.4	85.7	88.7	86.7	84.7
C88-C90														
白血病	0.67	0.71	0.69	0.69	4.2	5.3	4.6	4.4	3.2	98.8	97.3	98.2	87.5	86.5
C91-C95														

表8. 精度指標 : 部位別、性別

B. 上皮内がんを含む

広島県 2015年

部位	ICD-10		死亡/罹患比 (M1比)		死亡情報で初めて把握された症例 DGN (%)		死亡情報のみの症例 DCG (%)		病理学的裏付けのある症例 MV (%)		組織学的裏付けのある症例 HV (%)				
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
全部位	0.32	0.30	0.31	3.3	4.8	3.9	2.0	2.8	2.4	90.5	90.3	90.4	87.9	87.8	87.8
食道	0.33	0.49	0.35	2.0	4.6	2.4	1.8	3.7	2.1	95.3	91.7	94.6	95.3	91.7	94.6
大腸 (結腸・直腸) *1	0.17	0.22	0.19	1.6	3.1	2.2	1.0	2.0	1.4	97.0	94.5	96.0	97.0	94.4	95.9
結腸 *1	0.15	0.23	0.19	1.7	3.8	2.6	1.2	2.4	1.7	96.6	93.3	95.2	96.6	93.2	95.1
直腸 *1	0.19	0.17	0.19	1.3	1.5	1.4	0.7	1.0	0.8	97.7	97.5	97.6	97.7	97.5	97.6
肺	0.64	0.54	0.61	7.2	9.0	7.8	4.1	4.5	4.2	83.7	83.4	83.6	72.6	73.6	72.9
皮膚	0.05	0.05	0.05	0.9	0.5	0.7	0.9	0.5	0.7	99.4	99.2	99.3	99.1	99.2	99.2
乳房	0.20	0.12	0.12	0.0	1.1	1.1	0.0	0.8	0.8	93.3	97.9	97.8	93.3	97.2	97.1
子宮	-	0.12	0.12	-	1.5	1.5	-	1.1	1.1	-	96.6	96.6	-	95.4	95.4
子宮頸部	-	0.08	0.08	-	0.5	0.5	-	0.4	0.4	-	98.9	98.9	-	97.8	97.8
膀胱	0.14	0.24	0.16	1.4	3.9	1.9	0.8	3.1	1.3	97.1	93.0	96.3	95.2	90.4	94.3

*1 粘膜がんを含む

表9. 死亡数、死亡割合(%)、粗死亡率(人口10万対)、年齢調整死亡率(人口10万対)及び累積死亡率(人口100対) : 部位別、性別 広島県 2015年

部位	ICD-10	死亡数		死亡割合		粗死亡率		年齢調整死亡率		世界人口		累積死亡率(0-74歳)						
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
		総数	総数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
全部位	C00-C97	4,858	3,387	8,245	100.0	100.0	361.9	234.8	296.1	159.9	81.6	114.6	107.6	57.4	78.7	11.3	5.9	8.4
口腔・咽頭	C00-C14	123	44	167	2.5	1.3	9.2	3.1	6.0	4.2	0.7	2.2	2.9	0.5	1.6	0.3	0.0	0.2
食道	C15	165	53	218	3.4	1.6	12.3	3.7	7.8	5.8	1.3	3.4	4.1	1.0	2.4	0.5	0.1	0.3
胃	C16	636	360	996	13.1	10.6	47.4	25.0	35.8	20.8	8.1	13.6	13.9	5.6	9.2	1.5	0.6	1.0
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	527	468	995	10.8	13.8	39.3	32.4	35.7	18.2	11.2	14.2	12.4	8.0	10.0	1.3	0.8	1.0
結腸	C18	325	364	689	6.7	10.7	24.2	25.2	24.7	10.8	8.1	9.2	7.3	5.7	6.3	0.7	0.5	0.6
直腸	C19-C20	202	104	306	4.2	3.1	15.0	7.2	11.0	7.4	3.2	5.0	5.2	2.4	3.6	0.6	0.2	0.4
肝および肝内胆管	C22	557	290	847	11.5	8.6	41.5	20.1	30.4	18.5	5.5	11.3	12.4	3.6	7.6	1.4	0.3	0.8
胆のう・胆管	C23-C24	164	166	330	3.4	4.9	12.2	11.5	11.8	5.1	3.1	4.0	3.3	2.1	2.6	0.3	0.2	0.3
膵臓	C25	344	367	711	7.1	10.8	25.6	25.4	25.5	11.7	7.4	9.4	7.9	5.0	6.3	0.9	0.5	0.7
喉頭	C32	18	1	19	0.4	0.0	1.3	0.1	0.7	0.5	0.0	0.2	0.3	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
肺	C33-C34	1,212	484	1,696	24.9	14.3	90.3	33.6	60.9	40.0	10.9	23.5	26.9	7.4	15.9	3.0	0.8	1.8
皮膚	C43-C44	18	20	38	0.4	0.6	1.3	1.4	1.4	0.6	0.5	0.5	0.4	0.3	0.4	0.0	0.0	0.0
乳房	C50	3	279	282	0.1	8.2	0.2	19.3	10.1	0.1	9.9	5.2	0.0	7.3	3.8	0.0	0.9	0.4
子宮	C53-C55	-	140	-	-	4.1	-	9.7	-	-	5.3	-	-	4.0	-	-	0.4	-
子宮頸部	C53	-	61	-	-	1.8	-	4.2	-	-	2.6	-	-	2.0	-	-	0.2	-
子宮体部	C54	-	56	-	-	1.7	-	3.9	-	-	2.2	-	-	1.6	-	-	0.2	-
卵巣	C56	-	99	-	-	2.9	-	6.9	-	-	3.4	-	-	2.5	-	-	0.3	-
前立腺	C61	265	-	-	5.5	-	19.7	-	-	7.3	-	-	4.6	-	-	0.3	-	-
膀胱	C67	132	55	187	2.7	1.6	9.8	3.8	6.7	3.7	0.8	2.0	2.4	0.5	1.3	0.2	0.0	0.1
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	141	87	228	2.9	2.6	10.5	6.0	8.2	4.7	1.6	3.0	3.2	1.1	2.0	0.3	0.1	0.2
脳・中枢神経系	C70-C72	27	26	53	0.6	0.8	2.0	1.8	1.9	1.2	0.8	1.0	0.9	0.7	0.8	0.1	0.1	0.1
甲状腺	C73	13	29	42	0.3	0.9	1.0	2.0	1.5	0.4	0.6	0.5	0.3	0.4	0.4	0.0	0.1	0.0
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	174	123	297	3.6	3.6	13.0	8.5	10.7	5.5	2.8	3.9	3.7	1.8	2.6	0.3	0.2	0.2
多発性骨髄腫	C88-C90	45	47	92	0.9	1.4	3.4	3.3	3.3	1.4	1.0	1.1	0.8	0.6	0.7	0.1	0.1	0.1
白血病	C91-C95	113	80	193	2.3	2.4	8.4	5.5	6.9	4.2	2.1	3.1	3.1	1.7	2.3	0.3	0.2	0.2

表12. 5年相対生存率 (%) : 部位別、性別

広島県 2010年

部位	男				女				総数				
	ICD-10	集計対象数 *1	5年相対生存率	標準誤差	集計対象数 *1	5年相対生存率	標準誤差	集計対象数 *1	5年相対生存率	標準誤差	集計対象数 *1	5年相対生存率	標準誤差
全部位		9,312	64.9	0.6	7,206	70.1	0.6	16,518	67.2	0.4			
口腔・咽頭	C00-C096	185	70.8	4.1	94	76.0	5.4	279	72.6	3.3			
食道	C15	302	44.9	3.2	59	50.8	7.4	361	45.8	3.0			
胃	C16	1,820	69.9	1.4	883	65.6	2.0	2,703	68.5	1.1			
大腸 (結腸・直腸)	C18-C20	1,351	74.7	1.6	1,052	72.7	1.7	2,403	73.8	1.2			
結腸	C18	839	73.2	2.1	756	72.6	2.0	1,595	72.9	1.5			
直腸	C19-C20	512	77.2	2.4	296	73.1	3.1	808	75.7	1.9			
肝および肝内胆管	C22	721	36.3	2.1	392	37.5	2.7	1,113	36.7	1.6			
胆のう・胆管	C23-C24	167	24.3	3.8	170	24.9	3.7	337	24.7	2.7			
膵臓	C25	298	8.0	1.7	254	8.9	1.9	552	8.4	1.3			
喉頭	C32	71	83.1	6.6	6	100.0	0.0	77	84.7	6.1			
肺	C33-C34	1,203	33.2	1.6	647	53.8	2.2	1,850	40.5	1.3			
皮膚	C43-C44	163	91.7	4.7	209	96.9	4.3	372	95.2	3.2			
乳房	C50	14	91.8	10.9	1,546	93.8	0.9	1,560	93.9	0.9			
子宮	C53-C55	-	-	-	500	80.8	2.0	500	80.8	2.0			
子宮頸部	C53	-	-	-	223	77.6	3.0	223	77.6	3.0			
子宮体部	C54	-	-	-	273	83.4	2.6	273	83.4	2.6			
卵巣	C56	-	-	-	175	62.6	3.9	175	62.6	3.9			
前立腺	C61	1,479	99.3	1.3	-	-	-	1,479	99.3	1.3			
膀胱	C67	317	83.0	3.4	94	61.9	6.3	411	78.2	3.0			
腎・尿路 (膀胱除く)	C64-C66 C68	300	76.4	3.2	131	65.7	4.8	431	73.4	2.7			
脳・中枢神経系	C70-C72	52	41.1	7.2	29	17.6	7.2	81	32.7	5.4			
甲状腺	C73	94	92.7	3.7	351	98.9	1.0	445	97.8	1.1			
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	293	70.6	3.3	257	70.4	3.3	550	70.5	2.3			
多発性骨髄腫	C88-C90	66	54.7	7.4	54	50.2	7.6	120	52.5	5.3			
白血病	C91-C95	117	30.0	4.5	94	46.0	5.6	211	37.1	3.6			

*1 DCO、上皮内、診断時年齢100歳以上、第2がん以降を除く

表13. 5年相対生存率 (%) : 主要部位別、性別、進展度・総合別 広島県 2010年

部位	ICD-10	進展度・総合	男					女					総数				
			集計対象数 *1	5年相対生存率	標準誤差	集計対象数 *1	5年相対生存率	標準誤差	集計対象数 *1	5年相対生存率	標準誤差	集計対象数 *1	5年相対生存率	標準誤差			
全部位	C00-C96	限局	4,045	93.6	0.8	3,332	94.0	0.7	7,377	93.8	0.5						
		所隣	656	74.1	2.2	788	87.0	1.5	1,444	81.3	1.3						
		隣	1,540	49.0	1.5	1,057	51.3	1.7	2,597	50.0	1.1						
		遠隔	1,723	15.4	1.0	1,068	18.8	1.3	2,791	16.7	0.8						
		不明	1,137	58.9	1.9	796	50.8	2.1	1,933	55.5	1.4						
		合計	9,312	64.9	0.6	7,206	70.1	0.6	16,518	67.2	0.4						
		領域	2,196	56.6	1.3	1,845	66.8	1.3	4,041	61.3	0.9						
		胃	C16	限局	963	99.1	1.4	454	96.8	2.1	1,417	98.4	1.2				
				所隣	200	74.2	4.0	74	70.4	6.4	274	73.1	3.4				
				隣	187	39.0	4.1	79	30.5	5.7	266	36.4	3.3				
				遠隔	326	10.5	1.9	169	12.1	2.6	495	11.1	1.5				
				不明	142	39.6	5.1	107	38.5	6.2	249	39.1	4.0				
				合計	1,820	69.9	1.4	883	65.6	2.0	2,703	68.5	1.1				
				領域	387	57.2	3.0	153	49.9	4.6	540	55.1	2.5				
				大腸(結腸・直腸)	C18-C20	限局	617	97.9	1.8	430	98.4	1.9	1,047	98.2	1.3		
所隣	223					85.8	3.5	181	87.7	3.5	404	87.4	2.5				
隣	178					72.1	4.6	186	61.8	4.3	364	66.8	3.2				
遠隔	258					16.8	2.5	197	20.3	3.1	455	18.3	1.9				
不明	72					53.2	8.1	57	38.9	7.8	129	47.4	5.7				
合計	1,351					74.7	1.6	1,052	72.7	1.7	2,403	73.8	1.2				
領域	401					79.8	2.8	367	75.5	2.9	768	77.8	2.0				
結腸	C18					限局	364	99.7	2.4	307	97.9	2.3	671	98.9	1.7		
		所隣	137			80.8	4.7	114	88.2	4.5	251	84.4	3.3				
		隣	113			70.8	6.0	149	65.9	4.9	262	68.0	3.8				
		遠隔	169			15.8	3.1	155	21.5	3.5	324	18.6	2.3				
		不明	53			53.0	9.7	31	30.6	10.0	84	45.6	7.2				
		合計	839			73.2	2.1	756	72.6	2.0	1,595	72.9	1.5				
		領域	250			76.3	3.8	263	76.7	3.5	513	76.9	2.6				
		直腸	C19-C20			限局	253	94.5	2.8	123	96.6	3.4	376	95.6	2.2		
				所隣	86	91.4	4.9	67	87.0	5.5	153	89.7	3.7				
				隣	65	74.0	7.3	37	45.6	9.1	102	63.6	5.8				
				遠隔	89	18.6	4.4	42	15.6	5.9	131	17.6	3.5				
				不明	19	49.2	14.5	26	47.6	11.9	45	51.1	9.2				
				合計	512	77.2	2.4	296	73.1	3.1	808	75.7	1.9				
				領域	151	84.2	4.3	104	72.5	5.2	255	79.4	3.3				
				肝および肝内胆管	C22	限局	371	57.7	3.1	230	56.5	3.8	601	57.2	2.4		
所隣	9					12.4	13.0	3	33.5	28.2	12	18.0	12.3				
隣	182					16.0	3.0	68	9.6	3.7	250	14.2	2.4				
遠隔	81					4.3	2.6	40	5.9	4.3	121	5.1	2.2				
不明	78					17.4	4.9	51	11.9	5.1	129	15.4	3.6				
合計	721					36.3	2.1	392	37.5	2.7	1,113	36.7	1.6				
領域	191					15.8	2.9	71	10.6	3.8	262	14.4	2.3				
肺	C33-C34					限局	310	78.7	3.3	268	97.2	2.1	578	88.0	2.0		
		所隣	93			42.9	5.9	33	53.2	9.6	126	45.6	5.0				
		隣	224			30.2	3.5	85	42.4	6.1	309	33.6	3.1				
		遠隔	453			6.9	1.3	201	9.4	2.2	654	7.7	1.1				
		不明	109			15.7	4.1	52	15.6	6.0	161	15.7	3.4				
		合計	1,203			33.2	1.6	647	53.8	2.2	1,850	40.5	1.3				
		領域	317			33.9	3.0	118	45.5	5.2	435	37.1	2.6				

表13. 5年相対生存率 (%) : 主要部位別、性別、進展度・総合別

広島県 2010年

部位	ICD-10	進展度・総合				男				女				総数			
		集計対象数 *1	5年相対生存率	標準誤差	集計対象数 *1	5年相対生存率	標準誤差	集計対象数 *1	5年相対生存率	標準誤差	集計対象数 *1	5年相対生存率	標準誤差	集計対象数 *1	5年相対生存率	標準誤差	
乳房	C50	限局	8	91.4	14.1	896	99.9	0.8	904	99.9	0.8	904	99.9	0.8			
		所り	3	67.8	29.5	332	92.8	1.8	335	92.7	1.8	335	92.7	1.8			
		隣接	0	100.0	0.0	98	90.4	5.1	101	91.2	4.9	101	91.2	4.9			
		遠隔	0	0.0	0.0	78	43.2	5.9	78	43.2	5.9	78	43.2	5.9			
		不明	0	0.0	0.0	139	80.2	3.9	139	80.2	3.9	139	80.2	3.9			
合計	14	91.8	10.9	1,546	93.8	0.9	1,560	93.9	0.9	1,560	93.9	0.9					
領域	6	85.3	17.1	430	92.3	1.8	436	92.3	1.8	436	92.3	1.8					
子宮	C53-C55	限局	-	-	-	299	94.1	1.7	299	94.1	1.7	299	94.1	1.7			
		所り	-	-	-	15	80.6	10.6	15	80.6	10.6	15	80.6	10.6			
		隣接	-	-	-	115	67.6	4.7	115	67.6	4.7	115	67.6	4.7			
		遠隔	-	-	-	35	24.3	7.7	35	24.3	7.7	35	24.3	7.7			
		不明	-	-	-	36	63.9	9.0	36	63.9	9.0	36	63.9	9.0			
合計	-	-	-	500	80.8	2.0	500	80.8	2.0	500	80.8	2.0					
領域	-	-	-	130	69.3	4.3	130	69.3	4.3	130	69.3	4.3					
子宮頸部	C53	限局	-	-	-	118	95.9	2.1	118	95.9	2.1	118	95.9	2.1			
		所り	-	-	-	8	100.0	0.0	8	100.0	0.0	8	100.0	0.0			
		隣接	-	-	-	65	59.9	6.5	65	59.9	6.5	65	59.9	6.5			
		遠隔	-	-	-	16	20.8	11.1	16	20.8	11.1	16	20.8	11.1			
		不明	-	-	-	16	46.7	13.7	16	46.7	13.7	16	46.7	13.7			
合計	-	-	-	223	77.6	3.0	223	77.6	3.0	223	77.6	3.0					
領域	-	-	-	73	64.5	6.0	73	64.5	6.0	73	64.5	6.0					
子宮体部	C54	限局	-	-	-	179	92.4	2.5	179	92.4	2.5	179	92.4	2.5			
		所り	-	-	-	7	57.8	19.5	7	57.8	19.5	7	57.8	19.5			
		隣接	-	-	-	49	79.2	6.4	49	79.2	6.4	49	79.2	6.4			
		遠隔	-	-	-	19	27.1	10.5	19	27.1	10.5	19	27.1	10.5			
		不明	-	-	-	19	72.2	11.7	19	72.2	11.7	19	72.2	11.7			
合計	-	-	-	273	83.4	2.6	273	83.4	2.6	273	83.4	2.6					
領域	-	-	-	56	76.8	6.2	56	76.8	6.2	56	76.8	6.2					
前立腺	C61	限局	771	100.0	1.3	-	-	-	771	100.0	1.3	-	-	-			
		所り	10	79.9	32.3	-	-	-	10	79.9	32.3	-	-	-			
		隣接	222	99.6	2.7	-	-	-	222	99.6	2.7	-	-	-			
		遠隔	117	50.9	5.8	-	-	-	117	50.9	5.8	-	-	-			
		不明	359	94.3	3.1	-	-	-	359	94.3	3.1	-	-	-			
合計	1,479	99.3	1.3	-	-	-	1,479	99.3	1.3	-	-	-					
領域	232	100.0	2.8	-	-	-	232	100.0	2.8	-	-	-					

*1 Dc0、上皮内、診断時年齢100歳以上、第2がん以降を除く

所り：所属リンパ節転移、隣接：隣接臓器浸潤、遠隔：遠隔転移、領域：所属リンパ節転移＋隣接臓器浸潤

付表1. がん罹患数及び罹患率 : 詳細部位別、性別

広島県

2015年

部位	ICD-10	罹患数		罹患割合(%)			粗罹患率 (人口10万対)			年齢調整罹患率(人口10万対)						累積罹患率(0-74歳) (人口100対)			
		男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	日本人口			世界人口			男	女	総数
											男	女	総数	男	女	総数			
上皮内がん																			
全部位	D00-D09	1,912	1,736	3,648	14.4	17.8	15.8	140.6	118.7	129.2	78.4	93.1	83.8	56.4	74.0	63.9	7.1	7.3	7.1
口腔、食道および胃	D00	102	33	135	0.8	0.3	0.6	7.5	2.3	4.8	4.1	1.3	2.6	3.0	0.9	1.9	0.4	0.1	0.3
食道	D001	72	19	91	0.5	0.2	0.4	5.3	1.3	3.2	2.9	0.7	1.7	2.1	0.5	1.3	0.3	0.1	0.2
その他および部位不明の消化器	D01	1,233	654	1,887	9.3	6.7	8.2	90.6	44.7	66.9	53.6	24.3	38.1	39.2	17.8	28.0	5.1	2.2	3.6
結腸	D010	880	474	1,354	6.6	4.9	5.9	64.7	32.4	48.0	37.9	17.6	27.1	27.6	13.0	19.9	3.6	1.6	2.6
直腸S状結腸移行部	D011	58	20	78	0.4	0.2	0.3	4.3	1.4	2.8	2.5	0.8	1.6	1.9	0.6	1.2	0.2	0.1	0.2
直腸	D012	235	118	353	1.8	1.2	1.5	17.3	8.1	12.5	10.6	4.3	7.3	7.9	3.1	5.4	1.0	0.4	0.7
中耳および呼吸器系	D02	18	5	23	0.1	0.1	0.1	1.3	0.3	0.8	0.8	0.2	0.5	0.6	0.1	0.4	0.1	0.0	0.0
気管	D021	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
気管支および肺	D022	6	2	8	0.0	0.0	0.0	0.4	0.1	0.3	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
上皮内黒色腫	D03	3	7	10	0.0	0.1	0.0	0.2	0.5	0.4	0.1	0.4	0.3	0.1	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0
皮膚のその他	D04	75	90	165	0.6	0.9	0.7	5.5	6.2	5.8	2.3	1.6	1.9	1.4	1.0	1.2	0.1	0.1	0.1
乳房	D05	1	246	247	0.0	2.5	1.1	0.1	16.8	8.8	0.0	12.7	6.5	0.0	9.9	5.0	0.0	1.1	0.6
子宮頸部	D06	-	581	581	-	6.0	2.5	-	39.7	20.6	-	48.4	23.9	-	40.8	20.1	-	3.3	1.6
その他および部位不明の性器	D07	11	16	27	0.1	0.2	0.1	0.8	1.1	1.0	0.4	1.0	0.7	0.2	0.9	0.5	0.0	0.1	0.0
その他および部位不明	D09	469	104	573	3.5	1.1	2.5	34.5	7.1	20.3	17.1	3.2	9.5	11.8	2.2	6.6	1.4	0.3	0.8
膀胱	D090	449	98	547	3.4	1.0	2.4	33.0	6.7	19.4	16.3	3.1	9.0	11.3	2.1	6.3	1.4	0.3	0.8
良性腫瘍																			
髄膜	D32	42	141	183	0.3	1.4	0.8	3.1	9.6	6.5	2.0	6.1	4.2	1.6	4.6	3.1	0.2	0.5	0.4
脳および中枢神経系	D33	17	20	37	0.1	0.2	0.2	1.2	1.4	1.3	0.8	1.4	1.1	0.6	1.3	0.9	0.1	0.1	0.1
下垂体、頭蓋咽頭管、松果体	D352-D354	101	115	216	0.8	1.2	0.9	7.4	7.9	7.7	5.3	7.5	6.3	4.1	6.2	5.1	0.5	0.6	0.5
性状不詳または不明の腫瘍																			
髄膜	D42	7	12	19	0.1	0.1	0.1	0.5	0.8	0.7	0.3	0.5	0.4	0.2	0.4	0.3	0.0	0.0	0.0
脳および中枢神経系	D43	23	25	48	0.2	0.3	0.2	1.7	1.7	1.7	1.4	1.0	1.2	1.5	0.7	1.1	0.1	0.1	0.1
下垂体、頭蓋咽頭管、松果体	D443-D445	16	18	34	0.1	0.2	0.1	1.2	1.2	1.2	1.1	1.2	1.1	0.9	1.1	1.0	0.1	0.1	0.1
真正赤血球増多症	D45	8	6	14	0.1	0.1	0.1	0.6	0.4	0.5	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	0.3	0.0	0.0	0.0
骨髄異形成症候群	D46	150	103	253	1.1	1.1	1.1	11.0	7.0	9.0	5.0	2.6	3.6	3.3	1.9	2.5	0.3	0.2	0.3
慢性骨増殖性疾患他	D47	36	34	70	0.3	0.3	0.3	2.6	2.3	2.5	1.6	1.3	1.4	1.1	1.0	1.0	0.1	0.1	0.1

付表2. がん死亡数及び死亡率 : 詳細部位別、性別

広島県

2015年

部位	ICD-10	死亡数		死亡割合(%)			粗死亡率 (人口10万対)			年齢調整死亡率(人口10万対)						累積死亡率(0-74歳) (人口100対)			
		男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	日本人口		世界人口		総数	男	女	総数	
											男	女	男	女					男
良性腫瘍																			
髄膜	D32	2	2	4	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
脳および中枢神経系	D33	1	0	1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他および部位不明の内分腺	D35	1	0	1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
性状不詳または不明の腫瘍																			
髄膜	D42	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
脳および中枢神経系	D43	24	25	49	0.5	0.7	0.6	1.8	1.7	1.8	1.0	0.6	0.8	0.9	0.5	0.7	0.1	0.0	0.0
内分泌腺	D44	1	2	3	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
真正赤血球増多症	D45	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨髄異形成症候群	D46	69	34	103	1.4	1.0	1.2	5.1	2.4	3.7	1.9	0.5	1.1	1.2	0.3	0.7	0.1	0.0	0.0
リンパ組織、造血組織および関連組織	D47	5	1	6	0.1	0.0	0.1	0.4	0.1	0.2	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

付表3. 受療割合詳細 (%) : 部位別

A. 上皮内がんを除く

広島県 2015年

部位	ICD-10	集計対象数*1	治療法										治癒なし		
			手術のみ	内視鏡のみ	手術+内視鏡	放射線のみ	放射線+薬物療法のみ	放射線+薬物	薬物+その他	手術/内視鏡+放射線	手術/内視鏡+薬物	手術/内視鏡+放射線+その他		手術/内視鏡+放射線+その他	他の組合せ
全部位	000-C96	22,411	25.6	7.9	1.5	1.8	11.1	3.5	1.4	0.9	15.0	0.6	3.0	1.5	28.8
口腔・咽頭	000-C14	469	20.9	0.9	0.0	7.2	4.9	24.1	0.0	5.1	4.5	0.6	8.7	20.5	23.9
食道	C15	511	6.7	18.4	2.2	5.5	4.7	22.3	0.0	0.8	8.0	0.0	6.1	18.8	27.6
胃	C16	3,451	23.9	32.0	2.8	0.2	5.6	0.2	0.1	0.1	10.8	0.2	0.1	3.2	25.7
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	3,468	37.4	6.4	5.2	0.2	2.1	0.2	0.0	0.0	25.1	0.3	1.2	3.3	23.0
結腸	C18	2,264	39.2	5.8	6.1	0.1	2.1	0.0	0.0	0.0	24.4	0.2	0.2	4.9	23.4
直腸	C19-C20	1,204	34.0	7.6	3.6	0.4	2.2	0.5	0.0	0.0	26.2	0.4	3.2	8.1	22.3
肝および肝内胆管	C22	1,217	21.6	0.6	0.1	0.7	6.3	0.7	19.1	0.0	2.5	1.0	0.1	14.5	42.0
胆のう・胆管	C23-C24	446	19.1	13.2	4.3	0.0	9.0	0.2	0.4	0.7	18.6	0.4	0.9	24.0	37.0
膵臓	C25	832	6.7	6.9	1.2	0.8	21.8	1.3	0.7	0.4	21.0	0.6	1.0	15.0	40.3
喉頭	C32	112	4.5	2.7	0.0	23.2	0.0	33.0	0.9	5.4	2.7	0.9	8.0	83.9	17.0
肺	C33-C34	2,658	29.1	0.0	0.0	5.5	14.6	8.6	0.7	0.2	10.3	0.1	1.3	4.6	32.7
皮膚	C43-C44	527	68.1	0.0	0.0	2.1	0.4	0.9	0.0	0.9	0.4	1.1	0.0	17.8	26.6
乳房	C50	2,014	12.2	0.0	0.0	0.1	6.4	0.5	0.2	5.5	35.6	0.2	19.2	4.8	19.7
乳房(女性のみ)	C50	2,000	12.2	0.0	0.0	0.1	6.5	0.5	0.3	5.5	35.5	0.2	19.3	4.8	19.6
子宮	C53-C55	570	42.6	0.0	0.0	3.7	2.8	8.1	0.0	0.9	20.0	0.2	1.8	16.7	21.6
子宮頸部	C53	219	30.1	0.0	0.0	6.4	4.1	20.1	0.0	1.8	12.8	0.5	4.1	42.9	20.5
子宮体部	C54	342	51.8	0.0	0.0	2.0	2.0	0.6	0.0	0.3	25.1	0.0	0.3	27.5	18.4
卵巢	C56	246	11.8	0.0	0.0	0.0	8.9	0.0	0.4	0.0	51.6	0.0	0.0	39.0	28.0
前立腺	C61	1,944	29.8	0.8	0.1	2.5	29.5	4.7	0.1	0.2	4.9	0.3	0.3	5.0	28.1
膀胱	C67	612	3.6	30.9	2.6	0.7	3.1	0.3	0.2	1.0	17.5	8.0	1.5	15.7	29.7
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	656	59.5	0.6	0.0	0.8	3.8	0.9	0.0	0.2	7.6	0.9	0.8	14.8	26.7
脳・中枢神経系	C70-C72	133	14.3	0.0	0.0	6.0	0.0	8.3	0.0	3.0	3.8	0.0	31.6	72.2	39.8
甲状腺	C73	530	40.0	0.0	0.0	0.2	0.6	0.4	0.0	1.5	30.9	1.3	1.1	17.7	24.3
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	849	4.0	0.2	0.0	2.4	45.1	3.9	1.6	0.1	5.4	0.0	0.7	12.8	37.7
多発性骨髄腫	C88-C90	194	0.5	0.0	0.0	2.1	40.7	5.2	3.1	0.5	0.0	0.0	0.0	49.5	51.5
白血病	C91-C95	272	0.0	0.0	0.0	0.0	61.4	0.0	9.2	0.0	0.0	0.0	0.0	35.3	31.3

*1 DC0を除く総数

付表3. 受療割合詳細 (%) : 部位別

B. 上皮内がんを含む

広島県 2015年

部位	ICD-10	集計対象数 *1	手術のみ	内視鏡のみ	手術 +内視鏡	放射線のみ	放射線のみ +薬物療法のみ	放射線 +薬物	薬物 +その他	手術/内視鏡 +放射線 +その他	手術/内視鏡 +放射線 +その他	手術/内視鏡 +放射線 +その他	他の組合せ	治療なし	
全部位	C00-C96 D00-D09	26,059	25.6	13.1	1.4	1.6	9.5	3.0	1.2	1.0	13.3	0.7	2.6	1.4	27.8
食道	C15 D001	602	6.1	26.1	2.0	5.0	4.0	18.9	0.0	0.7	6.8	0.0	5.1	15.9	27.1
大腸 (結腸・直腸) *2	C18-C20 D010-D012	5,253	26.4	29.6	3.7	0.1	1.4	0.1	0.0	0.0	16.5	0.2	0.8	2.2	21.8
結腸 *2	C18 D010	3,618	26.5	31.5	4.1	0.1	1.3	0.0	0.0	0.0	15.3	0.2	0.1	3.0	22.0
直腸 *2	C19-C20 D011-D012	1,635	26.3	25.5	2.8	0.3	1.7	0.4	0.0	0.0	19.3	0.4	2.4	6.0	21.3
肺	C33-C34 D021-D022	2,666	29.2	0.0	0.0	5.5	14.6	8.6	0.7	0.2	10.3	0.1	1.3	4.6	32.7
皮膚	C43-C44 D030-D049	702	68.2	0.0	0.0	1.6	0.3	0.7	0.0	0.7	0.3	1.0	0.0	14.1	26.9
乳房	C50 D05	2,261	15.8	0.0	0.0	0.2	5.7	0.6	0.2	6.7	32.7	0.2	18.3	4.3	19.2
乳房 (女性のみ)	C50 D05	2,246	15.8	0.0	0.0	0.1	5.7	0.5	0.2	6.8	32.7	0.2	18.4	4.3	19.1
子宮	C53-C55 D06	1,151	62.6	0.7	0.2	1.8	1.4	4.0	0.0	0.4	9.9	0.9	0.9	9.0	17.3
子宮頸部	C53 D06	800	67.9	1.0	0.3	1.8	1.1	5.5	0.0	0.5	3.5	1.3	1.1	12.9	15.1
膀胱	C67 D090	1,159	2.8	35.7	1.5	0.3	1.8	0.2	0.1	0.5	16.4	7.0	0.8	9.2	31.1

*1 D00を除く総数

*2 粘膜がんを含む

付表4. 医療圏別、保健所別罹患数：部位別、性別

A. 上皮内がんを除く

広島県

2015年

医療圏/保健所	全部位		胃		大腸(結腸・直腸)		結腸		直腸		肝および肝内胆管		肺		乳房		子宮		子宮頸部		子宮体部		前立腺																				
	000-096		C16		C19-C20		C18		C19-C20		C22		C33-C34		C50		C53-C55		C53		C54		C61																				
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女																			
広島県	13,304	9,735	23,039	2,418	1,107	3,525	1,984	1,559	3,543	1,230	1,096	2,326	754	463	1,217	867	415	1,282	1,884	891	2,775	14	2,018	2,032	583	0	0	0	0	222	0	0	0	345	0	0	0	1,970	0				
医療圏不定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
広島	6,125	4,508	10,633	1,109	490	1,899	887	728	1,615	539	506	1,945	348	222	570	385	168	533	858	394	1,252	8	964	972	276	0	0	0	0	102	102	102	167	102	167	102	167	102	167	102	167		
広島西	733	513	1,246	110	65	175	102	76	178	62	54	116	40	22	62	43	22	65	88	52	140	0	120	120	32	0	0	0	0	10	10	10	22	10	22	10	22	10	22	10	22		
広島東	1,508	1,182	2,690	283	128	411	243	195	438	165	148	313	78	47	125	107	56	163	199	102	301	3	238	241	66	0	0	0	0	20	20	20	44	20	44	20	44	20	44	20	44		
広島中央	915	638	1,573	143	67	210	152	96	248	87	70	157	65	26	91	65	27	92	124	64	188	1	149	150	47	0	0	0	0	19	19	19	25	19	25	19	25	19	25	19	25		
尾三	1,349	915	2,264	250	107	357	185	151	336	117	105	222	68	46	114	102	60	162	193	93	286	1	151	152	51	0	0	0	0	24	24	24	35	24	35	24	35	24	35	24	35		
福山・府中	2,120	1,582	3,702	416	201	617	323	261	584	211	177	388	112	84	196	148	68	216	335	145	480	1	332	333	86	0	0	0	0	35	35	35	50	35	50	35	50	35	50	35	50		
備北	554	377	931	107	49	156	92	52	144	49	36	85	43	16	59	37	14	51	87	41	128	0	64	64	25	0	0	0	0	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12			
保健所不定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
広島市	5,214	3,905	9,119	933	420	1,353	766	638	1,404	468	443	911	288	195	493	314	147	461	733	346	1,079	8	838	846	242	0	0	0	0	96	96	96	140	96	140	96	140	96	140	96	140	96	140
福山市	1,886	1,386	3,272	357	175	532	288	229	517	190	155	345	98	74	172	132	57	189	308	127	435	1	294	295	79	0	0	0	0	34	34	34	44	34	44	34	44	34	44	34	44	34	44
呉市	1,291	1,042	2,333	241	112	353	211	158	389	143	114	257	68	44	112	92	50	142	174	95	289	3	220	223	60	0	0	0	0	18	18	18	20	18	20	18	20	18	20	18	20	18	20
東部	1,583	1,111	2,694	309	133	442	220	183	403	138	127	265	82	56	138	118	71	189	220	111	331	1	189	190	58	0	0	0	0	25	25	25	31	25	31	25	31	25	31	25	31	25	31
西部	1,861	1,256	3,117	328	151	479	255	203	458	155	151	306	100	52	152	109	49	158	238	107	345	0	264	264	72	0	0	0	0	18	18	18	25	18	25	18	25	18	25	18	25	18	25
西部東	915	638	1,573	143	67	210	152	96	248	87	70	157	65	26	91	65	27	92	124	64	188	1	149	150	47	0	0	0	0	19	19	19	25	19	25	19	25	19	25	19	25		
北部	554	377	931	107	49	156	92	52	144	49	36	85	43	16	59	37	14	51	87	41	128	0	64	64	25	0	0	0	0	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12

付表4. 医療圏別、保健所別罹患数 : 部位別、性別

B. 上皮内がんを含む

広島県

2015年

医療圏/保健所	全部位		大腸(結腸・直腸)*1		結腸*1		直腸*1		肺		乳房		子宮		子宮頸部				
	C00-C96 D00-D09		C18-C20 D010-D012		C18 D010		C19-C20 D011-D012		C33-C34 D021-D022		C50 D05		C53-C55 D06		C53 D06				
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
広島県	15,216	11,471	26,687	3,157	2,171	5,328	2,110	1,570	3,660	1,047	1,648	1,890	893	2,783	15	2,264	2,279	1,164	803
医療圏不定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島	7,214	5,457	12,671	1,616	1,117	2,733	1,102	806	1,908	514	825	862	394	1,256	8	1,062	1,070	579	405
広島西	821	584	1,405	150	99	249	96	72	168	54	81	88	52	140	0	133	133	47	25
呉	1,711	1,375	3,086	380	268	648	266	204	470	114	178	200	102	302	3	262	265	132	86
広島中央	1,006	765	1,771	191	120	311	116	91	207	75	104	124	65	189	2	164	166	91	63
尾三	1,507	1,054	2,561	264	197	461	175	143	318	89	143	194	93	287	1	178	179	89	62
福山・府中	2,316	1,799	4,115	406	302	708	263	204	467	143	241	335	146	481	1	388	389	182	131
備北	641	437	1,078	150	68	218	92	50	142	58	76	87	41	128	0	77	77	44	31
保健所不定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島市	6,124	4,722	10,846	1,379	971	2,350	942	704	1,646	437	704	736	346	1,082	8	925	933	509	363
福山市	2,057	1,591	3,648	359	264	623	235	179	414	124	85	209	128	436	1	349	350	172	127
呉市	1,466	1,218	2,684	329	222	551	229	162	391	100	160	175	95	270	3	243	246	122	80
東部	1,766	1,262	3,028	311	235	546	203	168	371	108	175	221	111	332	1	217	218	99	66
西部	2,156	1,476	3,632	438	291	729	293	216	509	145	220	239	107	346	0	289	289	127	73
西部東	1,006	765	1,771	191	120	311	116	91	207	75	104	124	65	189	2	164	166	91	63
北部	641	437	1,078	150	68	218	92	50	142	58	76	87	41	128	0	77	77	44	31

*1 粘膜がんを含む

付表4-C1 標準化死亡比(全国との比較) 部位別、性別

2015年

部位	ICD-10	男			女		
		死亡数	標準化死亡比	(95%信頼区間)	死亡数	標準化死亡比	(95%信頼区間)
全部位	C00-C97	4,858	0.98	(0.96 - 1.01)	3,387	0.95	(0.92 - 0.98)
食道	C15	165	0.75	(0.64 - 0.87)	53	1.15	(0.84 - 1.46)
胃	C16	636	0.92	(0.85 - 0.99)	360	0.95	(0.85 - 1.05)
結腸	C18	325	0.85	(0.75 - 0.94)	364	0.88	(0.79 - 0.97)
直腸	C19-C20	202	0.92	(0.80 - 1.05)	104	0.78	(0.63 - 0.93)
肝および肝内胆管	C22	557	1.31	(1.20 - 1.42)	290	1.23	(1.09 - 1.37)
胆のう・胆管	C23-C24	164	0.80	(0.68 - 0.92)	166	0.76	(0.64 - 0.87)
膵臓	C25	344	0.95	(0.85 - 1.05)	367	0.99	(0.89 - 1.09)
肺	C33-C34	1,212	1.01	(0.96 - 1.07)	484	0.96	(0.88 - 1.05)
乳房	C50	3	1.12	(-0.15 - 2.38)	279	0.89	(0.79 - 1.00)
子宮	C53-C55				140	0.94	(0.79 - 1.10)
卵巣	C56				99	0.92	(0.74 - 1.10)
前立腺	C61	265	1.03	(0.90 - 1.15)			
膀胱	C67	132	1.04	(0.86 - 1.21)	55	0.89	(0.65 - 1.12)
悪性リンパ腫	C81-C85, C96	174	1.16	(0.99 - 1.33)	123	0.99	(0.82 - 1.17)
白血病	C91-C95	113	0.99	(0.81 - 1.17)	80	0.97	(0.76 - 1.18)

付表4-D 二次保健医療圏別標準化罹患比(広島県との比較) : 部位別、性別

2015年

医療圏	部位	ICD-10	男		女	
			罹患数	標準化罹患比(95%信頼区間)	罹患数	標準化罹患比(95%信頼区間)
広島	全部位	C00-C96	6,125	1.06 (1.03 - 1.09)	4,508	1.07 (1.04 - 1.10)
	胃	C16	1,109	1.06 (0.99 - 1.12)	490	1.06 (0.96 - 1.15)
	結腸	C18	539	1.01 (0.92 - 1.09)	506	1.10 (1.00 - 1.19)
	直腸	C19-C20	348	1.05 (0.94 - 1.15)	222	1.10 (0.96 - 1.25)
	大腸(結腸・直腸)	C18-C20	887	1.02 (0.96 - 1.09)	728	1.10 (1.02 - 1.18)
	肝および肝内胆管	C22	365	0.97 (0.87 - 1.07)	168	0.99 (0.84 - 1.14)
	肺	C33-C34	858	1.05 (0.98 - 1.12)	394	1.05 (0.94 - 1.15)
	乳房	C50	8	1.33 (0.41 - 2.26)	964	1.04 (0.98 - 1.11)
	子宮	C53-C55			276	1.02 (0.90 - 1.14)
	子宮頸部	C53			102	0.96 (0.78 - 1.15)
	子宮体部	C54			167	1.05 (0.89 - 1.21)
	前立腺	C61	910	1.07 (1.00 - 1.14)		
広島西	全部位	C00-C96	733	1.03 (0.95 - 1.10)	513	1.01 (0.93 - 1.10)
	胃	C16	110	0.85 (0.69 - 1.00)	65	1.12 (0.85 - 1.39)
	結腸	C18	62	0.94 (0.71 - 1.17)	54	0.95 (0.69 - 1.20)
	直腸	C19-C20	40	1.00 (0.69 - 1.31)	22	0.92 (0.53 - 1.30)
	大腸(結腸・直腸)	C18-C20	102	0.96 (0.78 - 1.15)	76	0.94 (0.73 - 1.15)
	肝および肝内胆管	C22	43	0.91 (0.64 - 1.19)	22	1.05 (0.61 - 1.49)
	肺	C33-C34	88	0.87 (0.69 - 1.05)	52	1.13 (0.82 - 1.44)
	乳房	C50	0	0.00 (0.00 - 0.00)	120	1.14 (0.94 - 1.35)
	子宮	C53-C55			32	1.07 (0.70 - 1.44)
	子宮頸部	C53			10	0.91 (0.35 - 1.47)
	子宮体部	C54			22	1.22 (0.71 - 1.73)
	前立腺	C61	152	1.43 (1.21 - 1.66)		
呉	全部位	C00-C96	1,508	1.07 (1.02 - 1.13)	1,182	1.18 (1.12 - 1.25)
	胃	C16	283	1.11 (0.98 - 1.23)	128	1.08 (0.89 - 1.26)
	結腸	C18	165	1.28 (1.08 - 1.47)	148	1.26 (1.06 - 1.47)
	直腸	C19-C20	78	1.00 (0.78 - 1.22)	47	0.98 (0.70 - 1.26)
	大腸(結腸・直腸)	C18-C20	243	1.17 (1.03 - 1.32)	195	1.18 (1.02 - 1.35)
	肝および肝内胆管	C22	107	1.16 (0.94 - 1.38)	56	1.22 (0.90 - 1.54)
	肺	C33-C34	199	0.99 (0.85 - 1.13)	102	1.07 (0.87 - 1.28)
	乳房	C50	3	3.00 (-0.39 - 6.39)	238	1.23 (1.08 - 1.39)
	子宮	C53-C55			66	1.22 (0.93 - 1.52)
	子宮頸部	C53			20	1.00 (0.56 - 1.44)
	子宮体部	C54			44	1.33 (0.94 - 1.73)
	前立腺	C61	233	1.10 (0.96 - 1.24)		
広島中央	全部位	C00-C96	915	0.93 (0.87 - 0.99)	658	0.95 (0.88 - 1.02)
	胃	C16	143	0.80 (0.67 - 0.94)	67	0.86 (0.65 - 1.06)
	結腸	C18	87	0.96 (0.76 - 1.16)	70	0.91 (0.70 - 1.12)
	直腸	C19-C20	65	1.16 (0.88 - 1.44)	26	0.79 (0.49 - 1.09)
	大腸(結腸・直腸)	C18-C20	152	1.04 (0.88 - 1.21)	96	0.87 (0.70 - 1.05)
	肝および肝内胆管	C22	65	1.02 (0.77 - 1.26)	27	0.93 (0.58 - 1.28)
	肺	C33-C34	124	0.90 (0.74 - 1.06)	64	1.02 (0.77 - 1.26)
	乳房	C50	1	1.00 (-0.96 - 2.96)	149	1.02 (0.86 - 1.18)
	子宮	C53-C55			47	1.12 (0.80 - 1.44)
	子宮頸部	C53			19	1.19 (0.65 - 1.72)
	子宮体部	C54			25	1.00 (0.61 - 1.39)
	前立腺	C61	133	0.92 (0.77 - 1.08)		
尾三	全部位	C00-C96	1,349	0.95 (0.90 - 1.00)	915	0.91 (0.85 - 0.97)
	胃	C16	250	0.97 (0.85 - 1.08)	107	0.89 (0.72 - 1.06)
	結腸	C18	117	0.89 (0.73 - 1.05)	105	0.89 (0.72 - 1.06)
	直腸	C19-C20	68	0.87 (0.66 - 1.08)	46	0.96 (0.68 - 1.24)
	大腸(結腸・直腸)	C18-C20	185	0.89 (0.76 - 1.01)	151	0.91 (0.76 - 1.05)
	肝および肝内胆管	C22	102	1.10 (0.88 - 1.31)	60	1.30 (0.97 - 1.63)
	肺	C33-C34	193	0.95 (0.82 - 1.08)	93	0.98 (0.78 - 1.18)
	乳房	C50	1	1.00 (-0.96 - 2.96)	151	0.78 (0.65 - 0.90)
	子宮	C53-C55			51	0.93 (0.67 - 1.18)
	子宮頸部	C53			24	1.20 (0.72 - 1.68)
	子宮体部	C54			25	0.76 (0.46 - 1.05)
	前立腺	C61	203	0.96 (0.83 - 1.09)		
福山・府中	全部位	C00-C96	2,120	0.86 (0.83 - 0.90)	1,582	0.91 (0.86 - 0.95)
	胃	C16	416	0.93 (0.84 - 1.02)	201	1.02 (0.87 - 1.16)
	結腸	C18	211	0.93 (0.80 - 1.05)	177	0.90 (0.77 - 1.04)
	直腸	C19-C20	112	0.81 (0.66 - 0.95)	84	1.01 (0.80 - 1.23)
	大腸(結腸・直腸)	C18-C20	323	0.88 (0.79 - 0.98)	261	0.94 (0.82 - 1.05)
	肝および肝内胆管	C22	148	0.92 (0.77 - 1.07)	68	0.92 (0.70 - 1.14)
	肺	C33-C34	335	0.96 (0.86 - 1.06)	145	0.91 (0.76 - 1.05)
	乳房	C50	1	0.33 (-0.32 - 0.99)	332	0.91 (0.82 - 1.01)
	子宮	C53-C55			86	0.82 (0.65 - 0.99)
	子宮頸部	C53			35	0.88 (0.59 - 1.16)
	子宮体部	C54			50	0.81 (0.58 - 1.03)
	前立腺	C61	272	0.75 (0.66 - 0.83)		
備北	全部位	C00-C96	554	1.01 (0.93 - 1.09)	377	0.94 (0.85 - 1.04)
	胃	C16	107	1.07 (0.87 - 1.27)	49	1.00 (0.72 - 1.28)
	結腸	C18	49	0.96 (0.69 - 1.23)	36	0.75 (0.51 - 1.00)
	直腸	C19-C20	43	1.48 (1.04 - 1.93)	16	0.84 (0.43 - 1.25)
	大腸(結腸・直腸)	C18-C20	92	1.14 (0.90 - 1.37)	52	0.78 (0.57 - 0.99)
	肝および肝内胆管	C22	37	1.03 (0.70 - 1.36)	14	0.70 (0.33 - 1.07)
	肺	C33-C34	87	1.10 (0.87 - 1.33)	41	1.08 (0.75 - 1.41)
	乳房	C50	0	0.00 (0.00 - 0.00)	64	0.90 (0.68 - 1.12)
	子宮	C53-C55			25	1.25 (0.76 - 1.74)
	子宮頸部	C53			12	1.71 (0.74 - 2.68)
	子宮体部	C54			12	1.00 (0.43 - 1.57)
	前立腺	C61	67	0.83 (0.63 - 1.03)		

N. A. = 算出不可

付表5. 市区町村別罹患数 : 部位別、性別

B. 上皮内がんを含む

広島県 2015年

市区町村	全部位		大腸(結腸・直腸)*1		結腸*1		直腸*1		肺		乳房		子宮		子宮頸部					
	C00-C96 D00-D09		C18-C20 D010-D012		C18 D010		C19-C20 D011-D012		C33-C34 D021-D022		C50 D05		C53-C55 D06		C53 D06					
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
広島県	15,216	11,471	26,687	3,157	2,171	5,328	2,110	1,570	3,680	1,047	601	1,648	1,890	893	2,783	15	2,264	2,279	1,164	803
広島県内市区町村不定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島市	2	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島市中区	638	642	1,280	148	135	283	107	99	206	41	36	77	77	54	131	0	124	124	74	55
広島市東区	627	481	1,108	132	103	235	90	75	165	42	28	70	75	35	110	1	98	99	53	41
広島市南区	785	599	1,384	176	106	282	116	79	195	60	27	87	97	54	151	1	116	117	54	36
広島市西区	896	751	1,647	178	152	330	116	108	224	62	44	106	110	57	167	0	151	151	83	54
広島市安佐南区	1,047	782	1,829	227	166	393	150	118	268	77	48	125	133	50	183	4	159	163	95	73
広島市安佐北区	1,001	679	1,680	251	152	403	177	111	288	74	41	115	121	52	173	1	107	108	65	42
広島市安芸区	424	286	710	103	68	171	70	48	118	33	20	53	45	16	61	0	48	48	37	29
広島市佐伯区	704	501	1,205	164	89	253	116	66	182	48	23	71	78	28	106	1	122	123	48	33
呉市	1,466	1,218	2,684	329	222	551	229	162	391	100	60	160	175	95	270	3	243	246	122	80
竹原市	160	140	300	32	17	49	17	11	28	15	6	21	17	13	30	0	27	27	16	9
三原市	566	406	972	106	89	195	73	59	132	33	30	63	62	26	88	0	65	65	42	25
尾道市	835	580	1,415	134	95	229	85	72	157	49	23	72	118	59	177	1	102	103	42	34
福山市	2,057	1,591	3,648	359	264	623	235	179	414	124	85	209	308	128	436	1	349	350	172	127
府中市	215	165	380	46	34	80	27	23	50	19	11	30	23	15	38	0	31	31	8	3
三次市	386	268	654	98	46	144	62	35	97	36	11	47	54	21	75	0	56	56	30	18
庄原市	255	169	424	52	22	74	30	15	45	22	7	29	33	20	53	0	21	21	14	13
大竹市	199	133	332	45	20	65	29	13	42	16	7	23	18	13	31	0	26	26	7	3
東広島市	775	588	1,363	148	96	244	93	74	167	55	22	77	96	47	143	2	126	128	75	54
廿日市市	622	451	1,073	105	79	184	67	59	126	38	20	58	70	39	109	0	107	107	40	22
安芸高田市	234	135	369	54	42	96	36	27	63	18	15	33	30	6	36	0	19	19	7	5
江田島市	245	157	402	51	46	97	37	42	79	14	4	18	25	7	32	0	19	19	10	6
安芸郡府中町	288	177	445	63	31	94	43	27	70	20	4	24	24	15	39	0	35	35	19	10
安芸郡海田町	133	108	241	25	22	47	16	11	27	9	11	20	13	8	21	0	21	21	14	9
安芸郡熊野町	136	122	258	31	23	54	21	19	40	10	4	14	19	3	22	0	29	29	15	8
安芸郡坂町	92	64	156	16	10	26	10	7	17	6	3	9	13	3	16	0	10	10	5	3
山県郡安芸太田町	73	42	115	20	6	26	16	5	21	4	1	5	6	1	7	0	10	10	0	0
山県郡北広島町	154	87	241	28	12	40	18	6	24	10	6	16	21	12	33	0	13	13	10	7
豊田郡大崎上島町	71	37	108	11	7	18	6	6	12	5	1	6	11	5	16	0	11	11	0	0
世羅郡世羅町	106	68	174	24	13	37	17	12	29	7	1	8	14	8	22	0	11	11	5	3
神石郡神石高原本町	44	43	87	1	4	5	1	2	3	0	2	2	4	3	7	0	8	8	2	1

*1 粘膜がんを含む

付表6-1 罹患数の年次推移

		2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
男	全部位	C00-C96	10,485	10,456	10,525	10,520	10,854	10,845	11,481	11,853	12,389	12,269	14,174	13,371	13,304
	胃	C16	1,896	1,972	2,062	1,988	2,161	2,113	2,150	2,249	2,238	2,253	2,708	2,433	2,418
	大腸	C18-C20	1,699	1,499	1,513	1,590	1,530	1,549	1,588	1,626	1,770	1,813	2,055	1,956	1,984
	肝	C22	1,151	1,122	1,002	943	1,012	932	878	932	906	856	946	891	867
	肺	C33-C34	1,418	1,524	1,606	1,492	1,600	1,620	1,739	1,681	1,802	1,813	1,956	1,936	1,884
	前立腺	C61	1,490	1,298	1,283	1,387	1,334	1,385	1,711	1,783	1,845	1,798	2,069	1,954	1,970
女	全部位	C00-C96	6,972	7,211	7,364	7,435	7,916	8,215	8,404	8,709	8,907	8,839	10,191	9,780	9,735
	胃	C16	1,035	921	970	971	1,018	1,015	985	1,035	1,024	994	1,192	1,199	1,107
	大腸	C18-C20	1,183	1,167	1,174	1,265	1,246	1,230	1,280	1,254	1,350	1,362	1,577	1,496	1,559
	肝	C22	533	555	511	480	495	478	435	525	443	448	440	423	415
	肺	C33-C34	631	648	690	670	769	824	808	867	918	887	965	962	891
	乳房	C50	1,072	1,179	1,245	1,247	1,443	1,576	1,613	1,699	1,706	1,724	2,061	1,972	2,018
	子宮	C53-C55	407	451	480	468	499	495	487	579	581	580	600	516	583
	甲状腺	C73	253	278	332	373	393	413	408	406	442	387	516	412	385

付表6-2 年齢調整罹患率の年次推移

		2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
男	全部位	C00-C96	492.6	480.2	473.0	463.4	469.5	457.1	476.8	480.5	494.7	485.5	547.5	507.6	502.2
	胃	C16	88.8	90.9	92.9	87.5	93.7	88.4	88.4	90.5	88.3	88.2	101.4	90.4	88.9
	大腸	C18-C20	81.8	69.4	69.7	71.8	66.9	67.7	67.9	67.3	72.6	74.5	81.8	76.6	77.4
	肝	C22	54.5	52.6	45.2	41.9	44.7	39.1	36.2	37.9	35.7	33.7	36.4	33.1	31.8
	肺	C33-C34	64.5	67.2	69.4	62.8	65.8	64.9	68.7	65.0	68.9	68.0	72.0	70.0	67.8
	前立腺	C61	64.9	55.2	53.4	56.5	53.3	53.4	65.2	66.7	68.5	66.1	74.8	68.7	68.8
女	全部位	C00-C96	277.0	284.2	291.4	290.5	301.6	315.1	315.4	325.6	330.5	322.9	376.4	348.6	351.1
	胃	C16	36.1	31.9	34.0	33.2	31.9	33.1	29.7	30.8	31.0	29.4	34.8	33.6	30.8
	大腸	C18-C20	43.9	40.8	39.7	43.3	41.1	40.3	41.7	40.1	43.5	42.4	50.1	45.6	48.0
	肝	C22	17.8	18.1	16.3	15.4	14.8	13.9	12.4	14.2	11.2	11.2	11.6	10.5	9.2
	肺	C33-C34	21.8	22.8	24.4	22.1	25.1	26.8	24.9	26.6	27.2	27.2	28.6	28.3	26.3
	乳房	C50	56.0	60.0	64.2	63.5	72.6	80.2	78.8	85.0	85.1	84.4	99.0	94.3	97.8
	子宮	C53-C55	20.9	23.8	25.4	25.0	27.2	26.8	26.0	30.8	30.0	30.1	30.9	27.2	30.8
	甲状腺	C73	12.6	14.7	17.2	19.5	19.3	21.7	21.7	22.2	23.3	20.1	27.2	21.0	20.2

付表6-3 死亡数の年次推移

		2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
男	全部位	C00-C97	4,362	4,493	4,583	4,580	4,568	4,774	4,607	4,758	4,843	4,885	4,872	4,901	4,858
	胃	C16	697	753	710	703	684	678	691	719	726	719	668	693	636
	大腸	C18-C20	468	459	462	478	446	488	439	487	500	529	547	511	527
	肝	C22	732	751	728	734	697	710	621	707	644	603	604	579	557
	肺	C33-C34	988	975	1,054	1,049	1,092	1,164	1,145	1,039	1,087	1,117	1,110	1,162	1,212
	膵臓	C25	228	280	278	256	301	295	285	339	353	332	357	399	344
女	全部位	C00-C97	2,878	2,993	2,968	3,000	3,134	3,220	3,142	3,278	3,308	3,281	3,340	3,394	3,387
	胃	C16	442	387	366	409	427	413	374	395	406	376	395	417	360
	大腸	C18-C20	377	403	428	423	422	425	430	421	450	436	439	469	468
	肝	C22	340	388	358	338	389	336	320	379	356	338	312	303	290
	肺	C33-C34	350	365	370	393	411	461	433	434	458	496	486	460	484
	膵臓	C25	233	239	260	279	261	293	289	316	300	311	339	365	367
	乳房	C50	219	219	224	201	224	264	254	265	245	273	243	281	279

付表6-4 年齢調整死亡率の年次推移

		2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
男	全部位	C00-C97	198.6	199.2	196.5	191.3	185.0	187.2	175.0	177.6	176.8	173.6	169.3	166.6	159.9
	胃	C16	31.7	33.8	30.4	29.2	27.9	26.7	25.8	26.7	26.0	25.6	22.7	23.6	20.8
	大腸	C18-C20	21.3	20.7	19.8	20.2	18.2	19.5	16.7	18.5	19.2	19.1	19.8	18.4	18.2
	肝	C22	34.5	34.2	32.6	32.3	29.7	28.5	24.5	27.6	23.7	22.4	21.2	20.3	18.5
	肺	C33-C34	44.0	42.5	44.3	42.5	42.7	44.5	43.2	37.7	39.2	39.3	38.1	38.3	40.0
	膵臓	C25	10.5	12.4	12.3	10.8	12.6	11.9	11.1	12.9	13.5	12.5	13.0	14.1	11.7
女	全部位	C00-C97	93.9	95.0	92.0	89.0	88.7	91.2	85.1	86.5	86.6	83.9	82.9	83.3	81.6
	胃	C16	13.8	11.4	11.2	12.0	11.2	11.0	9.1	10.2	9.8	9.2	9.0	9.7	8.1
	大腸	C18-C20	11.7	12.2	12.3	11.1	11.4	10.9	10.9	10.5	11.1	10.3	10.7	11.0	11.2
	肝	C22	10.9	11.7	10.2	9.8	10.5	8.6	7.9	8.8	8.3	7.1	6.9	6.5	5.5
	肺	C33-C34	9.9	10.7	11.4	11.3	10.9	12.4	11.0	10.7	11.1	12.1	11.0	10.6	10.9
	膵臓	C25	7.2	7.0	7.6	7.8	6.9	7.7	7.7	7.8	7.4	7.2	7.6	7.9	7.4
	乳房	C50	10.5	10.1	9.9	8.8	9.8	11.4	10.1	11.0	10.7	10.9	9.6	10.4	9.9

2003-2014年は2018年10月10日確定データ
2015年は2018年10月4日確定データ

付表7-1 小児がん年齢階級別罹患件数(2015年、0-14歳)

国際小児がん分類	年齢階級				総数	罹患割合(%) ※1
	0-4歳	5-9歳	10-14歳	総数		
男						
I 白血病、骨髄増殖性疾患、骨髄異形成疾患	8	3	4	15	44.1	40.5
II リンパ腫、細網内皮新生物	0	3	0	3	8.8	8.11
III 中枢神経系及び他の頭蓋内・脊髄内腫瘍	0 (1)	3 (5)	2	5 (8)	14.7	21.6
IV 神経芽腫及びその他の末梢神経細胞腫瘍	2	1	1	4	11.8	10.8
V 網膜芽腫	2	0	0	2	5.9	5.41
VI 腎腫瘍	0	0	0	0	0.0	0.0
VII 肝腫瘍	0	0	0	0	0.0	0.0
VIII 悪性骨腫瘍	0	0	1	1	2.9	2.7
IX 軟部組織及びその他の骨外性肉腫	1	0	1	2	5.9	5.41
X 胚細胞腫瘍、トロホプラスト性腫瘍及び性腺腫瘍	1	0	1	2	5.9	5.41
XI その他の悪性上皮性新生物及び悪性黒色腫	0	0	0	0	0.0	0.0
XII その他及び詳細不明の悪性新生物	0	0	0	0	0.0	0.0
男総数	14 (15)	10 (12)	10 (12)	34 (37)	100	100
女						
I 白血病、骨髄増殖性疾患、骨髄異形成疾患	2 (3)	5	3	10 (11)	35.7	34.4
II リンパ腫、細網内皮新生物	1	1	0	2	7.1	6.25
III 中枢神経系及び他の頭蓋内・脊髄内腫瘍	0	3	1 (4)	4 (7)	14.3	21.9
IV 神経芽腫及びその他の末梢神経細胞腫瘍	3	0	1	4	14.3	12.5
V 網膜芽腫	0	1	0	1	3.6	3.13
VI 腎腫瘍	0	1	0	1	3.6	3.13
VII 肝腫瘍	1	0	0	1	3.6	3.13
VIII 悪性骨腫瘍	0	0	2	2	7.1	6.25
IX 軟部組織及びその他の骨外性肉腫	2	0	0	2	7.1	6.25
X 胚細胞腫瘍、トロホプラスト性腫瘍及び性腺腫瘍	0	0	0	0	0.0	0.0
XI その他の悪性上皮性新生物及び悪性黒色腫	0	0	1	1	3.6	3.13
XII その他及び詳細不明の悪性新生物	0	0	0	0	0.0	0.0
女総数	9 (10)	11	8 (11)	28 (32)	100	100
総数						
I 白血病、骨髄増殖性疾患、骨髄異形成疾患	10 (11)	8	7	25 (26)	40.3	37.7
II リンパ腫、細網内皮新生物	1	4	0	5	8.1	7.25
III 中枢神経系及び他の頭蓋内・脊髄内腫瘍	0 (1)	6 (8)	3 (6)	9 (15)	14.5	21.7
IV 神経芽腫及びその他の末梢神経細胞腫瘍	5	1	2	8	12.9	11.6
V 網膜芽腫	2	1	0	3	4.8	4.35
VI 腎腫瘍	0	1	0	1	1.6	1.45
VII 肝腫瘍	1	0	0	1	1.6	1.45
VIII 悪性骨腫瘍	0	0	3	3	4.8	4.35
IX 軟部組織及びその他の骨外性肉腫	3	0	1	4	6.5	5.8
X 胚細胞腫瘍、トロホプラスト性腫瘍及び性腺腫瘍	1	0	1	2	3.2	2.9
XI その他の悪性上皮性新生物及び悪性黒色腫	0	0	1	1	1.6	1.45
XII その他及び詳細不明の悪性新生物	0	0	0	0	0.0	0.0
総数	23 (25)	21 (23)	18 (21)	62 (69)	100	100

I ()内は骨髄異形成症候群を含む。

III ()内は良性又は性状不詳を含む。

※1 悪性のみ。

※2 骨髄異形成症候群、頭蓋内新生物の良性又は性状不詳を含む。

付表7-2 小児がん診断年別件数(2011年～2015年) 0-14歳

国際小児がん分類	2011年					2012年					2013年					2014年					2015年					総数		罹患割合(%)	
																									※1	※2			
男																													
I	白血病、骨髄増殖性疾患、骨髄異形成疾患	8				12				8				9	(10)	15										52	(53)	32.3	32.3
II	リンパ腫、細網内皮新生物	5				1				2				5		3									16		9.8	9.8	
III	中枢神経系及び他の頭蓋内・脊髄内腫瘍	1	(3)			2	(6)			5	(12)			4	(9)										17	(38)	23.2	23.2	
IV	神経芽腫及びその他の末梢神経細胞腫瘍	3				3				5				2		4									17		10.4	10.4	
V	網膜芽腫	1				1				0				1		2									5		3.0	3.0	
VI	腎腫瘍	1				1				0				1		0									3		1.8	1.8	
VII	肝腫瘍	2				1				1				1		0									5		3.0	3.0	
VIII	悪性骨腫瘍	1				1				0				0		1									3		1.8	1.8	
IX	軟部組織及びその他の骨外性肉腫	2				1				1				3		2									9		5.5	5.5	
X	胚細胞腫瘍、トロホプラスト性腫瘍及び性腺腫瘍	0				1				1				4		2									8		4.9	4.9	
XI	その他の悪性上皮性新生物及び悪性黒色腫	3				0				0				1		0									5		3.0	3.0	
XII	その他及び詳細不明の悪性新生物	0				0				0				2		0									2		1.2	1.2	
	男総数	27	(29)			24	(28)			24	(31)			33	(39)											142	(164)	100	100
女																													
I	白血病、骨髄増殖性疾患、骨髄異形成疾患	8				12				3	(4)			7		10	(11)								40	(42)	29.0	29.0	
II	リンパ腫、細網内皮新生物	0				2				1				2		2									7		4.8	4.8	
III	中枢神経系及び他の頭蓋内・脊髄内腫瘍	0	(6)			2	(6)			4	(6)			4	(7)										16	(32)	22.1	22.1	
IV	神経芽腫及びその他の末梢神経細胞腫瘍	2				2				5				1		4									15		10.3	10.3	
V	網膜芽腫	0				2				2				3		1									8		5.5	5.5	
VI	腎腫瘍	1				0				2				0		1									4		2.8	2.8	
VII	肝腫瘍	0				2				4				3		1									10		6.9	6.9	
VIII	悪性骨腫瘍	0				1				3				2		2									8		5.5	5.5	
IX	軟部組織及びその他の骨外性肉腫	0				0				0				4		2									6		4.1	4.1	
X	胚細胞腫瘍、トロホプラスト性腫瘍及び性腺腫瘍	3				2				2				2		0									9		6.2	6.2	
XI	その他の悪性上皮性新生物及び悪性黒色腫	0				0				0				1		2									4		2.8	2.8	
XII	その他及び詳細不明の悪性新生物	0				0				0				0		0									0		0.0	0.0	
	女総数	16	(20)			26	(30)			27	(30)			30	(33)											127	(145)	100	100
総数																													
I	白血病、骨髄増殖性疾患、骨髄異形成疾患	16				24				11	(12)			16	(17)	25	(26)									92	(95)	34.2	30.7
II	リンパ腫、細網内皮新生物	5				3				3				7		5									23		8.6	7.4	
III	中枢神経系及び他の頭蓋内・脊髄内腫瘍	3	(9)			4	(12)			9	(18)			8	(16)										33	(70)	12.3	22.7	
IV	神経芽腫及びその他の末梢神経細胞腫瘍	5				6				10				3		8									32		11.9	10.4	
V	網膜芽腫	1				3				2				4		3									13		4.8	4.2	
VI	腎腫瘍	2				1				2				1		1									7		2.6	2.3	
VII	肝腫瘍	2				3				5				4		1									15		5.6	4.9	
VIII	悪性骨腫瘍	1				2				3				2		3									11		4.1	3.6	
IX	軟部組織及びその他の骨外性肉腫	2				1				1				7		4									15		5.6	4.9	
X	胚細胞腫瘍、トロホプラスト性腫瘍及び性腺腫瘍	3				3				3				6		2									17		6.3	5.5	
XI	その他の悪性上皮性新生物及び悪性黒色腫	3				0				2				3		1									9		3.3	2.9	
XII	その他及び詳細不明の悪性新生物	0				0				0				2		0									2		0.7	0.6	
	総数	43	(49)			50	(58)			51	(61)			63	(72)	62	(69)									269	(309)	100	100

I ()内は骨髄異形成症候群を含む。

III ()内は良性又は性状不詳を含む。

※1 悪性のみ。

※2 骨髄異形成症候群、頭蓋内新生物の良性又は性状不詳を含む。

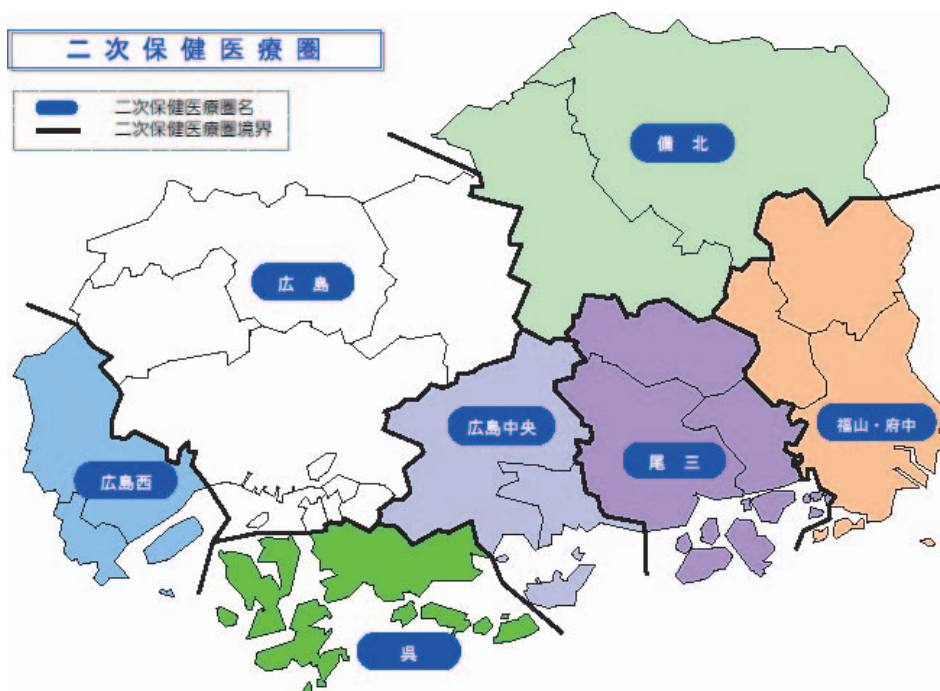
V 参 考 资 料

1. 二次保健医療圏

地域における基本的な保健医療体制の整備から、全県的な高度専門医療の確保まで、それぞれに必要なとされる機能の効果的・効率的な整備促進と医療資源の有効活用を図るため、以下の圏域が設定されている。

- ①市町を単位とする「一次保健医療圏」
- ②保健医療の基本単位としての「二次保健医療圏」
- ③全県を単位とする「三次保健医療圏」

本報告書では、二次保健医療圏を単位として死亡数、罹患数、標準化死亡比、標準化罹患比を算出している。



広島県の二次保健医療圏

各二次保健医療圏の市町名

広島	広島市、安芸高田市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸太田町、北広島町
広島西	大竹市、廿日市市
呉	呉市、江田島市
広島中央	東広島市、竹原市、大崎上島町
尾三	三原市、尾道市、世羅町
福山・府中	福山市、府中市、神石高原町
備北	三次市、庄原市

2. 広島県地域がん登録届出票

(1) 届出票 (平成18年まで)

秘

広島県がん登録届出票

* 欄は記入しないでください。

* 受付 年 月 日 * 受付No

* 受付年月日

この届出票は退院時に作成してください。

* 受付No

ふりがな		性別	年齢	生年月日
入院患者氏名		男・女		1 明治
カルテ番号 (貴院のもの)				2 大正
現住所		市	区	
		郡	町	丁目

H

臨床診断名	
① 部位 (詳細は要領参考)	左・右・両側・不明 (左右臓器がある場合は該当するものに○印)
② 原発・再発	原発・局所再発・遠隔転移* (原発部位:)・不明 ※今回登録する‘がん’が転移がんの場合は上記()内に原発部位を記入
③ 診断年月日 (がんの診断が確定した日付)	診断年月日 西暦 年 月 日 ※初発(原発)がんの診断が貴院の場合は貴院での診断年月日を記入 ※原発がんの診断が他施設の場合は他施設での診断年月日および施設名を記入 ※局所再発および遠隔転移の場合は原発がんの診断年月日を、不明の場合は貴院でがんを診断した年月日を記入 他施設名 ()
④ 受診動機 (診断契機)	(受診までの経過で該当するすべてに○印) 1 任意の受診 2 制度による検診 3 任意の健康診断 4 検診での要精査 5 自科でフォロー中 6 他病の医療施設、自施設他の診療科からの紹介 7 剖検 8 その他() * 受診の際の自覚症状 a 有 b 無
診断根拠	(該当するすべてに○印) 1 病理組織診断 2 細胞診 3 手術所見 4 内視鏡 5 画像診断 6 臨床所見 7 剖検 8 腫瘍マーカー 9 その他()
病理組織診断名	(病理検査を行った場合はその診断名を記入してください。)
⑤ 進行度	(該当するすべてに○印) 1 早期がん 2 上皮内がん 3 原発臓器に限局 4 隣接臓器への浸潤 5 所属リンパ節転移 6 遠隔転移 7 不明 (可能であれば病期を記入) Stage 【 】
⑥ 治療内容	(今回入院時行ったがんに対するすべての治療に○印) 1 手術 (内視鏡的切除を含む) (1)手術日;西暦 年 月 日 (2)術式; (3)根治度; a 治癒切除 b 非治癒切除 c 非切除 d 不明 2 放射線療法 3 化学療法 4 内分泌療法 5 免疫療法 6 対症療法 7 その他() 8 無治療 (過去に治療のある場合は、わかる範囲で初回治療についても記載) 1 手術 (内視鏡的切除を含む) (1)手術日;西暦 年 月 日 (2)術式; (3)根治度; a 治癒切除 b 非治癒切除 c 非切除 d 不明 2 放射線療法 3 化学療法 4 内分泌療法 5 免疫療法 6 対症療法 7 その他() 8 無治療
医療施設	施設名 診療科名 医師名

H

* 受付年月日

* 受付No

* 施設

* 科

* カルテ番号

* 市町村コード

* ICDO-T

* 左右

* 原発・転移

* 原発部位

* 原発左右

* 初発診断年月日

* 初発診断施設

* 動機

* 症状の有無

* 基準

* ICDO-M

* 進行度

* Stage

* 手術年月日

* 根治度

* 治療

* 初回手術年月日

* 初回根治度

* 初回治療

* 潜在 * 早期

* 多発 * 剖検

(2) 届出票 改訂版 (平成19年から)

広島県地域がん登録届出票 秘

太枠内を記入してください
*欄は事務局使用のため記入しないでください

医療機関	名称			診療科	届出医師名	* 受付番号	_____					
	* P			*		* 受付年月日	_____					
						* No.	_____					
ふりがな					貴院患者ID							
氏名	姓	名			性別	1 男 2 女 3 他	生年月日	0 西暦 1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成	年 月 日			
	住所		広島県	市 郡	区 町	丁目	*					
診断名 [原発臓器]	左右	両側臓器のみ記載 1 右 2 左 3 両側			病理 診断名	形態、性状、分化度がわかるよう詳細をお願いします						
	部位 [臓器名と 詳細部位]	例 胃U, 肺S2, など (白血病は「骨髓」, 悪性リウマチは「主病変の部位」を記載)				潜在がん 1 有 2 無 多発がん 1 有 2 無 *	* C					
診断 情報	初発・再発	1 初発 2 再発・治療開始後 3 疑い例										
	診断方法 (複数回答可)	1 原発巣の組織診 2 転移巣の組織診 3 細胞診 4 部位特異的腫瘍マーカー(AFPやPSAなど) 5 臨床検査 (画像診断, 内視鏡・体腔鏡・手術肉眼所見を含む) 6 臨床診断										
	診断日	自施設診断日	0 西暦 1 昭和 2 平成	年 月 日	診断日の優先順位は, 診断方法1-3選択の場合は検体採取日, 診断方法4-5選択の場合は検査日, 診断方法6選択の場合は入院日, 初診日							
		初回診断日	0 西暦 1 昭和 2 平成	年 月 日	初めて診断された日が前医の場合, あるいは再発・治療開始後の場合							
発見経緯	1 がん検診 2 健診・人間ドック 3 他疾患の経過観察中 4 剖検 9 その他 (自覚症状も含む)・不明											
病期	手術施行の場合は術後評価を優先 (ただし, 術前に補助療法を施行した場合は, その療法の開始前評価を採用する)											
	病巣の 拡がり	(大腸m癌の場合, 上皮内にO) 0 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移 3 隣接臓器浸潤 4 遠隔転移 9 不明										
	UICC TNM	T	N	M	ステージ	(胃, 大腸, 肝, 肺, 乳がんは必ず記載してください)						
	壁深達度	食道, 胃, 大腸, 胆嚢, 胆管の癌の場合はOをつけてください 早期癌: (01)is/ep (10)m (20)sm (30)深達度が不明の早期癌 進行癌: (40)pm/mp/S0 (51)ss/S1 (52)a1 (61)se/S2 (62)a2/ad (71)si/S3 (72)ai/adj (88)深達度が不明の進行癌 不明: (99)切除したが深達度が不明 (97)非切除, かつ肉眼・画像診断等で深達度が不明										
届出症例の腫瘍径, リンパ節転移の拡がり, 遠隔転移部位など, 病巣の拡がりの判定に役立つ情報を記載してください												
治療法 [初回治療]	観血的 治療	1 手術	1 有 2 無	実施日	0 西暦 1 平成	年 月 日						
		2 体腔鏡的 (胸腔鏡・腹腔鏡)	1 有 2 無	実施日	0 西暦 1 平成	年 月 日						
		3 内視鏡的	1 有 2 無	実施日	0 西暦 1 平成	年 月 日						
	上記治療を総合した治療結果		1 治癒切除 2 非治癒切除 3 治癒度不明 4 姑息・対症療法 9 不詳									
	その他の 治療	1 放射線治療	1 有 2 無									
		2 化学療法	1 有 2 無									
		3 免疫療法・BRM	1 有 2 無									
4 内分泌療法		1 有 2 無										
9 その他	1 有 2 無											
死亡年月日	0 西暦 1 平成	年 月 日	剖検	1 有 2 無								
* 事務局使用欄	壁深達度		観血的治療日	H	潜在		早期		多発		剖検	

(3) 届出票と届出票の書き方 第3版 (平成22年1月から)

広島県地域がん登録届出票第3版(秘)

太枠内を記入して下さい
*欄は事務局使用のため記入しないでください

医療機関	名称	照会先所属	届出者	* 受付番号				
	* P [] [] [] * [] [] []			* 受付年月日				
心りがな				* No.				
姓・名 (漢字)	姓	名	貴院患者ID	性別	1 男 2 女	生年月日	0 西暦 1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成	年 月 日
	診断時住所		広島県	市 郡				
診断名 [原発臓器]	左右 (両側臓器のみ記載)	1 右 2 左 9 不明 3 両側 (卵巣腫瘍、腎芽腫、網膜芽細胞腫が両側に発生した場合のみ)	病理診断名	形態、性状、分化度がわかるよう詳細にお願いします				
	部位 [臓器名と詳細部位]	例 胃U、肺S1、など (悪性リンパ腫は「主病変の部位」を記載)		* 潜在がん 1 有 0 無 * 多発がん 1 有 0 無 * [] [] [] [] [] [] [] [] [] []				
診断情報	初発・治療開始後	1 初発 (自施設で診断かつ/もしくは初回治療) 2 治療開始後 (前医で当該腫瘍の初回治療を開始した以降)・再発						
	診断根拠 (複数回答可)	1 原発巣の組織診 2 転移巣の組織診 3 細胞診 4 部位特異的腫瘍マーカー (PSA, AFP, HCG, VMA, 免疫グロブリン高値) 5 臨床検査 (画像診断、内視鏡・体腔鏡・手術所見を含む) 6 臨床診断					患者の全経過を通じて、がんと診断する根拠となった検査に○(初回治療前の診断に限定しない)	
	診断日	自施設診断日	0 西暦 1 昭和 2 平成	年 月 日	・初回治療前に自施設で実施した検査のうち、診断根拠の番号の最も小さい検査の検体採取日や検査日 ・他施設診断の場合は、当該腫瘍の自施設初診日			
	他施設診断日 (初回診断日)	0 西暦 1 昭和 2 平成	年 月 日	他施設診断の場合に、その診断日をわかる範囲で必ず記入 * 他施設名 ()				
発見経緯	1 がん検診 2 健診・人間ドック 3 他疾患の経過観察中 4 剖検 9 その他 (自覚症状も含む)・不明							
病期	病巣の拡がり	(大腸mがんの場合、上皮内に○) 0 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移 3 隣接臓器浸潤 4 遠隔転移 9 不明						
	UICC TNM	T [] [] []	N [] [] []	M [] [] []	ステージ [] [] []	初発の場合、UICC TNM分類は胃・大腸・肝・肺・乳がんでは必ず記載		
	* 壁深達度	食道、胃、大腸、胆管、胆のうの癌の場合は○をつけてください 早期癌： (01) is/ep (10) m (20) sm (30) 深達度が不明の早期癌 進行癌： (40) pm/mp/S0 (50) a (51) ss/S1 (52) a1 (61) se/S2 (62) a2/ad (71) si/S3 (72) ai/adj (88) 深達度が不明の進行癌 不明： (99) 切除したが深達度が不明 (97) 非切除、かつ肉眼・画像診断等で深達度が不明						
届出症例の腫瘍径、リンパ節転移の拡がり、遠隔転移部位など、病巣の拡がりの判定に役立つ情報を記載してください								
初回治療	観血的治療	手術	1 有 2 無	* 実施日	0 西暦 1 平成	年 月 日		
		体腔鏡的 (胸腔鏡・腹腔鏡)	1 有 2 無	* 実施日	0 西暦 1 平成	年 月 日		
		内視鏡的	1 有 2 無	* 実施日	0 西暦 1 平成	年 月 日		
	その他の治療	観血的治療を総合した治療結果	原発巣切除 (1 治癒切除 2 非治癒切除 3 治癒度不明) 4 姑息・対症療法・転移巣切除・試験開腹 9 不詳					
		放射線	1 有 2 無					
		化学療法	1 有 2 無					
		免疫療法	1 有 2 無					
内分泌療法	1 有 2 無							
その他	1 有 2 無 ()							
死亡年月日	0 西暦 1 平成	年 月 日	* 剖検	1 有 0 無				
* 事務局使用欄	壁深達度 [] [] []	観血的治療日 H [] [] [] [] [] [] [] [] [] []	潜在 [] [] []	早期 [] [] []	多発 [] [] []	剖検 [] [] []		

* は広島県独自項目

平成22年1月 第3版

広島県地域がん登録 届出票の書き方

(平成22年1月 第3版)

広島県 広島県医師会 放射線影響研究所

届出対象

- 1) 診断時住所が**広島県内**にある方について届け出てください。
- 2) **上皮内がんを含む悪性腫瘍**（国際疾病分類腫瘍学第3版（ICD-O-3）の性状2または3）を届け出てください。なお、**中枢神経系**（脳・脊髄・髄膜）は**良性・悪性にかかわらず**届け出てください。
- 3) **原発部位**について届け出てください。
- 4) **初回入院の退院時**と**死亡退院時**に届け出てください。
- 5) **一連の初回治療**のうち**自施設で実施したもの**について届け出てください。
- 6) **多重がん**の場合は**別々の届出票**に記入してください。多重がんかどうかの判断は、主治医または病理医の判断を優先してください。

届出票の書き方

①医療機関	自施設名称。正式名称記入が望ましい（ゴム印でも可）。照会先所属、届出者は問い合わせに対応できる担当者を記入してください。
②貴院患者ID（カルテ番号）	貴院で患者固有に与えられている番号・記号を記入してください。患者照会に使用します。
③姓・名（漢字）	重複登録を防ぐ大事な項目のため、カタカナ・ひらがな・イニシャルでの表記を避け、姓と名を別々に漢字で記入してください。なお、本名がカタカナ、ひらがなの方はそのまま、また漢字表記できない場合の外国人名はカタカナで記載してください。漢字表記できる外国人名は漢字でお書きください。本名以外に日本名（通名）を持つ場合は本名を記入してください。
④性別	該当する番号を○で囲んでください。
⑤生年月日	生年月日を記入。西暦もしくは和暦（元号）、どちらでも記入可。
⑥診断時住所	診断時に居住していた住所。市町村のみならず、マンション・部屋番号までの詳細な住所を記入してください。
診断名	⑦左右 原発部位が両側臓器のみ記入してください。左右別のない臓器（例えば、脳、甲状腺、肝臓など）は記入不要です。その他の両側臓器において、一方が他方の転移と判断されない腫瘍が左右に存在するとき、左右それぞれを独立した腫瘍として別々の届出票に記入してください。一方が他方の転移で、原発側が判断されないときは「不明」としてください。「両側」は卵巣腫瘍・腎芽腫・網膜芽細胞腫が両側に発生した場合のみ選択してください。皮膚の正中は、部位欄に「正中」と記載してください。両側臓器については《表1》「両側のある臓器」を参照してください。
	⑧部位 腫瘍の原発部位を、できるだけ詳細な情報を含んだ言葉（日本語・英語どちらでも可）で記入してください。ICD-O-3の局在コードのみでの届出はしないでください。固形腫瘍では、原発臓器名とその詳細部位を記入してください（例：「肺左上葉」、「結腸脾彎曲部」等）。転移性がんの場合は原発臓器を記入してください（例：食道がんの肺転移は、転移部位の「肺」ではなく「食道」と記入）。原発が不明な場合は「原発不明」と記入してください。白血病の場合、診断部位は「骨髄」とし、病理診断名に「急性骨髄性白血病M2」等と記入してください。悪性リンパ腫の場合、診断部位は主病変とし（例：胃の悪性リンパ腫の場合は「胃」を記入）、詳細な診断名は病理診断名に「びまん性大細胞性B細胞型リンパ腫」のように記入してください。
	⑨病理診断名 【病理診断名】腫瘍の病理組織を、できるだけ詳細な情報を含んだ言葉で記入してください。病理報告に記入されている組織型を完全に記入することが望まれます。腫瘍の形状、性状（良性、良悪不詳、上皮内、悪性等）、および分化度（高・中・低・未分化）リンパ性造血器腫瘍の場合の表面抗原（T-cell、B-cell、Null-cell）等をすべて記入してください。病理診断名がない場合は、臨床診断名を「部位」欄に記入してください。 【潜在がん】病理診断名にoccult、latent、micro、minute、incidental、unactualizedの記載がある時、有に○をつけてください。 【多発がん】一つの部位で、同じ組織型の複数のがんが診断された時、有に○をつけてください。
診断情報	⑩初発・治療開始後 初発、治療開始後・再発を区別するための項目です。 【初発】自施設において、当該腫瘍の診断、初回治療、あるいは診断と初回治療を実施した場合に○をつけてください。 【治療開始後・再発】他施設にて当該腫瘍の初回治療を開始した後に自施設にて初回治療を継続あるいは診療を継続した場合、または初回治療が完了した後再発し、自施設で死亡した場合に○をつけてください。

	⑪ 診断根拠	<p>当該腫瘍が悪性腫瘍であること、その原発部位ならびに病理組織の確定に際し、患者の全経過を通じて最も寄与した情報（初回治療前の診断に限定しない。他施設における診断情報も含む）。複数回答も可。</p> <p>【1原発巣の組織診】 原発巣からの病理組織診断によるがんの診断、白血球の骨髓穿刺を含みます。</p> <p>【2転移巣の組織診】 転移巣からの病理組織診断によるがんの診断。</p> <p>【3細胞診】 喀痰、尿沈渣、膈分泌物等による剥離細胞診、ファイバースコープ等による擦過、吸引細胞診、あるいは洗浄細胞診を含みます。白血病および悪性リンパ腫の一般血液検査も、この項に含まれます。</p> <p>【4部位特異的な腫瘍マーカー】 腫瘍マーカーとしては以下のものに限り、()内は参考として対象となる疾病をあげております。PSA(前立腺がん)、AFP(肝細胞がん)、HCG(絨毛がん)、VMA(神経芽細胞腫)、血清・尿中免疫グロブリン(多発性骨髄腫、ワルデンストロームマクログロブリン血症)高値。</p> <p>【5臨床検査】 画像診断(特殊撮影、造影全て。MRI、RI検査、PET、超音波検査を含みます)、手術・体腔鏡下の肉眼的診断を含みます。</p> <p>【6臨床診断】 1～5以外の場合。</p>
	⑫ 自施設診断日	<p>自施設において当該腫瘍の初回診断がなされた場合の届出では、初回治療前に自施設で実施した検査のうち、⑪診断根拠の番号の最も小さい検査の検体採取日や検査日を記入(組織診検体採取日、細胞診検体採取日、腫瘍マーカー検体採取日、画像診断検査日の順で優先)。前医・他施設において当該腫瘍の初回診断がなされた場合の届出では、自施設の当該腫瘍初診日を記入。生前に存在が疑われていなかったがんが病理解剖によりはじめて診断された場合は、死亡日を自施設診断日とします。西暦もしくは和暦(元号)、どちらでも記入可。年月日まで記入。</p>
	⑬ 他施設診断日(初回診断日)	<p>前医・他施設において、すでに当該腫瘍の診断がなされていた場合の届出では、前医・他施設において当該腫瘍の初回治療前に「がん」と診断する根拠となった検査を行った日をわかる範囲で必ず記入。西暦もしくは和暦(元号)、どちらでも記入可。できる限り年月日まで記入。詳細が不明な場合でも、分かる範囲で記入。(例: 4月上旬、4月頃、春頃、2009年頃等)</p>
	⑭ 発見経緯	<p>当該腫瘍が診断される発端となった状況を把握するための項目です。</p> <p>【1がん検診】 がんの早期発見・早期治療を目的とし、一連の定型的な検査を行う場合。 自覚症状を持ちながらがん検診を受けがんと診断された場合は「がん検診」とします。</p> <p>【2健診・人間ドック】 健診は健康一般に関する一連の検査を行う場合で、人間ドックは個人を対象にした、より詳細な健康一般に関する検査。</p> <p>【3他疾患の経過観察中】 入院時ルーチン検査を含みます。</p> <p>【4剖検】 剖検によってはじめて腫瘍の存在が発見された場合。</p> <p>【9その他】 自覚症状があり受診した場合など。</p>
病期	⑮ 病巣の拡がり	<p>病巣の拡がりとは、腫瘍の原発部位での拡がりの程度と、所属リンパ節・遠隔臓器への転移の有無に基づき、大まかに分類する方法です。術後病理学的診断による進展度が判明していればそれを優先し、なければ治療前の進展度を用います。ただし、腫瘍の縮小を目的とした化学療法や放射線療法、あるいは免疫・内分泌療法などを施行の後、手術(体腔鏡的・内視鏡的手術を含む)を施行した場合は、治療前の進展度を優先します。</p> <p>【0上皮内】 がんが原発臓器に局限しており、かつ上皮内にとどまるもの。</p> <p>【1局限】 がんが原発臓器に局限しているもの。</p> <p>【2所属リンパ節転移】 所属リンパ節への転移を伴うが、隣接組織、臓器への浸潤がないもの。</p> <p>【3隣接臓器浸潤】 隣接組織、臓器に直接浸潤しているが、遠隔転移がないもの。</p> <p>【4遠隔転移】 遠隔転移があるもの。所属リンパ節以外のリンパ節への転移は遠隔に○をしてください。</p>
	⑯ UICC TNM	<p>主要5部位(胃、大腸、肝、肺、乳がん)は必ずUICC TNM分類に基づき記載してください。P5～P6の「TNM臨床分類(抜粋)」を参照してください。</p>
	⑰ 壁深達度	<p>食道、胃、大腸、胆管、胆のうについては、該当する壁深達度を選択してください。非切除でも例えば内視鏡検査で胃がんのTcは(30)深達度が不明の早期癌(早期癌NOS)としてください。《表2》「壁深達度」を参照してください。</p>
初回治療	⑱ 観血的治療	<p>当該腫瘍における一連の初回治療のうち自施設で実施したものを記入してください。再発では記載不要です。</p> <p>【手術】 自施設での初回治療における、外科的治療の有無を記入。 (例: <u>包含</u>子宮頸がんの円錐切除術 <u>除外</u>前立腺がんの去勢術→内分泌療法)</p> <p>【体腔鏡的】 自施設での初回治療における、体腔鏡的治療の有無を記入。</p> <p>【内視鏡的】 自施設での初回治療における、内視鏡的治療の有無を記入。</p> <p>【観血的治療を総合した治療結果】 当該のがんに対する手術・体腔鏡的・内視鏡的治療を実施した場合のみ根治度を記入してください。初回治療として行った総合的な結果を記入してください。内視鏡的な治療を最初に行ったが、その後外科的な追加切除を必要とした場合は、外科的切除の根治度を記入してください。根治度の記入は、組織学的に判断された根治度を用いるのが好ましいです。組織的根治度が得られない場合、肉眼的根治度を用います。 ※治癒切除、非治癒切除の定義:領域(所属リンパ節、隣接臓器)までの切除は以下のように定義します。 治癒切除:腫瘍を完全に摘除した場合(相対、絶対切除を含みます)。 非治癒切除:腫瘍の切除が不完全であった場合(切除しきれなかった場合)。</p>

⑱その他の治療	<p>【放射線】自施設での初回治療における、放射線治療の有無に○をしてください。</p> <p>【化学療法】自施設での初回治療における、化学療法の有無に○をしてください。化学療法については、定義が曖昧な部分がありますが、免疫療法・BRMや内分泌療法を包含しないことに留意してください。(例: [包含]ハーセプチンによる乳がん治療、肝臓のTAI)</p> <p>【免疫療法】自施設での初回治療における、免疫療法・BRM療法の有無に○をしてください。BRM(biological response modifier:生体応答調整物質)については、「腫瘍細胞に対する宿主の生物学的応答を修飾することによって、治療効果をもたらす物質または方法」いわゆる非特異的な免疫賦活療法を指すものとします。</p> <p>【内分泌療法】自施設での初回治療における、内分泌療法の有無に○をしてください。内分泌療法とは、がん組織に対し、ホルモンバランスを替えることにより何らかの効果を求めた治療です。ホルモン投与、ホルモン代謝を拮抗する薬剤、抗ホルモン剤、エストロゲン依存性腫瘍に対する卵巣摘出術等がそれにあたります。(例: [包含]前立腺がんの去勢術)</p> <p>【その他】自施設での初回治療における、上記(手術～内分泌療法)以外の治療の有無に○をしてください。TAE(肝動脈塞栓術)、PEIT(経皮的エタノール注入療法)、温熱療法、レーザー等治療(焼灼)等を含みます。</p>
⑳死亡年月日	死亡日が判明している場合、記入してください。西暦もしくは和暦(元号)、どちらでも記入可。
㉑剖検	剖検の施行の有無について、該当する番号に○をしてください。

《表1》両側のある臓器(ICD-O-3の局在コードと部位)

局在コード	部位名	局在コード	部位名	局在コード	部位名
C07.9	耳下腺	C40.0	肩甲骨および上肢の長骨	C49.1	上肢・肩の軟部組織
C08.0	顎下腺	C40.1	上肢の短骨	C49.2	下肢・股関節部の軟部組織
C08.1	舌下腺	C40.2	下肢の長骨	C50.0-50.9	乳房
C09.0	扁桃窩	C40.3	下肢の短骨	C56.9	卵巢
C09.1	扁桃口蓋弓(前)(後)	C41.3	肋骨、胸骨および鎖骨	C57.0	卵管
C09.8	扁桃の境界部病巣	C41.4	骨盤骨、仙骨および尾骨	C62.0-62.9	精巣
C09.9	扁桃、部位不明	C44.1	眼瞼の皮膚、眼角を含む	C63.0	精巣上体
C30.0	鼻腔	C44.2	耳および外耳道の皮膚	C63.1	精索
C30.1	中耳	C44.3	その他の部位不明の顔面の皮膚	C64.9	腎盂を除く腎
C31.0	上顎洞	C44.5	体幹の皮膚	C65.9	腎盂
C31.2	前頭洞	C44.6	上肢の皮膚、肩を含む	C66.9	尿管
C34.0	主気管支	C44.7	下肢の皮膚、股関節部を含む	C69.0-69.9	眼球・涙腺
C34.1-34.9	肺	C47.1	上肢の末梢神経、肩を含む	C74.0-74.9	副腎
C38.4	胸膜	C47.2	下肢の末梢神経、股関節部を含む	C75.4	頸動脈小体

出典:地域がん登録の手引き改訂第5版[詳細版]

《表2》壁深達度

コード	表記	説明	食道	胃	大腸	胆管	胆のう
01	is/ep	癌腫が粘膜上皮にとどまる病変。基底膜を越えない。	○	○	○	○	○
10	m	癌が粘膜にとどまり、粘膜下層に及んでいない/粘膜固有にとどまる・粘膜筋板を越えない。	○	○	○	○	○
20	sm	癌が粘膜下層にとどまり、固有筋層に及んでいない。	○	○	○		
30	早期癌NOS	早期癌NOS(顕微鏡的確認の有無を問わない)	○	○	○	○	○
40	pm/mp/S0	癌が固有筋層にとどまり、これを越えていない。	○	○	○	○	○
50	a	癌が固有筋層を越えて浸潤している。			○		
51	ss/S1	癌が固有筋層を越えているが、漿膜表面に出していない。	○	○	○	○	○
52	a1	癌が固有筋層を越えているが、さらに深くは浸潤していない。			○		
61	se/S2	癌が漿膜表面に露出している。		○	○	○	○
62	a2/ad	癌が筋層を越えてさらに深く浸潤している/外膜に浸潤しているが、他臓器に浸潤していない。	○		○		
71	si/S3	癌が直接他臓器に浸潤している。		○	○	○	○
72	ai/adj	癌が直接他臓器に浸潤している。	○		○		
88	進行癌NOS	進行癌NOS(顕微鏡的確認の有無を問わない)。	○	○	○	○	○
99	不明	病変が切除されているが壁深達度不明なもの。	○	○	○	○	○
97	非切除例	登録対象癌腫で、病変が切除されていない場合。	○	○	○	○	○

広島県地域がん登録届出票第3版(秘)

太枠内を記入して下さい
*欄は事務局使用のため記入しないでください

① 医療機関	名称	照会先所属	届出者	* 受付番号 _____			
	* P _____ *			* 受付年月日 _____			
ふりがな			② 貴院患者ID				
③ 姓・名 (漢字)	姓	名	④ 性別	⑤ 生年月日	0 西暦 1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成		
						1 男 2 女	年 月 日
⑥ 診断時住所	広島県	市郡					
⑦ 左右 (両側臓器のみ記載)	1 右 2 左 9 不明	⑧ 部位 [臓器名と詳細部位]	⑨ 病理診断名	形態、性状、分化度がわかるよう詳細をお願いします			
	3 両側(卵巣腫瘍、腎芽腫、網膜芽細胞腫が両側に発生した場合のみ)			例 胃U、肺S1、など(悪性リンパ腫は「主病変の部位」を記載)	* C _____		
⑩ 初発・治療開始後	1 初発(自施設で診断かつ/もしくは初回治療) 2 治療開始後(前医で当該腫瘍の初回治療を開始した以降)・再発						
	⑪ 診断根拠 (複数回答可)	1 原発巣の組織診 2 転移巣の組織診 3 細胞診			患者の全経過を通じて、がんと診断する根拠となった検査に○(初回治療前の診断に限定しない)		
		4 部位特異的腫瘍マーカー (PSA, AFP, HCG, VMA, 免疫グロブリン高値) 5 臨床検査 (画像診断、内視鏡・体腔鏡・手術所見を含む) 6 臨床診断					
	⑫ 自施設診断日	0 西暦 1 昭和 2 平成	年 月 日	・初回治療前に自施設で実施した検査のうち、診断根拠の番号の最も小さい検査の検体採取日や検査日 ・他施設診断の場合は、当該腫瘍の自施設初診日			
⑬ 他施設診断日 (初回診断日)	0 西暦 1 昭和 2 平成	年 月 日	他施設診断の場合に、その診断日をわかる範囲で必ず記入 * 他施設名 ()				
⑭ 発見経緯	1 がん検診 2 健診・人間ドック 3 他疾患の経過観察中 4 剖検 9 その他(自覚症状も含む)・不明						
⑮ 病期の 拡がり	(大腸がんの場合、上皮内に○) 0 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移 3 隣接臓器浸潤 4 遠隔転移 9 不明						
	⑯ UICC TNM T _____ N _____ M _____ ステージ _____ 初発の場合、UICC TNM分類は胃・大腸・肝・肺・乳がんでは必ず記載						
	⑰ 壁深達度 食道、胃、大腸、胆管、胆のうの癌の場合は○をつけてください 早期癌：(01) is/ep (10) m (20) sm (30) 深達度が不明の早期癌 進行癌：(40) pm/mp/S0 (50) a (51) ss/S1 (52) a1 (61) se/S2 (62) a2/ad (71) si/S3 (72) ai/adj (88) 深達度が不明の進行癌 不明：(99) 切除したが深達度が不明 (97) 非切除、かつ肉眼・画像診断等で深達度が不明 届出症例の腫瘍径、リンパ節転移の拡がり、遠隔転移部位など、病期の拡がりの判定に役立つ情報を記載してください						
⑱ 初回治療	⑱ 観血的治療	手術	1 有 2 無	* 実施日	0 西暦 1 平成	年 月 日	
		体腔鏡的(胸腔鏡・腹腔鏡)	1 有 2 無	* 実施日	0 西暦 1 平成	年 月 日	
		内視鏡的	1 有 2 無	* 実施日	0 西暦 1 平成	年 月 日	
	観血的治療を総合した治療結果		原発巣切除 (1 治癒切除 2 非治癒切除 3 治癒度不明) 4 姑息・対症療法・転移巣切除・試験開腹 9 不詳				
	⑲ その他の治療	放射線	1 有 2 無				
		化学療法	1 有 2 無				
免疫療法		1 有 2 無					
内分泌療法		1 有 2 無					
その他		1 有 2 無 ()					
⑳ 死亡年月日	0 西暦 1 平成	年 月 日	㉑ * 剖検	1 有 0 無			
* 事務局使用欄	壁深達度	観血的治療日	H	潜在	早期	多発	剖検

* は広島県独自項目

平成22年1月 第3版

UICC TNM 悪性腫瘍の分類 第6版 TNM臨床分類(抜粋)

胃

TX	原発腫瘍の評価が不可能
T0	原発腫瘍を認めない
Tis	上皮内癌：粘膜固有層に浸潤していない上皮内癌
T1	粘膜固有層または粘膜下層に浸潤する腫瘍
T2	固有筋層または漿膜下層に浸潤する腫瘍 ¹
T2a	固有筋層に浸潤する腫瘍
T2b	漿膜下層に浸潤する腫瘍
T3	漿膜（臓側腹膜）に浸潤しているが、隣接臓器にまで浸潤していない腫瘍 ^{1,2,3}
T4	隣接臓器にまで浸潤している腫瘍 ^{2,3}

注：1. 漿膜下浸潤腫瘍では、たとえ胃結腸間膜や胃肝間膜、あるいは大網や小網を進展した場合でも、それらの漿膜が浸潤されなければT2に分類する。これら胃間膜や大・小網の漿膜に浸潤が及んだときには、T3に分類する。
2. 胃の隣接臓器とは脾、横行結腸、肝、横隔膜、脾、腹壁、副腎、腎、小腸、後腹膜を指す。
3. 胃から十二指腸や食道に浸潤が及んでいる場合には、これらの中で最も深い深達度により分類する。

NX	所属リンパ節転移の評価が不可能
N0	所属リンパ節転移なし
N1	1-6 個の所属リンパ節転移
N2	7-15 個の所属リンパ節転移
N3	16 個以上の所属リンパ節転移

結腸および直腸

TX	原発腫瘍の評価が不可能
T0	原発腫瘍を認めない
Tis	上皮内癌：上皮内腫瘍または粘膜固有層に浸潤 ¹
T1	粘膜下層に浸潤する腫瘍
T2	固有筋層に浸潤する腫瘍
T3	固有筋層をこえ、漿膜下層または腹膜被覆のない傍結腸あるいは傍直腸組織に浸潤する腫瘍
T4	直接他臓器または他組織 ^{2,3} に浸潤する腫瘍、および/または臓側腹膜を貫通する腫瘍

注：1. Tisには腺基底膜（上皮内癌）、または粘膜固有層（粘膜内癌）内に限局し、粘膜筋板を貫通して粘膜下層には至っていない癌を含む。
2. T4の直接浸潤には漿膜を介し、他の結腸直腸に浸潤する場合も含まれる。たとえば、盲腸癌がS状結腸に浸潤する場合など。
3. 肉眼的に、他の臓器や組織に密着している腫瘍はT4に分類する。しかし、癒着部に顕微鏡的に、腫瘍が認められない場合はpT3に分類しなければならない。

NX	所属リンパ節転移の評価が不可能
N0	所属リンパ節転移なし
N1	1-3 個の所属リンパ節転移
N2	4 個以上の所属リンパ節転移

注：結腸周囲または直腸周囲の脂肪組織内の腫瘍結節で、組織学的にリンパ節遺残の確認はないが、リンパ節様の平滑な外形を示すものはpNに分類する。結節の外形が不規則な場合はpTに分類し、同時にV1（顕微鏡的静脈侵襲）とする。もし、肉眼的に確認できるならばV2となる。これらの所見は静脈侵襲の存在を強く示唆するからである。

肝臓

TX	原発腫瘍の評価が不可能
T0	原発腫瘍を認めない
T1	単発で脈管浸潤のない腫瘍
T2	単発で脈管浸潤を伴う腫瘍、または多発性で、最大径が5cm以下の腫瘍
T3	最大径が5cmをこえる多発腫瘍、または門脈または肝静脈または肝静脈の大分枝に浸潤した腫瘍
T4	胆嚢以外の隣接臓器に直接浸潤する腫瘍、または肝癌破裂を起した腫瘍

NX	所属リンパ節転移の評価が不可能
N0	所属リンパ節転移なし
N1	所属リンパ節転移あり

肺

TX	原発腫瘍の評価が不可能か、または画像上または気管支鏡的には観察できないが、痰または気管支分泌物中に悪性細胞が存在すること で腫瘍の存在がわかるとき
T0	原発腫瘍を認めない
Tis	上皮内癌
T1	腫瘍の最大径が3cm以下で、健常肺組織、または肺胸膜に囲まれているもの。気管支鏡的に癌浸潤が葉気管支より中枢に及ばないもの（すなわち、主気管支におよんでいない） ¹
T2	腫瘍の大きさと進展度が以下のもの： ・最大径が3cmをこえる腫瘍 ・主気管支に浸潤が及ぶもの、腫瘍の中核側が気管分岐部より2cm以上はなれているもの ・臓側胸膜に浸潤する腫瘍 ・肺門に及び無気肺、あるいは閉塞性肺炎があるが片肺全野に及ばないもの
T3	大きさと無関係に隣接臓器、すなわち胸壁（superior sulcus tumorを含む）、横隔膜、縦隔胸膜、壁側心膜などに直接浸潤する腫瘍；または腫瘍が気管分岐部より2cm未満に及ぶもの ¹ 、しかし気管分岐部に浸潤のないもの；または無気肺・閉塞性肺炎が片肺全野に及ぶもの
T4	大きさと無関係に縦隔、心臓、大血管、気管、食道、椎体、気管分岐部に浸潤の及ぶ腫瘍；同一肺葉に散在する腫瘍結節；悪性胸水を伴う腫瘍 ²

注：1. 大きさと無関係に腫瘍の浸潤が気管支内に限局しているまれな表層浸潤型のもので、腫瘍が主気管支に及ぶものでもT1とする。
2. 肺癌と関係のある胸水の多くは腫瘍によるものである。しかし、中には何回にも及ぶ細胞診検査にて陰性の例もある、非血性で非滲出性である。こういう場合は胸水が腫瘍と関係のないこと、胸水の性状を臨床的判断で決め、その病期から除外しT1、T2、またはT3とする。

NX	所属リンパ節転移の評価が不可能
N0	所属リンパ節転移なし
N1	原発腫瘍の直接浸潤を含み、同側気管支周囲、および/または同側肺門および肺内リンパ節の転移
N2	同側縦隔リンパ節転移、および/または下気管支分岐部リンパ節の転移
N3	対側縦隔、対側肺門、同側または対側斜角筋前、鎖骨上のリンパ節転移

乳腺腫瘍

TX	原発腫瘍の評価が不可能
T0	原発腫瘍を認めない
Tis	乳管内癌
Tis(DCIS)	非浸潤性乳管癌
Tis(LCIS)	非浸潤性小葉癌
Tis(Paget)	腫瘍を認めない乳頭の Paget 病
注：腫瘍を伴った Paget 病は腫瘍の大きさに従って分類する。	
T1	最大径が 2cm 以下の腫瘍
T1mic	最大径が 0.1cm 以下の微小浸潤
注：微小浸潤とは病理学的に基底膜をこえた隣接組織へのがん細胞の拡がり、最大径が 0.1cm をこえない病巣をいう。微小浸潤病巣が複数認められる場合は最大径の病巣のみによって分類する（個々の病巣の合計を用いてはならない）。より大きな浸潤癌が多発している場合と同様に、微小浸潤病巣が多発していることを記録すべきである。	
T1a	最大径が 0.1cm をこえるが 0.5cm 以下
T1b	最大径が 0.5cm をこえるが 1.0cm 以下
T1c	最大径が 1.0cm をこえるが 2.0cm 以下
T2	最大径が 2.0cm をこえるが 5.0cm 以下の腫瘍
T3	最大径が 5.0cm をこえる腫瘍
T4	腫瘍の大きさに関係なく、胸壁または皮膚への直接進展を示す腫瘍で、T4a から T4d まで表記される。
注：胸壁は肋骨、肋間筋、および前鋸筋を含めるが、胸筋は含まない。	
T4a	胸壁への進展
T4b	乳房皮膚の浮腫〔橙皮状皮膚 (peau d'orange) を含む〕、潰瘍形成および同側乳房に限局した衛星皮膚結節
T4c	T4a, T4b の両者を共有する
T4d	炎症性乳癌
注：炎症性乳癌は類丹毒の辺縁にみられるようなびまん性の強い硬結を特徴とし、通常、その直下に腫瘍を触知しない。皮膚生検が陰性で計測可能な限局した原発腫瘍が無い場合に、臨床的な炎症性乳癌 (T4d) を病理学的に分類する際は pTX とする。T4b および T4d を除き、T1、T2、T3 の皮膚のえくぼ症状、乳頭陥凹、またはその他の皮膚病変は本分類に関与しない。	
NX	所属リンパ節転移の評価が不可能（たとえば、すでに摘除した場合）
NO	所属リンパ節転移なし
N1	可動性の同側腋窩リンパ節転移
N2	固定した同側腋窩リンパ節転移、または臨床的に腋窩リンパ節転移を認めない場合で臨床的に明らかな * 同側胸骨傍リンパ節転移。相互に、あるいは周囲組織と固定している腋窩リンパ節転移。
N2a	臨床的に明らかな * 胸骨傍リンパ節転移のみで、臨床的に腋窩リンパ節転移を認めないもの。
N3	腋窩リンパ節転移の有無を問わない同側鎖骨下リンパ節転移、臨床的に腋窩リンパ節転移を認める場合の臨床的に明らかな * 同側胸骨傍リンパ節転移、または腋窩または胸骨傍リンパ節転移の有無を問わない同側鎖骨上リンパ節転移
N3a	鎖骨下リンパ節転移
N3b	胸骨傍および腋窩リンパ節転移
N3c	鎖骨上リンパ節転移
注：* 臨床的に明らかなとは視触診、または画像診断（リンパ節シンチグラフィを除く）から検出されたものである。	

M - 遠隔転移

MX	遠隔転移の評価が不可能
MO	遠隔転移なし
M1	遠隔転移あり*
* 肺の場合：遠隔転移（同側または対側）、他肺葉に散在する腫瘍結節を含む	

問い合わせ先

広島県医師会 地域医療課『地域がん登録室』

〒732-0057 広島市東区二葉の里三丁目2番3号
TEL 082-568-1511 FAX 082-568-2112

問い合わせ専用 E-mail

ask-gan@gaku.hiroshima.med.or.jp

※E-mail又はFAXにてお問い合わせください。

3. 広島県地域がん登録届出票（平成18年まで）項目と地域がん登録標準登録票項目の対応表

広島県地域がん登録届出票項目と地域がん登録標準登録票項目の対応表				
広島県地域がん登録登録票項目		地域がん登録標準登録票項目		ロジック変換
項目名	区分および説明	項目番号	項目名	区分および説明
入院患者氏名	(漢字氏名およびふりがな)	3	姓・名	(姓・名を別々に登録)
カルテ番号	(貴院のもの)	2	カルテ番号	
性別	男・女	4	性別	1:男, 2:女, 3:その他
年齢			(項目なし)	
生年月日	(和暦)	5	生年月日	
現住所		6	診断時住所	
臨床診断名		11	診断名 (原発部位名)	(登録室では、ICD-O-3-T でコード化する)
①部位	(詳細は要領参考)			
左右別	左・右・両側・不明 (左右臓器がある場合は該当するものに○印)	12	側性	1:右側, 2:左側, 3:両側
②原発・再発	原発・局所再発・遠隔転移※ (原発部位:)・不明 ※今回登録する'がん'が転移がんの場合は()内に原発部位を記入		(項目なし)	広島:原発・再発を, 標準:診断結果に置換える (標準化の3に変換するものはなし)
③診断年月日	(がんの診断が確定した日付)西暦 ※初発(原発)がんの診断が貴院の場合は貴院での診断年月日を記入	7	診断結果	1:新発生確診, 2:治療開始後, 3:疑診
		8	初回診断日	「診断結果」の2:治療開始後の場合記載する。 (変換するものはなし)

	7 剖検					4: 部位特異的な腫瘍マーカー 9: 不明	
病理組織診断名	(病理検査を行った場合はその診断名を記入してください)	14	組織診断名	(登録室では、ICD-O-3-M でコード化(組織型、性状、分化度))	分化度は全て 9		
⑤進行度	(該当するすべてに○印)			(一つの区分を選択)			
	1 早期がん			(項目なし)			
	2 上皮内がん			0: 上皮内			
	3 原発臓器に限局		進展度	1: 限局			広島進行度を、標準: 進展度に置換え、 変換後、4 > 3 > 2 > 1 > 0 > 9 の順で選択する
	4 隣接臓器への浸潤	13	(臨床進行度)	3: 隣接臓器浸潤			
	5 所属リンパ節転移			2: 所属リンパ節転移			報告書には広島届出では必ずしも初発時の進展度が 届出されていない
	6 遠隔転移			4: 遠隔転移			
	7 不明			9: 不明			
	Stage (可能であれば病期を記入)			(項目なし)			
⑥治療内容 (今入院時行 ったがんに対す るすべての治 療に○印)	1 手術(内視鏡的切除を含む)	16	外科的治療の有 無	1: 有, 2: 無, 9: 不明 (初回治療の内容を記載)			
		17	体視鏡的治療の有 無	1: 有, 2: 無, 9: 不明 (初回治療の内容を記載)			① 今回治療, 初回治療両方に手術日がある場合は 手術年月日, と初回手術年月日を比較し早い方の治療 を交換する。
		18	内視鏡的治療の有 無	1: 有, 2: 無, 9: 不明 (初回治療の内容を記載)			② 今回治療と初回治療両方に治療コードが入ってい る時は, 初回治療のコードを交換する。但し, 初回治 療が「無治療」のみ1の時は今回治療を交換する。
	(1) 手術日(西暦) (2) 術式			(項目なし) (項目なし)			③ 初回治療のみ治療コードが入っている時は初回治 療を交換する。 ④ 今回治療のみ治療コードが入っている時は今回治 療を交換する。
	(3) 根治度; a 治癒切除 b 非治癒 切除 c 非切除 d 不明	19	外科的・体視鏡 的・内視鏡的治 療の結果	1: 原発巣完全切除 2: 原発巣不完全切除 3: 原発巣切除治癒度不明 4: 姑息/対症/転移巣切除 9: 不詳 (初回治療の内容を記載)			

2005年6月届出分までの体腔鏡的治療は18内視鏡に
含まれる

<p>⑥治療内容 (過去に治療のある場合は、わかる範囲で初回治療についても記載)</p>	2 放射線療法	20	放射線治療	1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)
	3 化学療法	21	化学療法	1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)
	4 内分泌療法	23	内分泌療法	1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)
	5 免疫療法	22	免疫療法・BRM	1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)
	6 対症療法	24	その他の治療	1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)
	7 その他 ()			
	8 無治療		(項目なし)	
	1 手術(内視鏡的切除を含む)	16	外科的治療の有無	1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)
		17	体腔鏡的治療の有無	1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)
		18	内視鏡的治療の有無	1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)
	(1) 手術日(西暦)			(項目なし)
	(2) 術式			(項目なし)
	(3) 根治度: a 治癒切除 b 非治癒切除 c 非切除 d 不明	19	外科的・体腔鏡的・内視鏡的治療の結果	1:原発巣完全切除 2:原発巣不完全切除 3:原発巣切除治療度不明 4:姑息/対症/転移巣切除 9:不詳 (初回治療の内容を記載)
	2 放射線療法	20	放射線治療	1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)
	3 化学療法	21	化学療法	1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)

今回治療, 初回治療で手術(1), その他の体腔鏡治療(7-4), その他の内視鏡的治療(7-6)のいずれかが行われている時のみ変換する
(標準3に変換するものはなし)

	4 内分泌療法	23	内分泌療法	1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)	
	5 免疫療法	22	免疫療法・BRM	1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)	
	6 対症療法	24	その他の治療 (項目なし)	1:有, 2:無, 9:不明 (初回治療の内容を記載)	
	7 その他 ()				
	8 無治療				
医療施設	施設名, 診療科名, 医師名	1	医療機関名 名称 診療科	(診療科名, 医師名は推奨項目)	
(項目なし)		25	死亡日		

地域がん登録標準登録票項目と全国がん登録システム登録票項目の対応表 *

4. 地域がん登録標準登録票項目と全国がん登録システム登録票項目の対応表

地域がん登録標準登録票項目 (標準DBS)		全国がん登録システム登録票項目 (全国がんDBS)	
項目名	区分および説明	項目名	区分および説明
医療機関名称		病院等の名称 (項目なし)	
診療科名称		診療録番号	
患者ID (項目なし)		カナ氏名(氏)	
姓 (項目なし)		カナ氏名(名)	
名		氏名(氏)	
性別	1:男 2:女 3:その他 9:不明	性別	1:男 2:女
生年月日		生年月日	
診断時住所		診断時住所	
初回診断日		診断日	自施設診断日又は当該腫瘍科初診日
自施設診断日			標準DBSの【初回診断日】、【自施設診断日】をチェックし、下記のルールで設定 ①【初回診断日】、【自施設診断日】ともに存在する場合→【自施設診断日】を設定 ②【初回診断日】のみが存在する場合→【初回診断日】を設定 ③【自施設診断日】のみが存在する場合→【自施設診断日】を設定 ④【初回診断日】、【自施設診断日】ともに存在しない場合→空白を設定(必須チェックエラー)
発見経緯	1:がん検診 2:健康診断・人間ドック 3:他疾患の経過観察中(入院時ルーチン検査含む) 4:剖検発見 9:その他(症状受診を含む)、不明	発見経緯	1:がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例 3:他疾患の経過観察中の偶然発見 4:剖検発見 8:その他 9:不明
診断結果	1:初発 2:治療開始後・再発 3:疑診	診断施設	1:自施設診断 2:他施設診断
原発部位名		原発部位(テキスト)	
原発部位コード		原発部位(局在コード)	
左右	1:右側 2:左側 3:両側 9:不明	側性	1:右側 2:左側 3:両側 7:側性なし 9:不明(原発側不明を含む)
ステージ	0:0期 1:I期 2:II期 3:III期 4:IV期 9:不明	(項目なし)	
TNM分類 T	X:TX 0:T0 1s:T1s 1:T1 2:T2 3:T3 4:T4 9:不明	(項目なし)	
TNM分類 N	X:NX 0:NO 1:N1 2:N2 3:N3 9:不明	(項目なし)	
TNM分類 M	X:MX 0:MO 1:M1 9:不明	(項目なし)	
病巣の拡がり	0:上皮下肉 1:限局 2:所属リンパ節転移 3:隣接臓器への浸潤 4:遠隔転移 9:不明	進展度・治療前	400:上皮下肉 410:限局 420:所属リンパ節転移 430:隣接臓器浸潤 440:遠隔転移 777:該当せず 499:不明
編集方式			① 標準DBSの【原発部位コード】がC420、C421の場合→777 ② ①を満たさない場合、以下のコードに変換 0→400 1→410 2→420 3→430 4→440 9→499 “-” or null→499 ③ 標準DBSの【原発部位コード】がC420、C421の場合→777 ④ ①を満たさない場合、標準DBSの【診断結果】が「2:治療開始後・再発」の場合→660 ⑤ ①も②も満たさない場合、標準DBSの【診断結果】が「3:疑診」又は「9:”-”、null」の場合→499 ⑥ ①も②も③も④も満たさない場合、標準DBSの【診断結果】のすべてが「2:無」の場合→660 ⑦ ①も②も③も④も満たさない場合、標準DBSの【診断結果】のすべてが「1:有」の場合→標準DBSの【病巣の拡がり】を以下のコードに変換 0→400 1→410 2→420 3→430 4→440 9→499 “-” or null→499 ⑧ 上記以外の場合→499

組織診断名	病理診断名(テキスト)	病理診断(形態コード)	組織診断コード	病理診断(形態コード)	組織診断コード	分化度	病理診断(テキスト)	病理診断(形態コード)	組織診断コード	分化度
診断根拠	1:原発巣の組織診 2:転移巣の組織診 3:細胞診 4:部位特異的な腫瘍マーカー 5:臨床検査 6:臨床診断 9:不明	1:原発巣の組織診 2:転移巣の組織診 3:細胞診 4:部位特異的な腫瘍マーカー 5:臨床検査 6:臨床診断 9:不明	診断根拠	1:原発巣の組織診 2:転移巣の組織診 3:細胞診 4:部位特異的な腫瘍マーカー 5:臨床検査 6:臨床診断 9:不明	① 標準DBSの【組織診断コード】が「8170, 9100, 9500, 9732, 9761」以外の場合且つ、標準DBSの【診断根拠】が「4:部位特異的な腫瘍マーカー」の場合→5 ② ①に該当しない場合、以下のコードに変換 1→1 2→2 3→3 4→4 5→5 6→6 9→9 “.” or null→9	① 標準DBSの【組織診断コード】が「8170, 9100, 9500, 9732, 9761」以外の場合且つ、標準DBSの【診断根拠】が「4:部位特異的な腫瘍マーカー」の場合→5 ② ①に該当しない場合、以下のコードに変換 1→1 2→2 3→3 4→4 5→5 6→6 9→9 “.” or null→9	1:原発巣の組織診 2:転移巣の組織診 3:細胞診 4:部位特異的な腫瘍マーカー 5:臨床検査 6:臨床診断 9:不明	1:原発巣の組織診 2:転移巣の組織診 3:細胞診 4:部位特異的な腫瘍マーカー 5:臨床検査 6:臨床診断 9:不明	① 標準DBSの【組織診断コード】が「8170, 9100, 9500, 9732, 9761」以外の場合且つ、標準DBSの【診断根拠】が「4:部位特異的な腫瘍マーカー」の場合→5 ② ①に該当しない場合、以下のコードに変換 1→1 2→2 3→3 4→4 5→5 6→6 9→9 “.” or null→9	① 標準DBSの【組織診断コード】が「8170, 9100, 9500, 9732, 9761」以外の場合且つ、標準DBSの【診断根拠】が「4:部位特異的な腫瘍マーカー」の場合→5 ② ①に該当しない場合、以下のコードに変換 1→1 2→2 3→3 4→4 5→5 6→6 9→9 “.” or null→9
外科的治療の有無	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	外科的治療の有無	1:有 2:無 9:不明	外科的治療の有無	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	① 標準DBSの【診断結果】が「2:治療開始後・再発」又は「3:疑診」の場合→2 ② 標準DBSの【診断結果】が「1:初発」の場合→無加工移行 治療情報が“.”, nullの場合→9 ③ 標準DBSの【診断結果】が「9:.”, nullの場合→9
体視鏡的治療の有無	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	体視鏡的治療の有無	1:有 2:無 9:不明	体視鏡的治療の有無	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	① 標準DBSの【診断結果】が「1:初発」の場合→標準DBSの【外科的・体視鏡的・内視鏡的治療の結果】を以下に変換 1→1 2→4 3→4 4→4 9→9 “.” or null→6 ② 標準DBSの【診断結果】が「9:.”, nullの場合→9
内視鏡的治療の有無	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	内視鏡的治療の有無	1:有 2:無 9:不明	内視鏡的治療の有無	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	① 標準DBSの【診断結果】が「2:治療開始後・再発」又は「3:疑診」の場合→6 ② 標準DBSの【診断結果】が「1:初発」の場合→標準DBSの【外科的・体視鏡的・内視鏡的治療の結果】を以下に変換 1→1 2→4 3→4 4→4 9→9 “.” or null→6 ③ 標準DBSの【診断結果】が「9:.”, nullの場合→9
外科的・体視鏡的・内視鏡的治療の結果	1:原発巣完全切除 2:原発巣不完全切除 3:原発巣切除治療 4:姑息・対応・転移巣切除 9:不詳	1:原発巣完全切除 2:原発巣不完全切除 3:原発巣切除治療 4:姑息・対応・転移巣切除 9:不明	外科的・鏡下・内視鏡的治療の範囲	1:原発巣切除 4:姑息的な観血的治療 6:観血的治療なし 9:不明	1:原発巣切除 4:姑息的な観血的治療 6:観血的治療なし 9:不明	1:原発巣完全切除 2:原発巣不完全切除 3:原発巣切除治療 4:姑息・対応・転移巣切除 9:不詳	1:原発巣完全切除 2:原発巣不完全切除 3:原発巣切除治療 4:姑息・対応・転移巣切除 9:不明	1:原発巣完全切除 2:原発巣不完全切除 3:原発巣切除治療 4:姑息・対応・転移巣切除 9:不明	① 標準DBSの【診断結果】が「2:治療開始後・再発」又は「3:疑診」の場合→6 ② 標準DBSの【診断結果】が「1:初発」の場合→標準DBSの【外科的・体視鏡的・内視鏡的治療の結果】を以下に変換 1→1 2→4 3→4 4→4 9→9 “.” or null→6 ③ 標準DBSの【診断結果】が「9:.”, nullの場合→9	
放射線治療の有無	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	放射線療法の有無	1:有 2:無 9:不明	放射線療法の有無	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	① 標準DBSの【診断結果】が「2:治療開始後・再発」又は「3:疑診」の場合→2 ② 標準DBSの【診断結果】が「1:初発」の場合→無加工移行 治療情報が“.”, nullの場合→9 ③ 標準DBSの【診断結果】が「9:.”, nullの場合→9
化学療法の有無	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	化学療法の有無	1:有 2:無 9:不明	化学療法の有無	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	① 標準DBSの【診断結果】が「2:治療開始後・再発」又は「3:疑診」の場合→2 ② 標準DBSの【診断結果】が「1:初発」の場合→無加工移行 治療情報が“.”, nullの場合→9 ③ 標準DBSの【診断結果】が「9:.”, nullの場合→9
内分泌療法の有無	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	内分泌療法の有無	1:有 2:無 9:不明	内分泌療法の有無	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	① 標準DBSの【診断結果】が「2:治療開始後・再発」又は「3:疑診」の場合→2 ② 標準DBSの【診断結果】が「1:初発」の場合→無加工移行 治療情報が“.”, nullの場合→9 ③ 標準DBSの【診断結果】が「9:.”, nullの場合→9
免疫療法・BRMの有無	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	免疫療法・BRMの有無	1:有 2:無 9:不明	免疫療法・BRMの有無	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	① 標準DBSの【診断結果】が「2:治療開始後・再発」又は「3:疑診」の場合→2 ② 標準DBSの【診断結果】が「1:初発」の場合→標準DBSの【免疫療法・BRM】【その他治療】の値をチェックし、下記の値に設定 標準DBS 全国が 【免疫】【その他】⇒【その他】 1 1 2 1 1 1 2 1 1 2 1 1 1 2 2 2 2 9 1 1 9 1 1 1 9 2 2 9 9 9 ※“.” or nullは「9:不明」として比較 ③ 標準DBSの【診断結果】が「9:.”, nullの場合→9
その他治療の有無	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	その他の治療の有無	1:有 2:無 9:不明	その他の治療の有無	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	1:有 2:無 9:不明	① 標準DBSの【診断結果】が「2:治療開始後・再発」又は「3:疑診」の場合→2 ② 標準DBSの【診断結果】が「1:初発」の場合→標準DBSの【免疫療法・BRM】【その他治療】の値をチェックし、下記の値に設定 標準DBS 全国が 【免疫】【その他】⇒【その他】 1 1 2 1 1 1 2 1 1 2 1 1 1 2 2 2 2 9 1 1 9 1 1 1 9 2 2 9 9 9 ※“.” or nullは「9:不明」として比較 ③ 標準DBSの【診断結果】が「9:.”, nullの場合→9
死亡日			死亡日		死亡日					

* 参照 都道府県がんデータベースの整備とデータ移行について 補足資料
2016年2月1日
国立がん研究センターがん対策情報センター
全国がん登録データセンター準備室

5. 広島県腫瘍登録データと地域がん登録標準登録票項目の対応表

広島県腫瘍登録		地域がん標準登録項目		2014年版	
項目名	広島県腫瘍登録	項目名	地域がん標準登録項目	項目名	2014年版
システムID		個人識別番号	登録時に自動付与		
登録受付番号	XXXXXXXXXX XXX-001-998 YYYYYY:数字	登録順序	医療機関コード表に準ずる		① 病院コード=検査センターとnull以外はそのままコピー ② ①以外、登録受付番号の上3桁xxを医療機関コードに置き換える ③ ①②で移行したデータに対し、以下の変換を行う 廃止となった医療機関コードは、現行の医療機関コードに変換を行う 検査センターは「県内その他」の医療機関とする
順番		診療科コード	医療機関関係コード表に準ずる		null
標本番号		患者ID			そのままコピー
病院コード	病院コード、null:旧データ、不明、未確認 (標本を採取した病院)	初回診断日	前区を含めた診断日 nullは未収集(D:死亡票等)		null
カルテ番号		初回診断日精度	自施設における診断日		日付文字列に変換
採取年月日	1973~現在,null(不明)	自施設診断日	nullは未収集(D:死亡票等)		9
日付けフラグ	0-5, 6	発見経緯	1:がん検診 2:健康診断・人間ドック 3:他疾患の経過観察中(入院時カルテ・検査含む) 4:剖検発見 9:その他(症状受診を含む)、不明		1-3 null→1
疑診	1:疑診 null	診断結果	1:初発 2:治療開始後・再発 3:疑診		① 性状=9→C809 ② ①以外で 原発腫瘍≠null→原発腫瘍をコピー ③ ①②以外 部位をコピー
Mu多発性	1:多発 null	原発部位コード	ICD-O-3局在(T)コード表に準ずる		① 性状=6, 9 もしくは、性状=0,1,2 かつ 原発腫瘍≠null の時 側性がある部位→9 ない部位→null ② ①以外について、 変換: 0→null 1→1 2→2 4→3 9→9 変換後、側性がない部位→null
部位	ICD-O-Tコード				
左右	0:対称でない、1:右側 2:左側 4:両側 9:不明 null(左右の区別無しも含む。)	側性	1:右側 2:左側 3:両側 9:不明		
原発腫瘍	ICD-O-Tコード 性状が6(転移)はnullでない	ステージ	0:0期 1:I期 2:II期 3:III期 4:IV期 9:不明 X:TX 0:T0 Is:Tis 1:T1 2:T2 3:T3 4:T4 9:不明		
		TNM分類 T	X:NX 0:N0 1:N1 2:N2 3:N3 9:不明 X:MX 0:M0 1:M1 9:不明		
		TNM分類 N			
		TNM分類 M			
組織診断	ICD-O-Mコード	組織診断コード	ICD-O-3形態(M)コード表に準ずる		① oncology 改訂=2 → ICD-O-3-Mコードに変換後、コピー ② oncology 改訂=3 → そのままコピー ③ 性状 6,9 → 3 ④ 変換後の組み合わせで、 (1)性状=0,1で、分化度≠9 (2)分化度=null (1)または(2)の場合、分化度を9に変換する ⑤ その形態にはその分化度しかない、という組み合わせのものはあらかじめその分化度 を与えない
性状	0-3, 6, 9	性状コード	ICD-O-3形態(M)コード表に準ずる		
分化度	1:異型度Ⅰ 2:異型度Ⅱ 3:異型度Ⅲ 4:異型度Ⅳ 5: T細胞 6:B細胞 7:スル細胞 8:NK細胞 9:未決定・未 記載又は適用外 null	分化度	ICD-O-3形態(M)コード表に準ずる		
oncology 改訂	1, 2, 3	進展度	0:上皮内 1:限局 2:所属リンパ節転移有り 3:隣接臓器への浸潤有り 4:遠隔転移あり 9:不明 null		① 性状=2 →0 ② ①以外 0→9→そのまま移行、null→9 ただし 性状=0,1,6 かつ 原発腫瘍≠null の時は9とする

壁深速度	【食道、胃、大腸、胆嚢、胆管の場合】 01:is/ep, 10:m, 20:sm, 30:早期NOS, 40:pm/mp/SO, 50:a, 51:ss/S1, 52:a1, 61:se/S2, 62:s2/ad, 71:sl/S3, 72:nl/adj, 88:進行癌NOS, 97: 非切除例, 99:不明 【上記以外の臓器(UICC第6版のT分類)】 0:Tis, 1:T1, 2:T2, 3:T3, 4:T4, 6:Ta, 9:不明 null 0:転移なし 1:リンパ節 2:リンパ節+臓器 3:臓器 4:不明 null				① 性状 0:1,2,3→1 6→2 9→1 ② ただし性状 0:1,2 で原発腫瘍の入っているもので、原発部位コードに原発腫瘍をとった場合は、2 とする。
転移		診断根拠	1:原発巣の組織診 2:転移巣の組織診 3:細胞診 4:部位特異的な腫瘍マーカー 5:臨床検査 6:臨床診断 9:不明		
診断グループ		外科的治療の有無	1:有 2:無 9:不明		
診断副グループ		体腔鏡的治療の有無	1:有 2:無 9:不明		
		内視鏡的治療の有無	1:有 2:無 9:不明		
		外科的・体腔鏡的・ 内視鏡的治療の結果	1:原発巣完全切除 2:原発巣不完全切除 3:原発巣切除治療度不明 4:姑息・対症・転移巣切除 9:不詳		
		放射線治療の有無	1:有 2:無 9:不明		
		化学療法の有無	1:有 2:無 9:不明		
		免疫療法・BRMの有無	1:有 2:無 9:不明		
		内分泌療法の有無	1:有 2:無 9:不明		
		その他治療の有無	1:有 2:無 9:不明		
		がん記載区分	1: I 欄に「がんもしくはその疑いの記載」 2: I 欄に頭蓋内の の良性腫瘍の記載 3: I 欄に「腫瘍」の記載 4: I 欄以外に 「がんもしくは頭蓋内腫瘍の記載」 6: I 欄以外に「腫瘍」 「がん疑い」の記載 7: 地域にて集計対象外の腫瘍 9: 不明		
生・手	1:生検 2:手術 null	生検・手術 (文字列)	1:生検 2:手術 null		そのままコピー null そのままコピー null
ファイル番号	各グループ内で重複は許されない。	Tno (数値)			
組合せ	0-99, null				
居住地	町コード				
登録室作業用					
更新日付	automatic	登録票受付日 登録票受付日精度 入力時の作業番号 シリアル番号 資料源	登録票を付けた日 nullは未収集(D:死亡票等) エントリーされた時点での情報を履歴テーブルから得る為の キー項目 D:死亡小票 F:遡り調査票 O:その他 R:届出票 S:採録票		0:その他 null
		集約フラグ	1-9:グループ分けIでつけた番号		
		登録日時			

6. 広島県・広島市地域がん登録資料の相互利用に関する協定書

広島県・広島市地域がん登録資料の相互利用に関する協定書

広島県を甲とし、広島市を乙として、甲と乙は、それぞれが実施する地域がん登録事業において医療機関等から収集した罹患資料（以下「収集データ」という。）の相互利用について、次のとおり協定を締結した。

（目的）

第1条 広島県内において異なる主体により実施される広島県地域がん登録と広島市地域がん登録の収集データを相互に利用し、それぞれの登録を補完することで、より精度の高い地域がん登録として発展させていくことを目的とする。

（基本的事項）

第2条 甲及び乙は、それぞれの収集データを照合し、それぞれ地域がん登録で対象とする地域内の症例について、いずれか一方にのみ登録されているデータ（以下「相互利用データ」という。）が発見された場合は、データを持たないもう一方に対して当該データの利用を認める。

2 相互利用データは、原則としてそれぞれの地域がん登録事業の集計、解析等において、自らが収集したデータと同様に使用できるものとする。

3 相互利用する収集データは、この協定書の締結以前に収集・登録されたデータも対象とする。

（協定の期間）

第3条 この協定の有効期間は、平成21年8月1日から平成22年3月31日までとする。

2 前項の期間満了の日30日前までに、甲、乙いずれからも相手方に対して文書により異議の申出がないときには、この期間は、更に1年間延長するものとし、その後において延長した期間が満了したときも、同様とする。

（地域がん登録に協力する医療機関等への周知）

第4条 甲及び乙は、それぞれに実施する地域がん登録に協力する医療機関等に対し、この協定に基づいた登録データの相互利用について理解を求めるものとする。

（守秘義務）

第5条 甲及び乙は、登録データに関する個人の秘密を完全に保護し、個人に関する情報一切を漏洩してはならない。

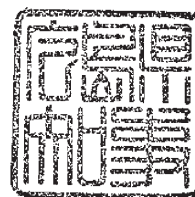
（疑義の解決）

第6条 この協定について疑義が生じた場合及びこの契約に定めのない事項で必要がある場合は、甲及び乙が協議して定めるものとする。

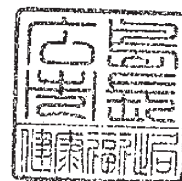
以上のとおり協定を締結したことを証するため、この証書2通を作成し、甲と乙が記名・押印をして、各自その1通を所持する。

平成21年8月1日

甲 広島県
代表者 広島県知事 藤田雄山



乙 広島市
代表者 広島市長 秋葉忠利



7. 広島県医師会 広島県地域がん登録運営委員会委員名簿

広島県地域がん登録運営委員会 委員名簿

役 職	氏 名	所 属
委 員 長	津谷 隆史	広島県医師会副会長
委 員	安井 弥	広島大学大学院医系科学研究科 分子病理学
委 員	武島 幸男	広島大学大学院医系科学研究科 病理学
委 員	今井 茂郎	呉共済病院（呉市医師会）
委 員	小笹晃太郎	放射線影響研究所 疫学部
委 員	小山 祐介	福山市民病院（福山市医師会）
委 員	作間 俊治	広島赤十字・原爆病院（広島市医師会）
委 員	杉山 一彦	広島大学病院 がん化学療法科（広島大学医師会）
委 員	立本 直邦	市立三次中央病院（三次地区医師会）
委 員	寺面 和史	三菱三原病院（三原市医師会）
委 員	徳毛 宏則	厚生連廣島総合病院（佐伯地区医師会）
委 員	則行 敏生	厚生連尾道総合病院（尾道市医師会）
委 員	平林 直樹	広島市立安佐市民病院（安佐医師会）
委 員	松浦 求樹	広島市立広島市民病院（広島市医師会）
委 員	万代 光一	東広島医療センター（東広島地区医師会）
委 員	梶原 博毅	広島県医師会 腫瘍登録室
委 員	中村 勇太	広島県健康福祉局がん対策課
委 員	山田 博康	広島県医師会常任理事
委 員	三宅 規之	広島県医師会常任理事
オブザーバー	杉山 裕美	放射線影響研究所 疫学部

広島県地域がん登録システム推進事業実施要領

(趣 旨)

第1条 本県の効果的ながん対策の推進に資するため、県内で発生するがんの特性を把握し、予防活動の有効性及びがん医療水準の評価等を行うこととし、「広島県地域がん登録システム推進事業」を実施する。

(実施主体)

第2条 この事業は、一般社団法人広島県医師会、公益財団法人放射線影響研究所、広島大学大学院医歯薬保健学研究院及び県内の有床医療機関（以下「医療機関」という。）の協力を得て、広島県が実施する。

(事業)

第3条 この事業は、医療機関からの届出によるがん患者の情報を登録（以下「がん登録」という。）することにより実施するものであり、その業務内容は次のとおりである。

- (1) がん登録運営委員会の開催
- (2) 資料利用審査委員会の開催
- (3) がん登録推進会議の開催
- (4) がん登録届出票の印刷、発送及び受理
- (5) 収集データの入力、集計及び解析
- (6) 報告書の作成
- (7) がん登録の制度の普及啓発

(業務の委託)

第4条 県は、前条の業務のうち(4)～(7)について、委託により実施するものとする。

(がん登録の対象)

第5条 登録の対象は、県内に居住する者で、悪性新生物（悪性腫瘍）と診断された後、入院治療を受けた者とする。

(がん登録の方法)

第6条 別紙様式による「広島県がん登録届出票」（以下「届出票」という。）により、次のとおり個々の患者情報を登録する。

(1) 届出

ア 医療機関の医師は、県内に居住するがん患者が入院治療を受け退院した時点において届出票に所要事項を記載する。

イ 医療機関は、届出票を1か月毎にとりまとめ、翌月の末日までに委託機関へ郵送（所定の封筒による）により提出する。

(2) 登録

委託機関は、届出票を受理し、個人情報の重複を避けるため氏名、生年月日、性別及び住所による個人を識別する作業（以下「個人同定作業」という。）を行った上で、登録を行うものとする。

(届出票の保存・管理)

第7条 届出票は、個人同定作業が終了した時点において、個人情報部分と臨床情報部分を切り離して別々に保存・管理するものとする。

(がん登録のシステム化)

第8条 がん登録の内容をより充実させ、より精度の高い情報とするため、厚生労働省の実施する人口動態調査の死亡小票及び死亡票（磁気テープ転写分）のデータ並びに広島県医師会が実施する広島県腫瘍登録事業の登録データをがん登録に取り込み、解析することとする。

(死亡小票及び死亡票の取扱い)

第9条 死亡小票及び死亡票は次のとおり取り扱う。

- (1) 死亡小票のうち悪性新生物やその他の新生物の記載のあるもの（別記のとおり）を抽出し、別紙様式第2号に転記する。（以下「転写票」という。）
- (2) がん登録で登録された個人（以下「がん登録患者」という。）とこの転写票とを照らし合わせ、両票が同一患者に由来するものか否かを確認し、別紙集計様式により登録する。
- (3) がん登録患者のうち死因ががんでない患者については、市区町村符号及び保健所符号、死亡した人の住所地、男女別、生年月日の4つの項目を用いて死亡票（磁気テープ転写分）から原死因を確認して除き、別紙集計様式により登録する。
- (4) 死亡小票及び死亡票のその他の取扱い方法については、別途定める。

(事業報告)

第10条 委託機関は、毎年、がん登録状況の集計及び解析結果について、県に報告するものとする。

- 2 委託機関は、前項の場合において、届出票を提出した医療機関に対して、当該施設に係る届出情報の集計結果を報告するものとする。
- 3 事業報告に当たっては、個人が特定されるおそれのある情報を含んではならない。

(結果の公表等)

第11条 県は、委託機関から報告された集計及び解析結果について年報にまとめて公表する。

(秘密の保持)

第12条 この事業に従事する者は、業務上知り得た個人情報を他に漏らしてはならない。

(その他)

第13条 この要領に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

この要領は、平成14年4月5日から施行する。

附 則

この要領は、平成15年7月17日から施行し、平成15年4月1日から適用する。

附 則

この要領は、平成26年8月19日から施行する。

別記 1

- ① 悪性新生物を原死因とする死亡小票
- ② 他の原死因があるが死亡原因欄又は備考欄に悪性新生物の記載がある死亡小票
- ③ 良性新生物，上皮内がん，性状不詳の新生物，死因の明示されない新生物を原死因とする死亡小票
- ④ 他の原死因であるが死亡原因欄又は備考欄に良性新生物，上皮内がん，性状不詳の新生物の記載がある死亡小票

別記 2

死亡小票の調査項目

市区町村符号及び保健所符号

事件簿番号

氏名

男女別

生年月日

死亡したとき

死亡した人の住所

死亡した人の国籍

死亡したことの種別

施設の名称

死亡の原因

その他特に付言すべきことがら

施設の所在地又は医師の住所及び氏名

備考

広島県地域がん登録システム推進事業 資料利用審査委員会設置要領

(目的)

第1条 がんの予防の推進並びにがん医療の向上及び評価を総合的に実施する体制を整備し、県民の健康保持・増進及び医療水準の向上に資するため、「広島県地域がん登録システム推進事業実施要領」第3条(2)に規定する資料利用審査委員会を設置する。

(協議内容)

第2条 この委員会は、地域がん登録事業において収集された登録情報の利用に関する事項について基準を定め、当該申請に係る登録資料の利用の可否について協議する。

(構成員)

第3条 この委員会は、別表の区分ごとに団体から推薦された委員等で構成し、委員の中から委員長1名及び副委員長1名を互選する。

(任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期については、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任を妨げない。

(事務局)

第5条 委員会の事務局は、広島県健康福祉局がん対策課に置く。

附 則

この要領は、平成15年3月4日から施行する。

附 則

この要領は、平成15年5月7日から施行し、平成15年4月1日から適用する。

附 則

この要領は、平成20年10月10日から施行し、平成20年4月1日から適用する。

附 則

この要領は、平成23年4月27日から施行し、平成23年4月1日から適用する。

附 則

この要領は、平成26年8月19日から施行する。

別 表

構 成 団 体 等	
1	一般社団法人広島県医師会
2	広島大学大学院医歯薬保健学研究院分子病理学
3	公益財団法人放射線影響研究所
4	学識経験者
5	広島県健康福祉局

広島県地域がん登録資料の利用手続要項

(目 的)

第1条 本要項は、広島県地域がん登録事業における登録資料の利用手続について定める。

(定 義)

第2条 この手続きは、当該施設以外の登録資料を研究目的で利用する場合について定めるものである。

(利用の申請)

第3条 登録資料を利用しようとする者は、広島県健康福祉局長に、広島県地域がん登録・広島市地域がん登録資料利用申請書(様式第1号)を提出する。

(利用の基準)

第4条 登録資料の利用申請があるときは、広島県健康福祉局長は、広島県地域がん登録システム推進事業資料利用審査委員会(以下「委員会」という。)に当該申請に係る登録資料の利用の可否について諮る。

委員会は、以下の基準に照らし、協議する。

- (1) 登録資料の利用が、がん予防対策及びがん医療水準の向上に寄与するものであること。
- (2) 利用する登録資料が、利用目的を達成する上で必要最小限度の範囲内のものであること。
- (3) 申請者は、登録資料の適正な使用と適切な管理を行うことができること。
- (4) 申請者は、研究実績及び目的達成の研究能力と研究遂行に必要な手段を持つものであること。
- (5) 別表各号に定める事項のうちいずれかに該当するものを含む登録資料を申請しようとする申請者は、申請者が所属する機関での倫理委員会あるいは類似の審査を経たものであること。

(申請の承認)

第5条 広島県健康福祉局長は、委員会の協議結果を受け、申請者に次のとおり回答する。

- (1) 登録資料の利用を承認した場合は、申請者に広島県地域がん登録資料利用承認書(様式第2号)を交付の上、資料を提供する。
- (2) 前条の規定により登録資料の利用を承認できない場合は、申請者に不承認の理由を付して通知する。(様式第3号)

(利用条件の付与)

第6条 広島県健康福祉局長は、登録資料の利用の承認に当たり、利用の方法、範囲等について条件を付することができるものとする。

(利用に関する責務)

第7条 申請者は、受領後の資料の取扱いについては、広島県地域がん登録資料受領書(様式第4号)及び誓約書(様式第5号)を提出するとともに、以下に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 申請書に記載された目的以外に資料を利用しない。

- (2) 申請書に記載された資料の利用期間及び利用方法を厳守する。
 - (3) 結果のいかなる公表においても、個人を特定する情報を明らかにしない。
 - (4) 結果の公表を行った場合、学会発表抄録、論文別刷等を広島県健康福祉局がん対策課へ提出する。
 - (5) 資料の利用期間が終了した場合、あるいは資料が不要となった場合は、直ちに広島県健康福祉局がん対策課へ返却する。
 - (6) 資料に関わる全ての機密保持について遵守する。
- 2 広島県健康福祉局長は、登録資料提供記録（様式第6号）により、提供の状況を把握する。
- (その他)
- 第8条 この要項に定めるもののほか、必要な事項は、委員会で協議の上、別に定める。

附 則

この要項は、平成15年5月12日から施行する。

附 則

この要項は、平成18年3月6日から施行する。

附 則

この要項は、平成20年10月10日から施行し、平成20年4月1日から適用する。

附 則

この要項は、平成22年4月14日から施行し、平成22年4月1日から適用する。

附 則

この要項は、平成23年7月20日から施行し、平成23年4月1日から適用する。

附 則

この要項は、平成25年2月1日から施行する。

(別表)

- 1 生年月日
- 2 死亡年月日
- 3 単一及び複数の情報の連結等で個人を特定することが可能であると広島県健康福祉局長が認めるもの

(様式第1号)

広島県健康福祉局がん対策課	受付	平成 年 月 日	No.
広島市健康福祉局保健部保健医療課	受付	平成 年 月 日	No

広島県地域がん登録・広島市地域がん登録資料利用申請書

平成 年 月 日

広島県健康福祉局長様

広島市健康福祉局長様

申請者 施設名

所属及び職名

氏名

印

住所

電話番号

広島県地域がん登録・広島市地域がん登録事業に係る資料を利用したいので、承認してください。

新規・継続の別	イ 新規 ロ 継続 広島県(前回承認:平成 年 月 日/承認番号:第 号) 広島市(前回承認:平成 年 月 日/承認番号:第 号)	
研究課題		
研究目的		
研究方法		
共同研究者氏名 及び所属機関名		
必要とする 登録資料 (1~4の項目について、該当する内容の□に○及び()内に具体的に記載してください。)	1. 対象の範囲	<input type="checkbox"/> 広島県全域 <input type="checkbox"/> 広島市 <input type="checkbox"/> 特定の地域 []
	2. 部位	<input type="checkbox"/> 全部位 <input type="checkbox"/> 特定の部位または組織型 []
	3. 性状	<input type="checkbox"/> 悪性 <input type="checkbox"/> 上皮内がん <input type="checkbox"/> 良性(脳・脊髄・髄膜のみ)
	4. 診断年	年 ~ 年
	5. 資料の入手方法	<input type="checkbox"/> リスト形式(固定長・CSV・MS Excel・MS Access) <input type="checkbox"/> その他具体的事項 []
資料の利用期間	平成 年 月 日 ~ 年 月 日 (基本的に1年とします)	
倫理委員会等の承認	年 月 日 承認番号 第 号	
所属機関の長承認欄 (倫理委員会等がない場合のみ)	上記の申請については、所属機関の長として承認します。 所属機関名 所属機関長名 印	

- 1 別表に定める登録資料を申請しようとする場合は、倫理委員会等の承認を取ってください。倫理委員会等の承認機関がない場合は、所属機関長の承認を取ってください。
- 2 別添の「地域がん登録詳細定義」及び研究計画書を添付してください。

(様式第2号)

が対第 号
平成 年 月 日

様

広島県健康福祉局長
〒730-8511 広島市中区基町10-52
が ん 対 策 課

広島県地域がん登録事業に係る資料の利用について（通知）

平成 年 月 日付けで申請のこのことについては、(次の条件を付して) 承認
します。

(様式第3号)

が対第 号
平成 年 月 日

様

広島県健康福祉局長
〒730-8511 広島市中区基町10-52
が ん 対 策 課

広島県地域がん登録事業に係る資料の利用について（通知）

平成 年 月 日付けで申請のこのことについては、承認できません。

（理由）

(様式第 4 号)

広島県地域がん登録資料受領書

広島県地域がん登録事業に係る資料を、広島県健康福祉局 承認番号
が対第 号 により受領しました。

資料の利用に当たっては、別紙誓約書の各事項について遵守します。

平成 年 月 日

広島県健康福祉局長様

施設名
所在地
受領責任者
所属及び職名
氏名

印

(様式第5号)

誓 約 書

広島県地域がん登録事業に係る資料を利用するに当たり、個人情報の秘密保持のため、次の事項について遵守します。

- 1 資料から知り得たいかなる情報も他に漏らさない。
- 2 資料から知り得たいかなる情報も厳重に管理保管する。
- 3 資料から知り得たいかなる情報も申請書の目的以外に使用しない。
- 4 資料利用期間が終了した場合、あるいは資料が不要となった場合は、直ちに返却する。

平成 年 月 日

申 請 者
住 所
所属及び職名
氏 名
電 話 番 号

印

広島県健康福祉局長様

(様式第6号)

登録資料提供記録

申請年月日	提供年月日	承認番号	資料名	施設名 所属・職名	氏名	返却年月日	備考

広島県のがん登録（平成27年集計）

令和元年10月31日 発行

編集 広島県医師会地域がん登録運営委員会
〒732-0057 広島市東区二葉の里三丁目2番3号
TEL (082)568-1511

発行 広島県
一般社団法人 広島県医師会
公益財団法人 放射線影響研究所

印刷所 レタープレス株式会社
〒739-1752 広島市安佐北区上深川町809番地の5
TEL (082)844-7500
